

東安房漁業協同組合 加工処理施設(ヒシキ加工場)整備工事

2023年 2月

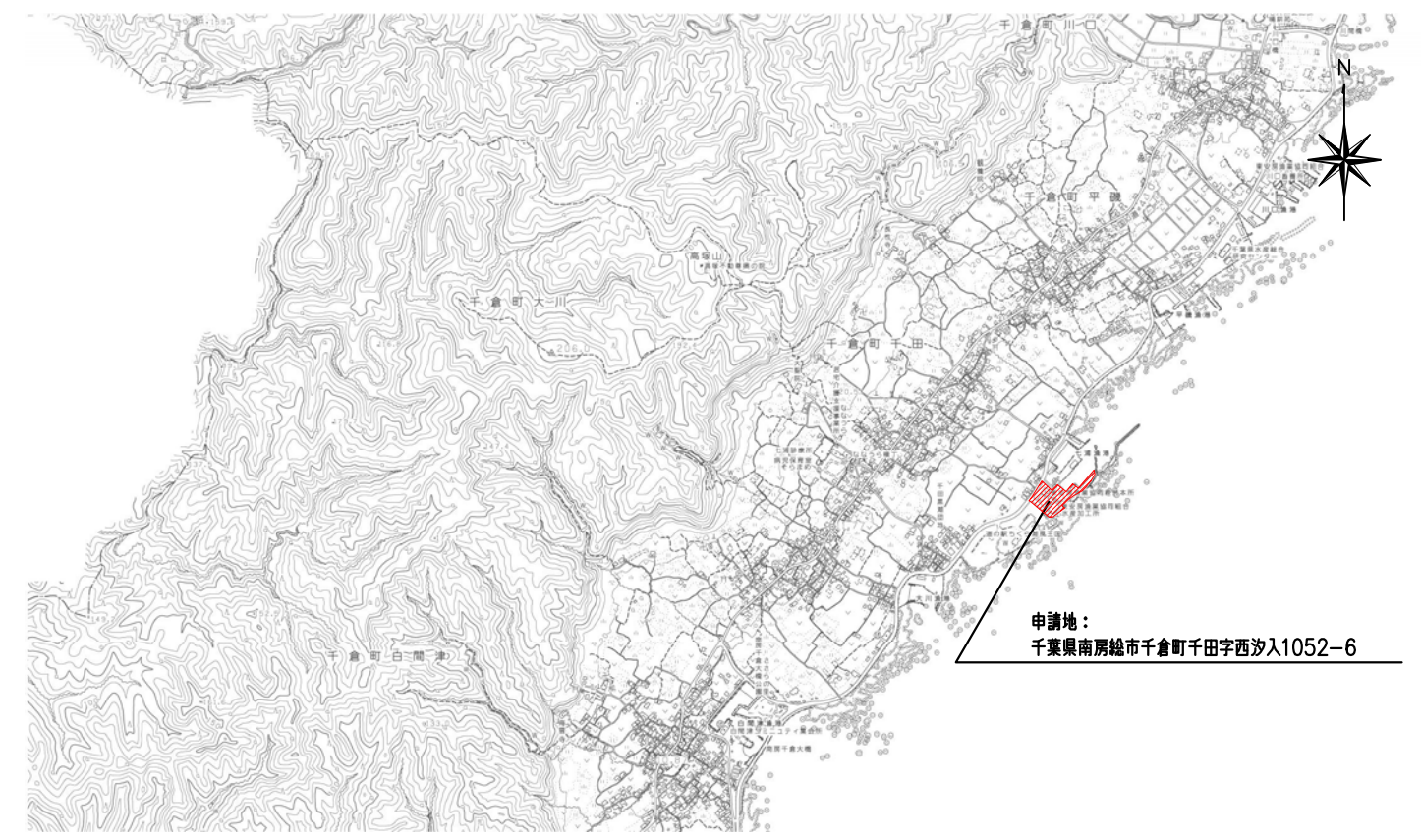
設計監理

 株式会社 朝日設計

意匠			意匠			機械設備			電気設備		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	図面リスト	—	A-61	排水処理施設 機械室仕様図	1:200	MP-01	空調設備 機器表	—	E-01	電気設備 特記仕様書	—
A-01	建築概要・案内図	—	A-62	排水処理施設 処理槽仕様図	1:200	M-01	空調設備 機器表	—	E-02	高圧受変電設備 単線結線図(撤去・改修工事)	—
A-02	配置図	1:600				M-02	空調設備 1階平面図	1:400	E-03	幹線・弱電設備 系統図	—
A-03	特記仕様書(1)	—				M-03	空調設備 2階平面図	1:400	E-04	動力盤結線図	—
A-04	特記仕様書(2)	—				M-04	空調設備 屋上階平面図	1:400	E-05	動力盤一覧表	—
A-05	工事区分表	—				M-05	空調設備 詳細図	1:200	E-06	幹線・動力設備 1階平面図	1:200
A-06	敷地求積図	1:800				P-01	衛生設備 器具表・機器表・樹リスト・凡例表	—	E-07	幹線・動力設備 2階平面図	1:200
A-07	床面積求積図	1:300				P-02	衛生設備 系統図	—	E-08	照明器具姿図(1)	—
A-08	各階室別面積算定図	1:300				P-03	衛生設備 外構図	1:500	E-09	照明器具姿図(2)	—
A-09	法チェック、消防有窓判定算定図(1)	1:100				P-04	衛生設備 1階平面図	1:200	E-10	照明器具姿図(3)	—
A-10	法チェック、消防有窓判定算定図(2)	—				P-05	衛生設備 2階平面図	1:200	E-11	電灯分電盤一覧表	—
A-11	仕上表(1)	—				P-06	衛生設備 詳細図	1:100	E-12	誘導標識・非常照明設備 1階平面図	1:200
A-12	仕上表(2)	—				P-07	浄化槽設備 仕様・構造図(参考)	1:100	E-13	誘導標識・非常照明設備 2階平面図	1:200
A-13	1階平面図	1:200	構造						E-14	電灯設備 1階平面図	1:200
A-14	2階平面図	1:200	図面番号	図面名称	縮尺				E-15	電灯設備 2階平面図	1:200
A-15	屋根伏図	1:200	C-01	構造設計標準仕様	—				E-16	コンセント設備 1階平面図	1:200
A-16	立面図	1:300	C-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	—				E-17	コンセント設備 2階平面図	1:200
A-17	断面図	1:300	C-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	—				E-18	弱電(TEL・LAN・TV)設備 1階平面図	1:200
A-18	矩計図(1)	1:80	C-04	鉄骨構造標準図(1)	—				E-19	弱電(TEL・LAN・TV)設備 2階平面図	1:200
A-19	矩計図(2)	1:80	C-05	鉄骨構造標準図(2)	—	排水処理施設			E-20	自動火災報知設備 凡例・注記	—
A-20	矩計図(3)	1:80	C-06	既製品柱脚標準図	—	図面番号	図面名称	縮尺	E-21	自動火災報知設備 系統図	—
A-21	矩計図(4)	1:80	C-07	ボーリング柱状図(1)	—	H-01	排水処理施設 浄化施設敷地位置図	1:500	E-22	自動火災報知設備 1階平面図	1:200
A-22	屋内階段詳細図	1:80	C-08	ボーリング柱状図(2)・位置図	—	H-02	排水処理施設 浄化施設水槽製作図	1:80	E-23	自動火災報知設備 2階平面図	1:200
A-23	荷物エレベーター詳細図(1)	—	C-09	基礎伏図	1:200	H-05	排水処理施設 浄化施設送水設備設置図	1:80	E-24	電気設備 外構図(排水処理棟引込)	1:400
A-24	荷物エレベーター詳細図(2)	1:45	C-10	1階伏図・クレーン架台伏図	1:200	H-06	排水処理施設 浄化施設送風設備設置図	1:90			
A-25	荷物エレベーター詳細図(3)	1:45	C-11	2階伏図・R階伏図	1:200	H-10	排水処理施設 機械室設備設置図	1:60			
A-26	荷物エレベーター詳細図(4)	1:45	C-12	軸組図(1)	1:200	H-11	排水処理施設 水槽上部開口部詳細図	1:30			
A-27	荷物エレベーター詳細図(5)	1:45	C-13	軸組図(2)	1:200	H-13	排水処理施設 調整槽上部開口部蓋作成図	1:30			
A-28	1階事務所平面詳細図(1)	1:80	C-14	軸組図(3)	1:200	H-14	排水処理施設 iP槽上部開口部蓋作成図	1:30			
A-29	1階事務所平面詳細図(2)	1:80	C-15	軸組図(4)	1:200	H-15	排水処理施設 iP槽上部長尺開口部蓋作成図	1:30			
A-30	2階事務所平面詳細図(1)	1:80	C-16	基礎リスト	1:60	H-16	排水処理施設 混合槽上部開口部蓋作成図	1:30			
A-31	2階事務所平面詳細図(2)	1:80	C-17	RCリスト	1:60	H-18	排水処理施設 ヒジキ加工処理水系統配管図	—			
A-32	展開図(1)	1:100	C-18	鉄骨リスト(1)	1:60	H-20	排水処理施設 希釈海水流入系統配管図	—			
A-33	展開図(2)	1:100	C-19	鉄骨リスト(2)	1:60	H-21	排水処理施設 水槽内処理水移送系統配管図	—			
A-34	展開図(3)	1:100	C-20	鉄骨詳細図	1:60	H-22	排水処理施設 送風系統配管図	—			
A-35	展開図(4)	1:100	C-21	補助部材図(1)	1:200						
A-36	展開図(5)	1:100	C-22	補助部材図(2)・ブドウ棚図	1:200						
A-37	展開図(6)	1:100	C-23	クレーン架台詳細図	1:60						
A-38	天井伏図	1:200	C-24	排水処理施設 機械室 伏図・軸組図	1:100						
A-39	1階建具キープラン	1:200	C-25	排水処理施設 機械室 断面リスト	1:60						
A-40	2階建具キープラン	1:200	C-26	排水処理施設 処理槽 伏図・軸組図	1:100						
A-41	建具表(1)	1:100	C-27	排水処理施設 処理槽 断面リスト	1:60						
A-42	建具表(2)	1:100	C-28	構造雑部材図	1:100						
A-43	部分詳細図(1)	図示									
A-44	部分詳細図(2)	図示									
A-45	ホイスト式天井クレーン詳細図	1:50									
A-46	外構図	1:400									
A-47	外構詳細図	図示									
A-48	1階サイン平面図	1:200									
A-49	2階サイン平面図	1:200									

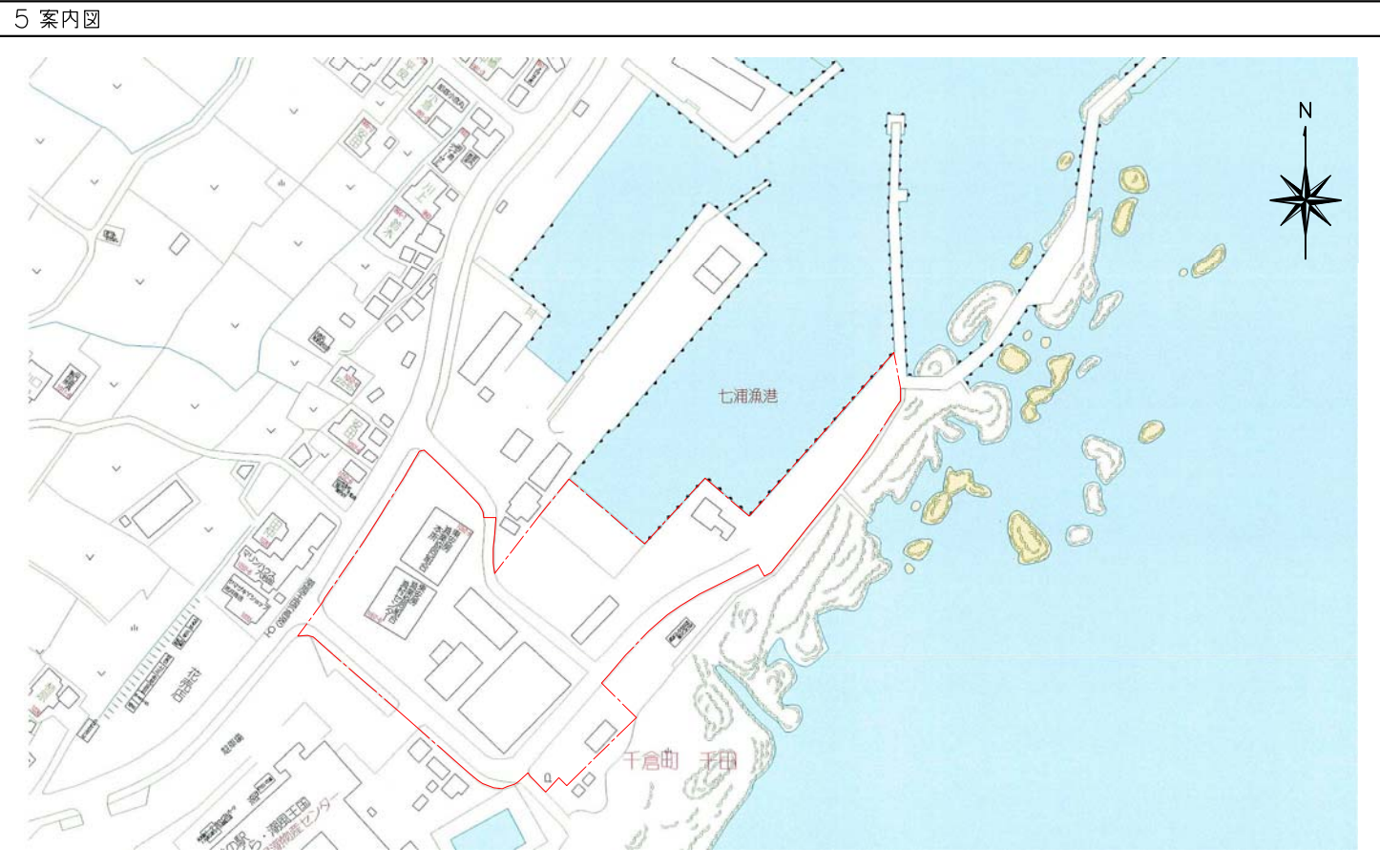
建築概要

1 一般事項		4 位置図	
工事名称	東安房漁業協同組合 加工処理施設(ヒジキ加工場)整備工事	建築主	(社名) 東安房漁業協同組合 (住所) 千葉県南房総市千倉町千田1052-6
敷地位置	千葉県南房総市千倉町千田字西汐入1052-6	工事概要	工事種別
	用途地域		○新築 ●増築 ○別棟増築 ○増改築 ○改築 ○移転 ○用途変更 ○大規模の修繕 ○大規模の模様替え
	防火地域		主要用途
	その他の指定(都市計画)		ヒジキ加工場
道路	道路巾員 10.0m(市道) 敷地に接している部分の長さ 76.74 m	形態規制	工期予定 着工 05年 07月 01日 竣工 06年 02月 29日
面積	敷地面積	高さ	高度地区
	申請部分(ヒジキ加工場)	申請部分(コナカ(1))	高度利用地区
	申請部分(排水処理機械室)	申請部分(コナカ(2))	斜線制限
	申請部分(排水処理水槽)	申請以外の部分(既存建物)	最高の高さ
	申請部分(コナカ(1))	合計	最高の軒の高さ
	申請部分(コナカ(2))	2,385.77 m ²	
	申請以外の部分(既存建物)	2,247.48 m ²	
合計	3,599.23 m ²		
延べ床面積	3,623.57 m ²		
容積対象床面積	3,599.23 m ²		
建ぺい率	19.71% ≤ 許容		
容積率	29.78% ≤ 許容		

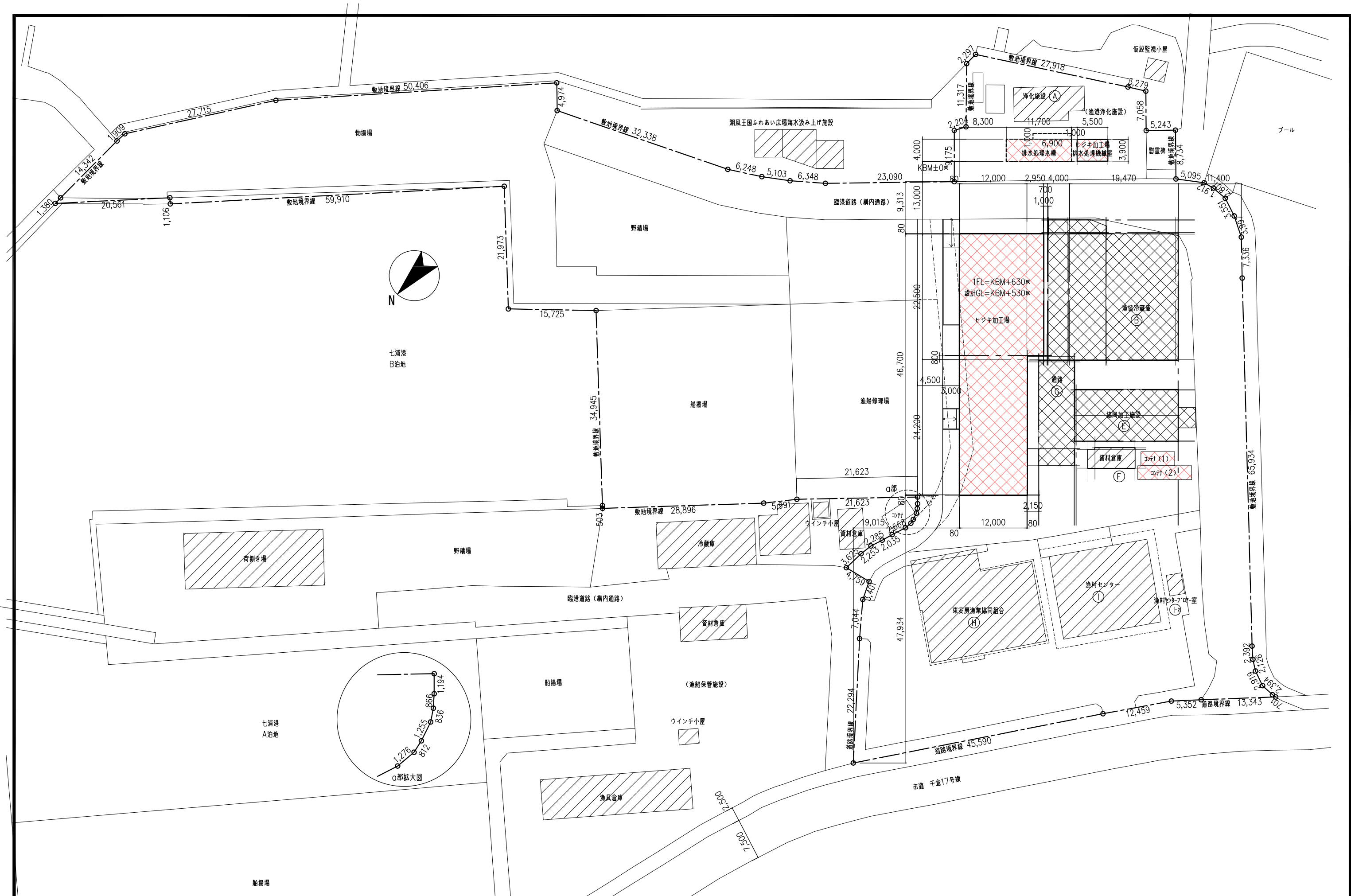


申請地:
千葉県南房総市千倉町千田字西汐入1052-6

2 建築物概要	
構造	基礎 直接基礎 架構 鉄骨造 準耐火建築物ロ-2 増築部:2階建て
外部構造	屋根 超耐候性ダブルバック折板 上弦材:t=8.0 下弦材:t=6.0 H=160 グラスウール10K t=100 (FP030RF-1922-1(1))
	庇 アルミ押出形材既製品
	外壁 押出成形セメント板 t=60 縦張り(FP060NE-9035) 吹付けタイル仕上(複層塗材RE) 目地:ポリサルファイド系シーリング
その他	軒樋:カラー塩ビ250×150角 壁樋:高排水システム カラーVP 100φ コンクリート打放シ補修(増打 t=20) H=1,100 目地:ポリサルファイド系コーキング 伸縮目地 20×20 @3,000以内
外構工事	アスファルト舗装、ライン引き他 コンクリート基礎、オイルタンクコンクリート防油堤 雨水排水設備
建築設備の種類	●給水 ●排水 ●電気 ○ガス ●換気 ●空調 ○避雷針 ●昇降機 ●非常用照明 ○非常用エレベーター ○機械排煙 ●浄化槽 ●排水処理施設
消防設備の種類	●火災報知設備 ○非常警報 ○誘導灯 ○漏電警報 ○屋内消火栓 ○スプリンクラー ○連結送水管 ○消防用水利 ○屋外消火栓 ○非常コンセント ○化学消火 ●誘導標識



3 内部仕上								
内	室名	床	巾木	H	壁	天井	CH	備考
部								
仕					仕上表参照			
上								



- 16.屋根工事 ① 種 別 イ. 折板工型 ② 折板工型 ③ ルーフデッキ ニ. (瓦葺き) ④ 板 厚 ① 0.6mm ② 0.8mm ハ. 1.0mm ニ. 1.2mm ⑤ 材 質 及 イ. カラー焼付 (5年) ロ. 塩ビ被覆 (7年) ⑥ アルミニウム 亜鉛合金メッキ鋼板 (10年) ニ. アルミメッキ (20年) メーカー保証期間 ホ. フッソ樹脂 (20年) ヘ. 耐酸被覆 (20年) ト. ステンレス (20年) チ. 表面処理亜鉛合金板 (20年) 4. 裏面仕上はサービスコート塗とする 5. 裏 打 材 イ. 無機質不燃材 ロ. ガラス繊維材 ハ. 石膏ホームシート ニ. 発泡ポリスチレンシート ホ. (6. 裏 打 材 厚 厚 4 mm

- 17.金 属 工 事 ① 製作図及び見本品等を提出し、監督員の承認を得た後施工すること。 ⑥ マンホール種別 イ. 鑄鉄製耐重型 鍍付 ⑦ 鑄鉄製一般 鍍付 ハ. SUS製 ② 鋼製のトラップ外部 亜鉛メッキジャブ錆仕上 仕上 イ. 防水タイプ ロ. 防臭タイプ ⑧ (防水、防臭タイプ) その他 イ. S.O.P塗 ロ. 床材と同材仕上 ③ グレーチング種別 イ. 耐重型 ロ. 一般型 ⑨ SUS製 ノンスリップタイプ ④ フォーター、根巻等 ⑤ ホワイトキーストン厚 0.8mm 亜鉛目付量 (90Kg/m² 片面) 両面仕上 ⑩ ノンスリップ種別 ⑪ SUS製 ロ. 真ちゅう製 ハ. 磁器タイル ニ. (寸法 イ. 27mm ロ. 32mm ⑫ 38mm ニ. (⑥ ステンレス SUS-304 (18-8 ステンレス) ⑬ 天井点検口、ドレーン、~~排水管~~ トイレブス等は種類、型状寸法、材質は図面による。 ⑭ その他は詳細仕様については図示による。

- 18.左 官 工 事 ① モルタルは亀裂防止剤、接着剤、防水剤、その他の湿和剤を必要に応じて監督員と協議の上使用する。 ② モルタル塗厚 ① 内壁厚20mm ② 外壁厚25mm ③ 床厚30mm ③ 表面硬化剤 表面硬化剤 A イ. セメント系練付式同時施工 (厚 mm) ④ セメント系散布式同時施工 (厚 4mm) 表面硬化剤 B ⑤ 珪弗化合物塗布 (シールハード鏡面仕上げ) 表面硬化剤 C ⑥ 珪弗化合物塗布 (シールハード鏡面仕上げ) 表面仕上 イ. ノンスリップ仕上 ロ. 平滑仕上 ハ. トップコート仕上 ニ. (④ 吹付タイル種 類 ⑦ 無機質系 ロ. 有機質系 ハ. (仕 上 イ. トップコート ロ. コテ押工 ⑧ ローラー押工 ニ. (

- 19.建 具 工 事 1. カーテンウォール ② アルミサッシ イ. アルマイト処理仕上 ③ 電解着色 ハ. 自然発色 ニ. (③ 鉄製建具 ジンクロメート防錆処理 4. ステンレス建具 5. 自動扉 6. 木製建具 7. シャッター ガイドレールの絵て及びボトムバー、スラットの下部 H=300mmはステンレス製とする。 8. オーバードア 断熱オーバースライダー ⑨ 鉄製扉の下枠 下枠はステンレス製 厚2mmとする。 ⑩ 建具金物 ⑪ マスターキー作成 ⑫ 建具の製作図を提出し監督員の承認を得た後、製作すること。

20.塗 装 工 事 鉄部の錆止処理及仕上ペイントは下記の通りとする。

	場 所	内、外部共	塗 料 名	工場刷毛塗	素地ごしらえ	現場仕上塗料
①	見えがかり (海の近く)	K-5674	鉛・クロムフリー錆止ペイント	2回塗	A種、B種、C種	フタル酸樹脂又はフェノール樹脂
2	見えがかり (一般)	K-5674	鉛・クロムフリー錆止ペイント	2回塗	A種、B種、C種	フタル酸樹脂又はフェノール樹脂
③	見えがくれ	K-5674	鉛・クロムフリー錆止ペイント	2回塗	A種、B種、C種	—————

- 21.内 装 工 事 ① 使用する材料は JIS 規格品とし、特殊材料はこれに準拠し前もって見本提出すること。又見本貼を行い監督員の承認を得ること。 2. 合板は図示なき限り次の通りとする。 イ. 塗装下地はシナ合板 ロ. 水廻りはタイプI合板 ハ. ラワン合板等級は 4級とする。 ③ 不燃処理の有無に關しては特に注意のこと。 ④ 内装用グラスウール 密度 24kg/m³

- 22.雑 工 事 ① 特記なき各材料の材質、色調については監督員の承認を得ること。 2. 流し台、ガス台、水切櫃、吊戸棚等は図示仕様通り設置のこと。給排水の位置等については設備業者と充分打合せし確認すること。 3. 冷却機器配管及び連絡配管等の貫通箇所 400mm x 600mm 計 (箇所) 4. 防錆材 イ. 硬質ゴム (150 mm x 130 mm) ロ. 木材 (mm x mm) アンカーボルト径 16mm チドリ止 @600 5. 冷蔵、貯水室内の床押入コンクリート目地切 コンクリート打設後、コンクリートカッターにて深さ 30mm程度とし間隔はスパンごと又は5~6mほどの範囲で切断し冷却後エポキシ樹脂充填すること。 6. フローヒーティング コンクリート埋込みに際して監督員立合の上埋設のこと。(防熱工事) ⑦ 表 札 形状寸法 (300 x1,200) 字数 (32文字) 材質 (ステンレス) ⑧ 壁 面 文 字 形状寸法 (x) 字数 (文字) 図示位置に設置、書体等については監督員の指示を受ける。壁面書の場合はマリンペイントを使用すること。 マーク 図示 ⑨ 区 画 ペン キ 区画の枠線を幅100mmにてペイントで書込む。書込みについては監督員の承認を受けること。(図示による) ⑩ 階 数 表 示 SUS板切文字 H.L仕上 150x150 ⑪ 室 名 札 黒カッティングシート 文字高=125 20ヶ所 ⑫ エアーシャワー (図示による) 13. パーティション 焼付け鋼板パネル t=40 H=2,670 ⑬ プ ラ イ ン ド アルミ製既製品 W=25 15. 殺菌手洗乾燥機 16. 緩 降 機 床付型式 D2-600 同等品以上 ⑭ ホースかけ 壁掛け200x150x160 ステンレス (20mホース収納、1階作業室 4ヶ所、ボイル室 2ヶ所、加工室 3ヶ所) ⑮ 消火器ケース 床置き型 スチール (杉田エース (株) UFB-3F-3026-PWH同等品) 10個 据付型 ステンレス (モリタ宮田工業 (株) BF101S同等品) 2個

- 23.外 構 工 事 1. コンクリート舗装 Fc=180Kg/cm² スランプ8cm 減水剤入 鉄筋 13 D モチアミ @200 目地@3m500以内 目地巾 10mm ストレートアスファルト充填 コンクリート厚150mm 割栗石厚 150mm 路床 厚 (mm) 10ton 以上ローラー転圧とする。 ② アスファルト舗装 表層 (加熱アスファルト混合物) 厚50 mm 表層路盤 (粒状調整) 厚100 mm 下層路盤 (切込砂利) 厚 (200 mm) 10ton以上のマグナムローラー及び8~15ton以上のタイヤローラー転圧とする。 表層 (加熱アスファルト混合物) 厚 35mm 図示位置に設置し舗装仕様は上記の (No.)による。 イ. 歩車道境界ブロック ロ. 地先境界ブロック ハ. ((mm)x (mm) ③ 簡 易 舗 装 ④ 歩 道 切 下 げ ⑤ 境 界 ブ ロ ッ ク ⑥ 既 設 ン グ リ ー ド 字 溝 ⑦ フ ェ ン ス ⑧ ガ ー ド レ ー ル ⑨ 門 塚 ⑩ 花 壇 ⑪ 植 樹

B.給排水衛生・換気空調設備工事 給排水衛生設備特記仕様書による。

C.電 気 設 備 工 事 電気設備特記仕様書による。

- D.防 熱 工 事 1.防 熱 防 湿 工 事 ① ポリスチレン成型板 A (連続押し出し発泡) 密度 25 kg/m³以上 熱伝導率λ=0.028W/(m.K) 以下 ② スチレン成型板 B (連続押し出し発泡) 密度 25 kg/m³以上 熱伝導率λ=0.028W/(m.K) 以下 ③ ウレタン成型板 密度 35 kg/m³以上 熱伝導率λ=0.029W/(m.K) 以下 ④ 吹付ウレタン 熱伝導率λ=0.026W/(m.K) エヤーレス法にて1回の吹付量を所定厚さ以下とし数回に分けて施工する。 又、グラスメッシュを入れて吹付をする。 ⑤ グラスウール 密度 24 kg/m³ 熱伝導率λ=0.034W/(m.K) ⑥ 断 熱 パ ネ ル 断熱性能 0.28、0.42W/(m².K) 厚 (0.4 mm) 金属板の間にウレタン発泡を施したもの (不燃パネル) ⑦ 防 湿 層 図示通りとしアスファルトルーフィングフェルトは JIS A 6005 に合格品使用 ⑧ 目 地 部 分 の 増 貼 PC版等の目地防湿処理として重ね幅 100 以上確保し、自着層付の防湿材を貼。 ⑨ 断 熱 ボ ー ル ト SUSボルト φ 6mm とする。 2.防 熱 屏 工 事 1. 形状寸法、開き勝手は図面参照のこと。扉の周囲、凍結防止用ヒーターを取付る。又、温度調整器を取付けエアーカーテン用のマグネットスイッチは防熱扉の操作盤の内部に組込む。 エアーカーテンと防熱扉を連動すること。 2. 両引分け電動扉の場合、片方の扉が扉半分開くことのできるよう回路を組込むこと。 3. 電動扉自動閉装置 荷室、前室、冷蔵室の天井に受光器設置、位置等については電気図参照又は監督員の承認を受けること。

E.冷 却 設 備 工 事 1. 冷却設備工事仕様書による。

F.昇 降 機 設 備 工 事 ① 形状寸法、位置及び仕様については図面参照のこと。 :サイタ工業株式会社 首都圏営業本部 第一営業部 担当: 穴戸 康行氏 TEL : 03-3576-1171

G.垂 直 搬 送 機 設 備 工 事 1. 形状寸法、位置及び仕様については図面参照のこと。

H.移 動 柵 設 備 工 事 移動柵設備工事仕様書による。

I.防 熱 屏 工 事 防熱屏工事仕様書による。

K.排 水 処 理 施 設 工 事 ① 形状寸法、位置及び仕様については図面参照のこと。 :株式会社川瀬製作所 担当: 田口 聡氏 TEL : 048-477-6040

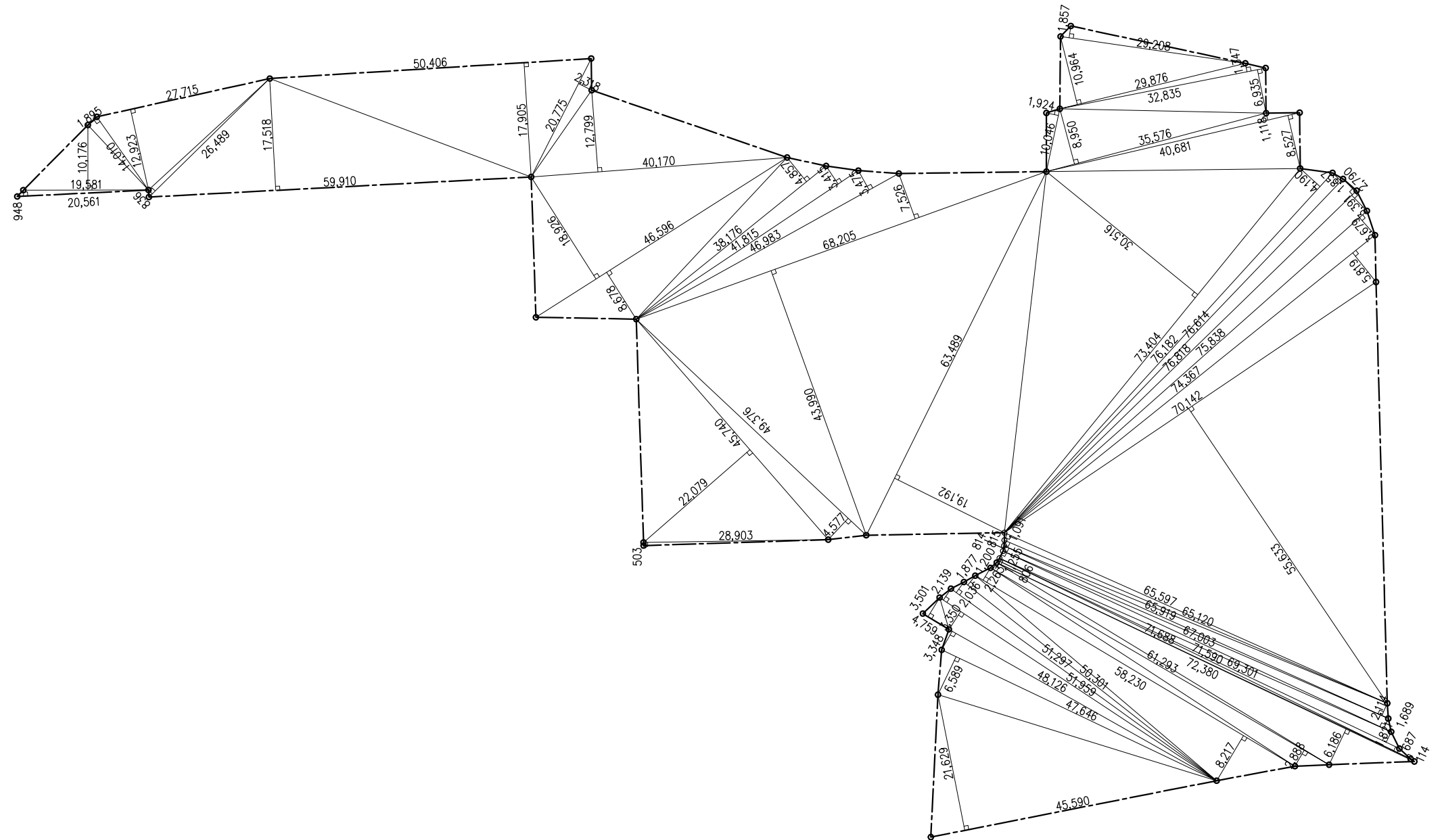
L.乾 燥 機 設 備 工 事 1. 形状寸法、位置及び仕様については図面参照のこと。

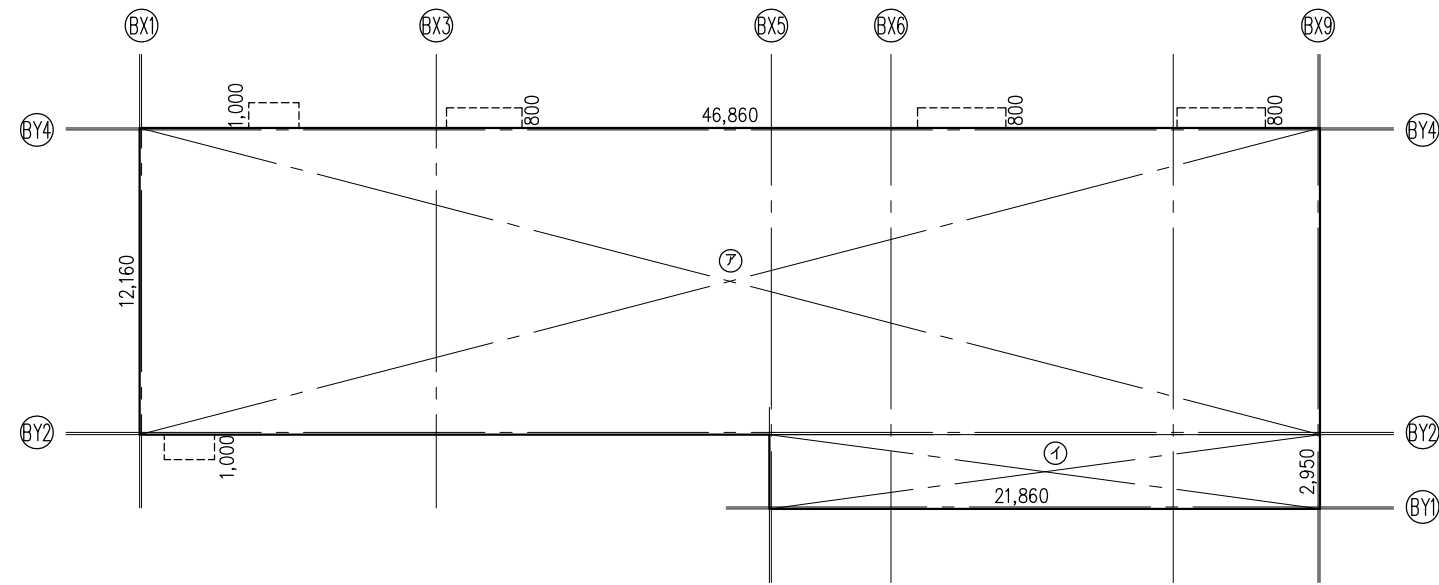
M.別 途 工 事 1. 項目 イ.パレット ロ.フォークリフト

メーカーリスト 材料指定メーカー及びリストは下記の表通りとし、該当品なき際は同等品以上とし、監督員の承認を得ること。

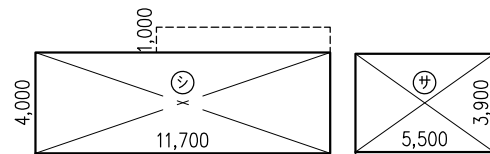
- | | | |
|----------------|-------------------|---|
| 1. 杭 | 25. トイレブス | ナカ工業、信越ユニット、三協アルミニウム工業、成和パーティション、(|
| 2. セメント | 26. フリーアクセスフロア | 日立建機、昭電、住友ゴム、ナカ工業、日東紡績、(|
| 3. 鉄骨 | 27. ステンレス流し台等 | サンウェブ工業、ナス工業、ナショナル、クリナップ、松下住設機器、(|
| 4. 湿和材 | 28. ポリスチレン成型板A | スタイロフォーム、カナライト、ミラフォーム、(|
| 5. P. C 版 | スタイロフォームB | スタイロフォーム、カナライト、ミラフォーム、(|
| 6. 押出成形セメント板 | 29. ウレタン成型板エバライトR | ソフランボード、アキレスボード、クランボード、(|
| 7. A. L. C 版 | 30. ウレタン吹付エバライトR | ソフランR、アキレスエヤロンR、(|
| 8. アスファルト防水 | 31. ウレタン発泡エバライトR | ソフランR、アキレスエヤロンR、(|
| 9. タイル | 32. グラスウール | 旭ファイバーグラス、パラマウント硝子、日本グラスウール、(|
| 10. 屋根折板 | 33. 自着層防湿層 | ガムロン、ニトールフ、モータープラス、字部RAシート、(|
| 11. 金属 | 34. 断熱パネル | 日軽アルミ、三洋昭和 |
| 12. 塗装 | 35. 防熱断熱屏 | 水田防熱屏製作所、日本ジャミソン、ニチボードア、日本コールドシステム、(|
| 13. 表面硬化剤A | 36. 防熱断熱屏 | トーヨーマジックアイ、ジミックアイ、ヒラケゴマ、(|
| 13. 表面硬化剤B | 37. 防熱指定業者 | |
| 14. 天井改メロ | 38. 昇降機設備(貨物用) | |
| 15. マンホール・ドレーン | 39. 垂直搬送機設備 | 守谷輸送機工業、不二輸送機工業、吉田車りよう機器、(|
| 16. 鋼製グレーチング | 40. 移動柵設備 | 文祥堂、ニチユ、ダイフク、(|
| 17. ホワイトキーストン | 41. 自動ラック設備 | ダイフク、ムラタ、I.H.I.、キトー、(|
| 18. 金属建具 | 42. ドックシェルター | 三鈴マシナリー、スイスエンジニアリング、(|
| 19. シャッター | 43. ドックボード | 三鈴マシナリー、(|
| 20. オーバードア | 44. テーブルリフター | 日本機器工業、川村産業、メイキコウ、広洋産業、(|
| 21. 塩ビ床材 | 45. エヤシェルター | 三鈴マシナリー、(|
| 22. パーティション | 46. エヤシューター | 日本シューター、(|
| 23. 屋根裏打材 | 47. フェン | ストアスチール、朝日スチール工業、川鉄建材工業、日産フェンス、(|
| 24. 緩降機 | 48. ガードレール | 日本鋼管、トーフスチール、朝日スチール工業、川鉄建材工業、神鋼建材、(|
| | 49. 天井ホイスドレーン | : 日本ホイスド株式会社 東京支店 担当: 柏原 康成氏 TEL : 03-3455-0731 |

符号	算定式				
	20.561	×	0.948	=	19.491828
	19.581	×	10.176	=	199.256256
	14.010	×	1.895	=	26.548950
	27.715	×	12.923	=	358.160945
	26.489	×	0.836	=	22.144804
	59.910	×	17.518	=	1,049.503380
	50.406	×	17.905	=	902.519430
	20.775	×	2.318	=	48.156450
	40.170	×	12.799	=	514.135830
	46.596	×	18.926	=	881.875896
	46.596	×	8.678	=	404.360088
	38.176	×	4.857	=	185.420832
	41.815	×	3.415	=	142.798225
	46.983	×	3.475	=	163.265925
	68.205	×	7.526	=	513.310830
	68.205	×	43.990	=	3,000.337950
	49.376	×	4.577	=	225.993952
	45.740	×	22.079	=	1,009.893460
	28.903	×	0.503	=	14.538209
	63.489	×	19.192	=	1,218.480888
	29.208	×	1.857	=	54.239256
	29.876	×	10.964	=	327.560464
	32.835	×	1.347	=	44.228745
	32.835	×	6.935	=	227.710725
	10.046	×	1.924	=	19.328504
	35.576	×	8.950	=	318.405200
	40.681	×	1.118	=	45.481358
	40.681	×	8.527	=	346.886887
	73.404	×	30.516	=	2,239.996464
	76.182	×	4.190	=	319.202580
	76.614	×	1.857	=	142.272198
	76.818	×	2.790	=	214.322220
	76.818	×	3.391	=	260.489838
	75.838	×	3.679	=	279.008002
	74.367	×	5.819	=	432.741573
	70.142	×	55.633	=	3,902.209886
	65.597	×	1.091	=	71.566327
	65.120	×	0.815	=	53.072800
	65.919	×	2.114	=	139.352766
	65.919	×	0.814	=	53.658066
	67.003	×	1.689	=	113.168067
	67.003	×	1.225	=	82.078675
	69.301	×	1.821	=	126.197121
	71.590	×	0.687	=	49.182330
	71.688	×	0.806	=	57.780528
	72.380	×	0.114	=	8.251320
	72.380	×	6.186	=	447.742680
	61.293	×	1.200	=	73.551600
	61.293	×	2.888	=	177.014184
	58.230	×	2.263	=	131.774490
	58.230	×	8.217	=	478.475910
	50.301	×	1.877	=	94.414977
	51.297	×	2.036	=	104.440692
	51.959	×	2.139	=	111.140301
	51.959	×	3.350	=	174.062650
	4.759	×	3.501	=	16.661259
	48.126	×	3.348	=	161.125848
	47.646	×	6.589	=	313.939494
	45.590	×	21.629	=	986.066110
		倍面積	=		24,098.996223
		面積	=		12,049.498111
		敷地面積 [㎡]	=		12,049.49



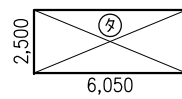


符号	算定式	単位 : m ²
ア	46.860 × 12.160 =	569.817600
イ	21.860 × 2.950 =	64.487000
	Σ (ア+イ) =	634.304600
	建築面積、各階床面積 =	634.30
	延床面積 [(Σア+イ) × 2] =	1,268.60
	容積対象面積 (延床面積-EV部) =	1,244.26



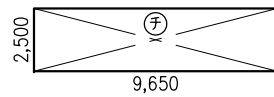
排水処理施設

符号	算定式	単位 : m ²
サ	5.500 × 3.900 =	21.450000
	建築面積、延床面積 (サ)	21.45
シ	11.700 × 4.000 =	46.800000
	建築面積、延床面積 (シ)	46.80
	建築面積、延床面積 (Σサ~シ)	68.25



コンテナ (1)

符号	算定式	単位 : m ²
タ	6.050 × 2.500 =	15.125000
	建築面積、延床面積	15.12



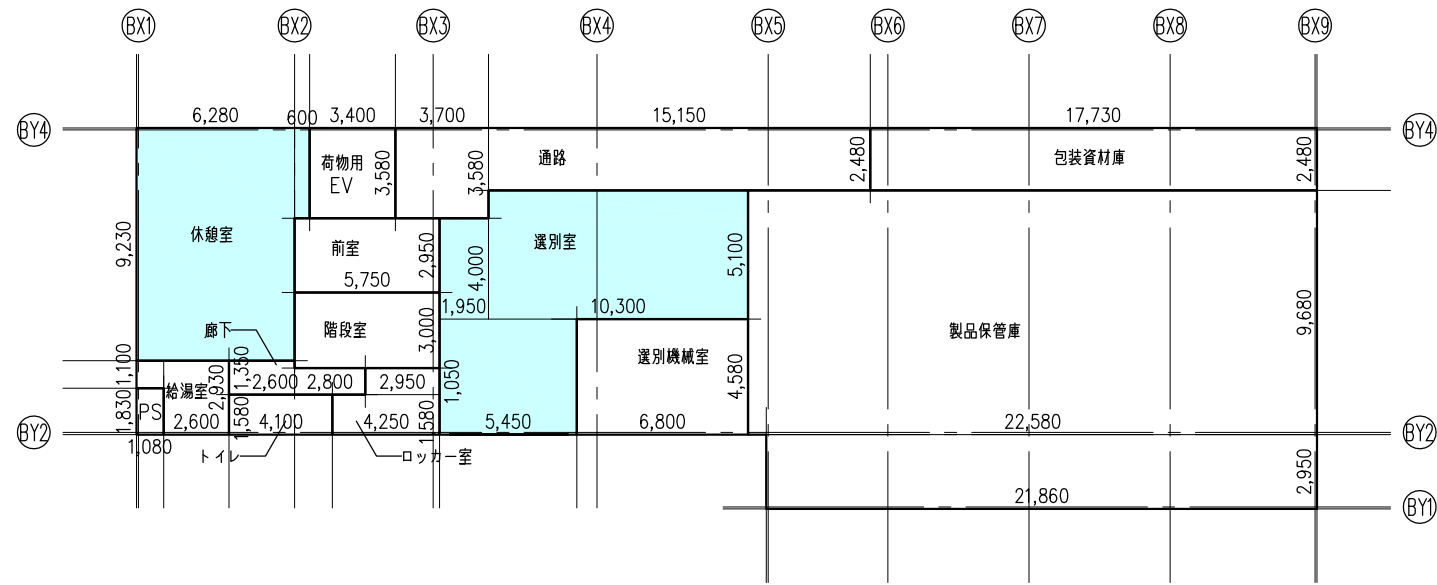
コンテナ (2)

符号	算定式	単位 : m ²
チ	9.650 × 2.500 =	24.125000
	建築面積、延床面積	24.12

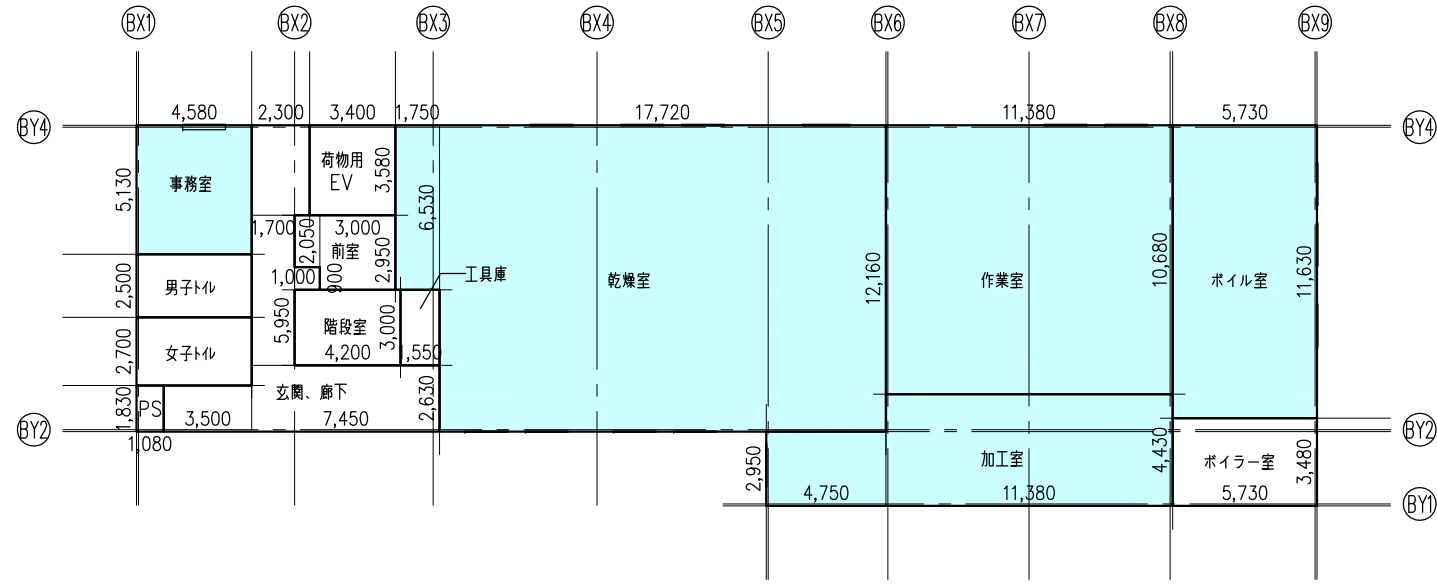
建築面積	単位 : m ²
既存建物	1,643.98
増築ヒジキ加工場	634.30
増築排水処理施設 (機械室、処理水槽)	68.25
コンテナ (1)	15.12
コンテナ (2)	24.12
合計	2,385.77

延床面積	単位 : m ²
既存建物	2,247.48
増築ヒジキ加工場	1,268.60
増築排水処理施設 (機械室、処理水槽)	68.25
コンテナ (1)	15.12
コンテナ (2)	24.12
合計	3,623.57

容積対象面積	単位 : m ²
既存	2,247.48
増築ヒジキ加工場	1,244.26
増築排水処理施設 (機械室、処理水槽)	68.25
コンテナ (1)	15.12
コンテナ (2)	24.12
合計	3,599.23



2階室別面積算定図



1階室別面積算定図

階	室名	居室	算定式	室面積 単位: m ²	
1	玄関、廊下		3.500 × 1.830 =	6.405000	
			7.450 × 2.630 =	19.593500	
			1.700 × 5.950 =	10.115000	
			2.300 × 3.580 =	8.234000	
			1.000 × 0.900 =	0.900000	
		計 =	45.247500	45.24	
	事務室	○	4.580 × 5.130 =	23.495400	23.49
	男子トイレ		4.580 × 2.500 =	11.450000	11.45
	女子トイレ		4.580 × 2.700 =	12.366000	12.36
	前室		3.000 × 2.950 =	8.850000	
			1.000 × 2.050 =	2.050000	
		計 =	10.900000	10.90	
	乾燥室	○	1.750 × 6.530 =	11.427500	
			17.720 × 12.160 =	215.475200	
		計 =	226.902700	226.90	
	作業室	○	11.380 × 10.680 =	121.538400	121.54
	ボイラー室	○	5.730 × 11.630 =	66.639900	
			乾燥、作業、ボイラー室 計 =	415.08	
	ボイラー室		5.730 × 3.480 =	19.940400	19.94
	加工室	○	11.380 × 4.430 =	50.413400	
4.750 × 2.950 =			14.012500		
	計 =	64.425900	64.42		
階段室		4.200 × 3.000 =	12.600000	12.60	
工具庫		1.550 × 3.000 =	4.650000	4.65	
荷物用EV		3.400 × 3.580 =	12.172000	12.17	
PS		1.080 × 1.830 =	1.976400	1.97	
2	休憩室	○	6.280 × 9.230 =	57.964400	
			0.600 × 3.580 =	2.148000	
		計 =	60.112400	60.11	
	給湯室		1.080 × 1.100 =	1.188000	
			2.600 × 2.930 =	7.618000	
		計 =	8.806000	8.80	
	廊下		2.600 × 1.350 =	3.510000	
			2.800 × 1.050 =	2.940000	
		計 =	6.450000	6.45	
	トイレ		4.100 × 1.580 =	6.478000	6.47
	ロッカー室		2.950 × 1.050 =	3.097500	
			4.250 × 1.580 =	6.715000	
		計 =	9.812500	9.81	
	前室		5.750 × 2.950 =	16.962500	16.96
	選別室	○	1.950 × 4.000 =	7.800000	
10.300 × 5.100 =			52.530000		
5.450 × 4.580 =			24.961000		
	計 =	85.291000	85.29		
選別機械室		6.800 × 4.580 =	31.144000	31.14	
製品保管庫		22.580 × 9.680 =	218.574400		
		21.860 × 2.950 =	64.487000		
	計 =	283.061400	283.06		
包材資材庫		17.730 × 2.480 =	43.970400	43.97	
通路		3.700 × 3.580 =	13.246000		
		15.150 × 2.480 =	37.572000		
	計 =	50.818000	50.81		
階段室		5.750 × 3.000 =	17.250000	17.25	
荷物用EV		3.400 × 3.580 =	12.172000	12.17	
PS		1.080 × 1.830 =	1.976400	1.97	

符号	AW 1	AW 2	AW 3
図			
排煙	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} = 0.64 \text{Q000}$	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} = 0.64 \text{Q000}$	—
換気	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} + 0.850 \times 1.100 = 1.57 \text{Q000}$	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} + 0.850 \times 1.100 = 1.57 \text{Q000}$	—
採光	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} + 1.700 \times 1.100 = 2.51 \text{Q000}$	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} + 1.700 \times 1.100 = 2.51 \text{Q000}$	—
有窓判定	$0.780 \times 1.000 \times 2 \text{ヶ所} = 1.56 \text{Q000}$	$0.780 \times 1.000 \times 2 \text{ヶ所} = 1.56 \text{Q000}$	$0.780 \times 1.000 \times 2 \text{ヶ所} = 1.56 \text{Q000}$
符号	AW 6	AW 7	AW 8
図			
排煙	$0.800 \times 0.400 \times 2 \text{連} = 0.64 \text{Q000}$	$0.900 \times 0.400 \times 2 \text{連} = 0.72 \text{Q000}$	$0.800 \times 0.425 \times 2 \text{連} = 0.68 \text{Q000}$
換気	—	—	—
採光	—	—	—
有窓判定	—	—	$0.700 \times 0.425 \times 6 \text{連} = 1.78 \text{Q000}$
符号	SD 1	SD 2	AD 2 2階: 休憩室 1ヶ所
図			
排煙	—	—	—
換気	—	—	—
採光	—	—	—
有窓判定	$3.000 \times 3.000 = 9.00 \text{Q000}$	$2.500 \times 3.000 = 7.50 \text{Q000}$	$0.900 \times 2.100 = 1.89 \text{Q000}$

*採光補正係数A=d/h×10-1、1階h=9.5m、2階h=2.7m、北面(七浦漁港) d>9.5m、西面(漁協事務棟) d=9.5mより、採光補正係数A=1以上は明らか

*2階選別室 採光補正係数A=d/h×10-1、2階h=2.7m、南面(既存建物) d=2.0mより、A=6.40より、A=3

*排煙有効開口部は垂れ壁(不燃材料)下端より上部に設置

階	室名	室面積 A [㎡]	必要排煙面積 A/50 [㎡]	算定式 建具符号 × 個数	有効排煙面積 [㎡]	判定	必要換気面積 A/20 [㎡]	算定式 建具符号 × 個数	有効換気面積 [㎡]	判定	必要採光面積 A/20 [㎡]	算定式 建具符号 × 個数	有効採光面積 [㎡]	判定
1	事務室	23.49	0.47	AW-1 × 1	0.64	自然 OK	1.18	AW-1 × 1	1.57	OK	1.18	AW-1 × 1	2.51	OK
	乾燥、作業、材料室	415.08	8.31	AW-6 × 12	7.68	自然 OK	20.76		—	機械	20.76		—	非常用照明
				AW-7 × 1	0.72									
加工室	64.42	1.29	AW-8 × 2	1.36	自然 OK	3.23		—	機械	3.23		—	非常用照明	
2	休憩室	60.11	1.21	AW-1 × 1	0.64	自然 OK	3.01	AW-1 × 1	1.57	OK	3.01	AW-1 × 1	2.51	OK
				AW-2 × 1	0.64			AW-2 × 1	1.57			AW-2 × 1	2.51	
				計	1.28			計	3.14			計	5.02	
	選別室	85.29	1.71	AW-9 × 1	1.78	自然 OK	4.27		—	機械	4.27	AW-09 × 1	5.35	OK

階	床面積 S [㎡]	消防有窓判定 必要面積 S/30 [㎡]	算定式 建具 × 個数	有効面積 [㎡]	判定
1	634.30	21.15	SD-1 × 2	18.00	有窓
			SD-2 × 1	7.50	
			計	25.50	
2	634.30	21.15	SS-1 × 1	7.50	有窓
			AW-1 × 1	1.56	
			AW-2 × 1	4.68	
			AW-3 × 4	6.24	
			AD-2 × 1	1.89	
			計	21.87	

■外部仕上表		■内部仕上表	
外壁	押出成形セメント板 t=60 縦張り (FP060NE-9035) 吹付タイル仕上(複層塗材RE) 目地:変形シリコンシーリング (軸ノゾワ アスロックNeo フラットパネル 縦ガスケット工場張り仕様同等品)	庇	アルミ押出材既製品 D=1,000、800 (軸ABC商会 CANシリーズ・アームレスタイプ (基部流し) 同等品)
腰壁	コンクリート打放補修(増打 t=20) FL+1,000 防水はっ水剤塗布(防水形複層塗材RE 日本ペイント 軸 DANフィラーエポ同等品) 目地:ポリサルファイド系シーリング 伸縮目地:20x20 @3,000以内	壁	壁樋(高排水システム):カラーVP 100φ 摺り金物:SUS@1,200 軒樋:250x150 耐蝕被覆鋼板t=0.6(折り曲げ加工) 樋受:FB-6x32 @500(溶融亜鉛メッキ) 養生管:STK管 139.8φ 溶融亜鉛メッキ仕上
屋根	屋根:超耐候性ダブルバック折板 上弦材:t=0.8 下弦材:t=0.6 H=160 グラスウール 10K t=100 (FP030RF-1922-1(1)) 板鳴り低減工法(折板:三晃金属工業(株)丸駒折板II型同等品 原板:エスジーエル鋼板同等品(上弦材:カラーエスジーエル))	外構	コンクリート機械基礎、コンクリート防油堤、アスファルト舗装、ライン引き
屋上	——	屋外機械置場	鉄骨架台(屋外鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上)

塗床材

表面硬化剤
浸透性樹脂床剤塗床
アッシュフォードフォーミュラ同等品

有機系塗床材(A)
水性硬質ウレタン樹脂系塗装
ビュアクリートMN t=4.0 同等品

有機系塗床材(B)
水性硬質ウレタン樹脂系塗装
ビュアクリートSL t=3.0~5.0 同等品

壁仕上記号凡例

仕上表中、壁の場所に記入されているA~Dは
平面図に対応する各室壁の展開方向を示す

階	室名	床		中木(腰壁)		壁		天井		廻り縁	備考
		FL	H	場所	場所	天井	CH				
1	玄関(1、2)	50角モザイクタイル貼り(300x300) モルタル下地	FL-50	磁器質タイル貼り	100	無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地	塩ビ	3,050		
	廊下	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60	無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地	塩ビ	3,000	上り縁	
	事務室	ビニル床タイル t=3.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60	無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	岩綿化粧吸音板 t=12.0 石膏ボード t=12.5 LGS天井下地	塩ビ	3,000	ブラインドボックス、	
	男子トイレ	長尺塩ビシート t=2.0(溶接工法) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地	アルミ	2,500		トイレブース、ライニング、洗面カウンター、排水口、鏡、 汚垂石:タイル(軸LIXIL キラミックステップ同等品)
	女子トイレ	長尺塩ビシート t=2.0(溶接工法) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地	アルミ	2,500		トイレブース、ライニング、洗面カウンター、排水口、鏡、
	前室	有機系塗床材(B) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地	アルミ	3,000		ライニング、排水口、鏡、足洗い、
	乾燥室	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL+75 ~FL±0 ~FL-30	コンクリート(D10 @150) コンクリート(D10 @200)	1,000 200	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	スラブ表し	——			排水溝、排水枘 オイルパン2台(ステンレス 700x900 H=100)
	作業室	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL+75 ~FL±0	コンクリート(D10 @150)	1,000	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	スラブ表し	——			ライニング、排水溝、排水枘、足洗い、ホイストレール
	ボイル室	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL+30 ~FL±0	コンクリート(D10 @150)	1,000	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	スラブ表し	——			ボイル槽、排水ピット、ホイストレール
	ボイラー室	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL+30 ~FL±0	コンクリート(D10 @150)	1,000	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地	アルミ	4,000		排水枘、防油堤
加工室	有機系塗床材(A) コンクリート金ゴテ下地	FL±0 ~FL-40	床材塗上げ コンクリート(D10 @150)	1,000	両面鋼板不燃断熱パネル t=50	両面鋼板不燃断熱パネル t=50		4,000		ライニング、排水溝、排水枘	

■内部仕上表		床		巾木		壁		天井		廻り縁		備考	
階	室名		H		H	場所				CH			
2	休憩室	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地	岩綿化粧吸音板 t=12.0 石膏ボード t=12.5 LGS天井下地		塩ビ 3,000		ブラインドボックス、	
	給湯室	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 2,500		ミニキッチン (圍口1,500 IH1口コンロ シンク等)、	
	廊下	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 一部、化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 2,500		ライニング、	
	トイレ	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		アルミ 2,500		トイレブース、ライニング、洗面カウンター、排水口、鏡、	
	ロッカー室	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 3,000		ブラインドボックス、	
	前室	有機系塗床材 (B) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		アルミ 3,000		ライニング、排水口、鏡、足洗い、 エアシャワー (三共空調機 AS-18A同等品)	
	選別室	有機系塗床材 (B) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 3,000			
	選別機械室	有機系塗床材 (B) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地 グラスウール充填	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地		塩ビ 4,000			
	製品保管庫	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	屋根材表し		—			
	包装資材庫	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地		塩ビ 3,500			
	通路	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	100		ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地		塩ビ 3,500		ブラインドボックス	
共通	階段室	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 (不燃) 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 3,000			
	工具庫	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地	段裏表し		—			
	渡り廊下	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地	FL±0	ソフト巾木	60		無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地		塩ビ 2,500			
	既存接続部	有機系塗床材 (A) コンクリート金ゴテ下地	FL±0	床材塗上げ コンクリート (D10 @200)	200		両面鋼板不燃断熱パネル t=50	両面鋼板不燃断熱パネル t=50		2,500			

<不燃等認定番号>

- ・石膏ボード t=12.5mm (NM-8619)
- ・耐水石膏ボード t=12.5mm (NM-9639)
- ・化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0mm (NM-4277)
- ・ケイ酸カルシウム板 t=8.0mm (NM-1217)
- ・無機質ビニールクロス (不燃) (NM-3991)
- ・無機質ビニールクロス (QM-0803)
- ・化粧石膏ボード t=9.5mm (NM-1864)
- ・岩綿化粧吸音板 t=12.0mm (NM-8599)
- ・両面鋼板不燃断熱パネル t=50.0mm (NM-3952-1 (1))

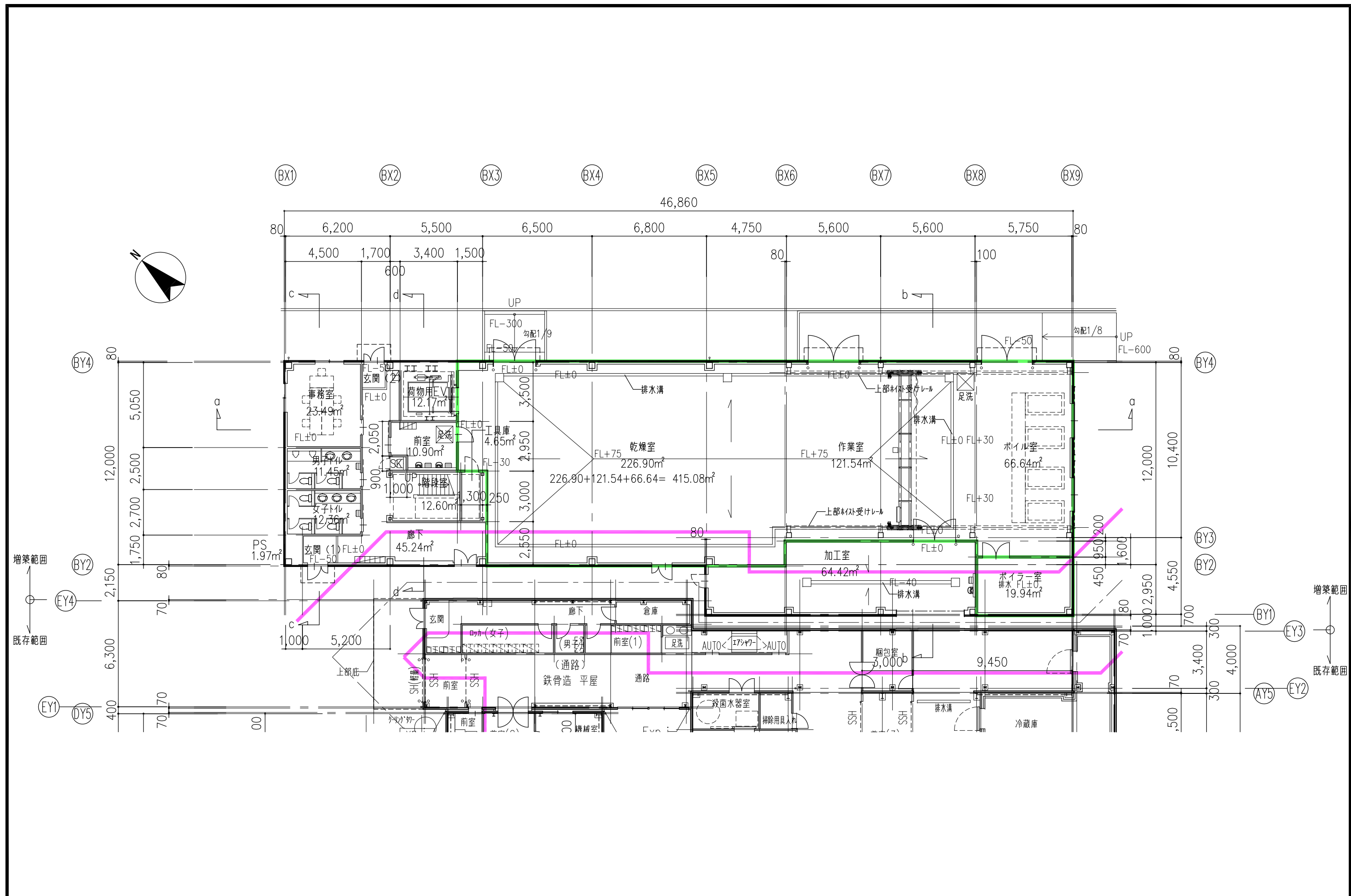
<防火等認定番号>

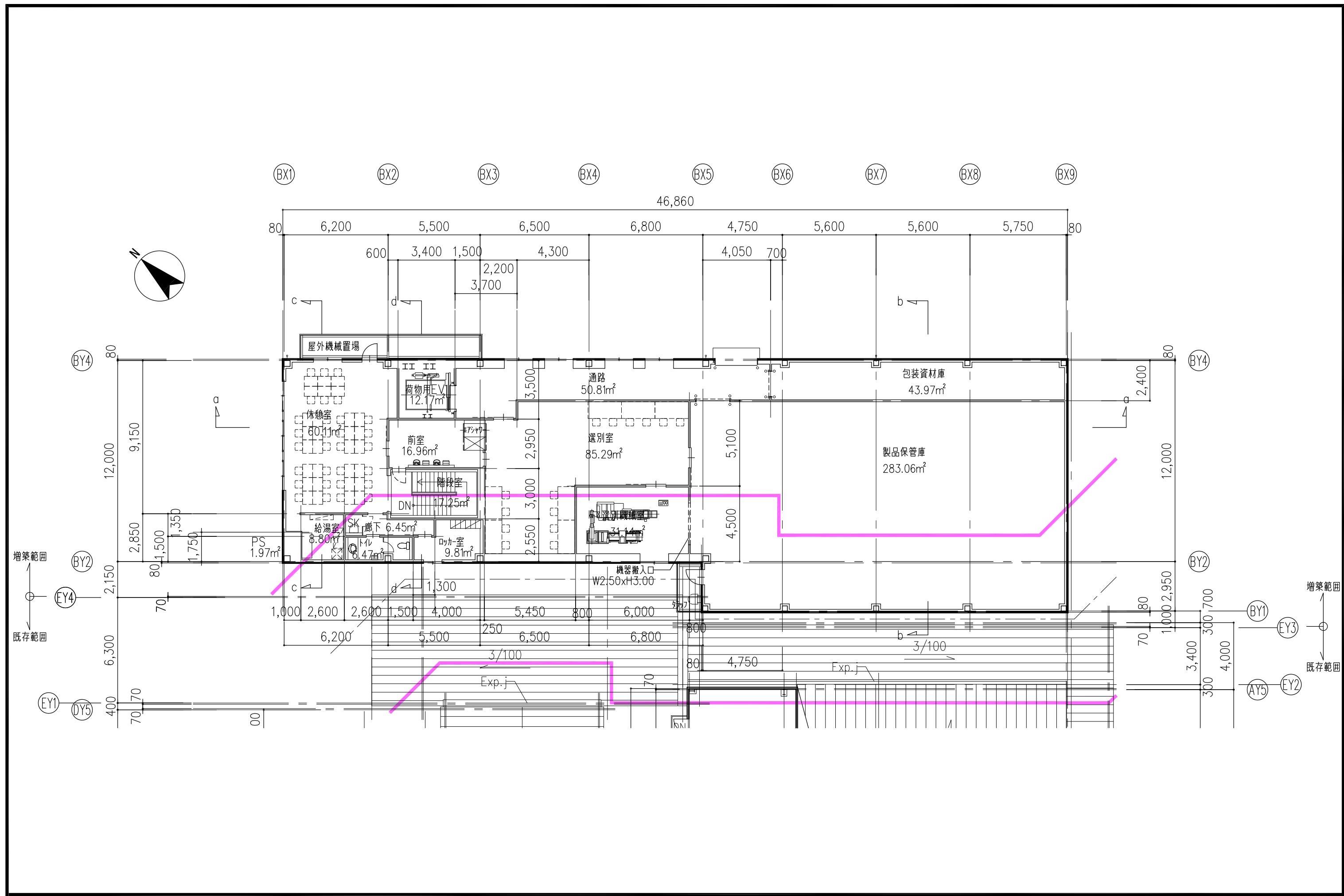
- ・防火区画 強化石膏ボード t=21.0+21.0 片面貼り (FP060NP-0007)
- ・防火区画 2階床 鉄筋コンクリート t=200 (平成12年 建設省告示第1399号)
- ・防火区画 外壁ロックウール吹付 t=30 (FP060NE-9305)

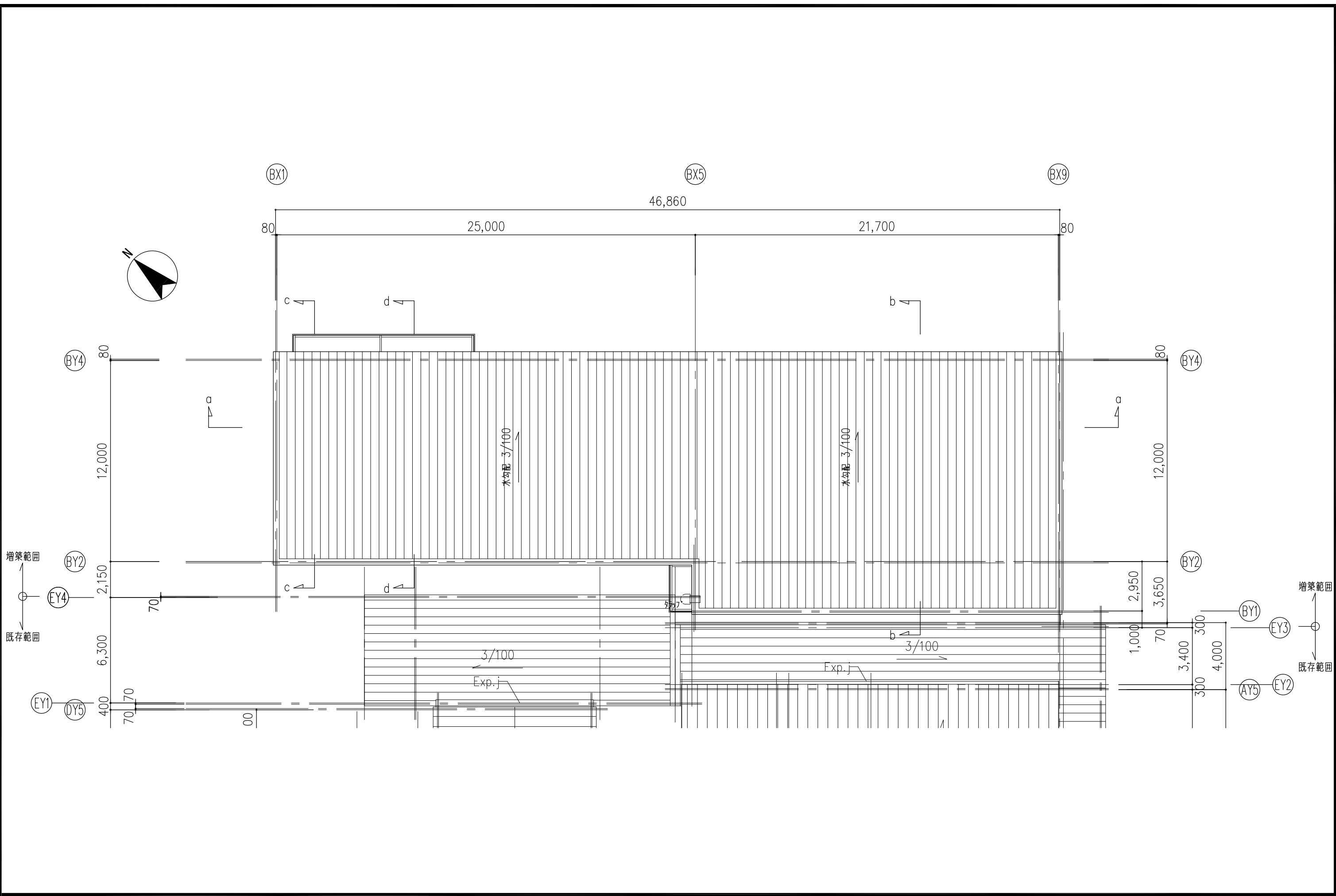
<共通事項>


- ・各階事務所廻りボード仕上の室の外壁面にはウレタン t=30充填とする
- ・1階事務所エアスラブ下断熱について、スタイロフォーム t=25+ポリフィルム t=0.15敷込
- ・内装仕上材料について、F☆☆☆☆もしくは告示対象外を使用
- ・1階乾燥室、作業室、ボイル室内の鉄骨部について、厚膜形ポリウレタン樹脂塗 (高遮断形エポキシ樹脂下塗、塗布形素地調整軽減補修塗装) を行う (大日本塗料(株) タイエンダーシステム同等品)
- ・2階製品保管庫内の鉄骨部について、SOP仕上

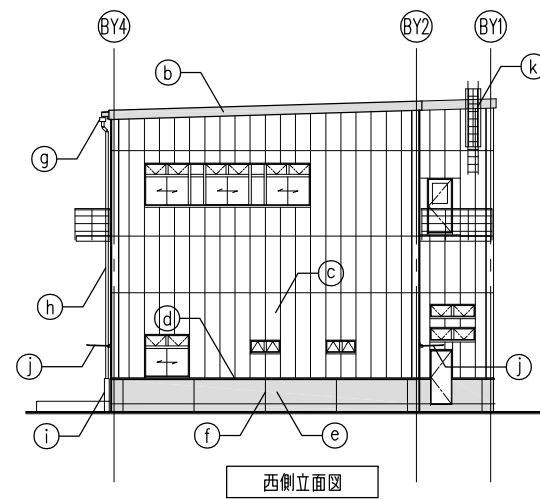
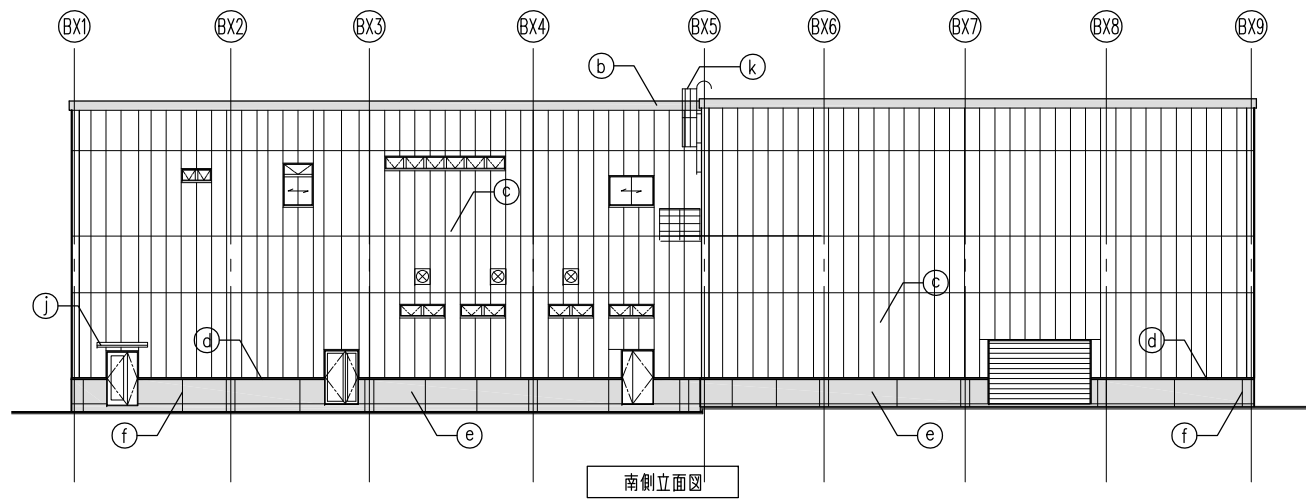




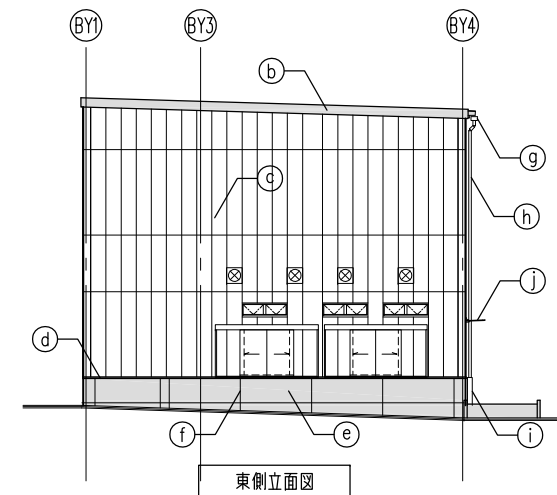
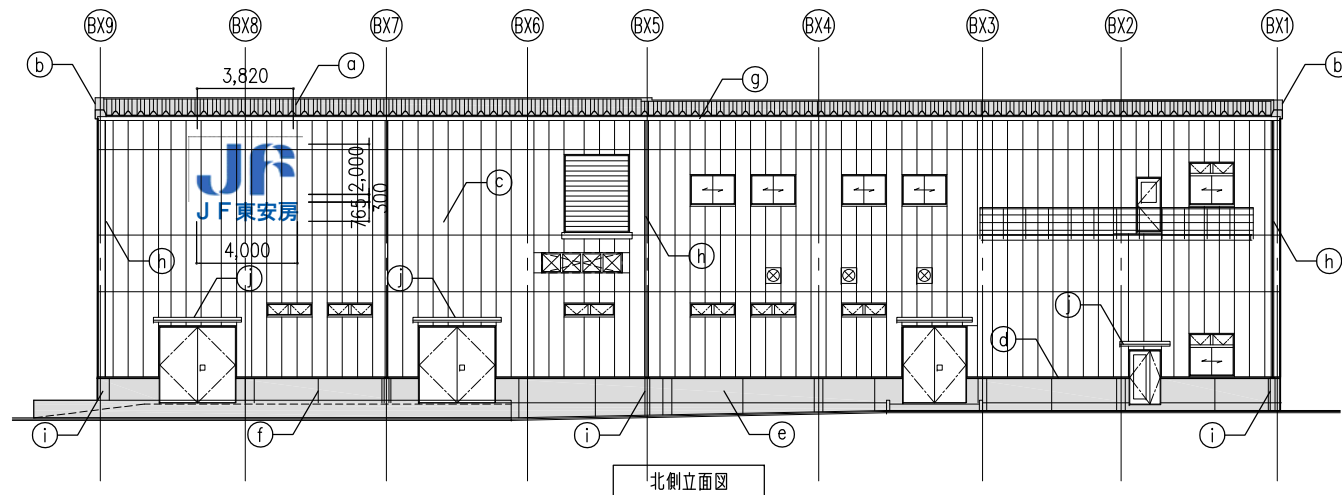


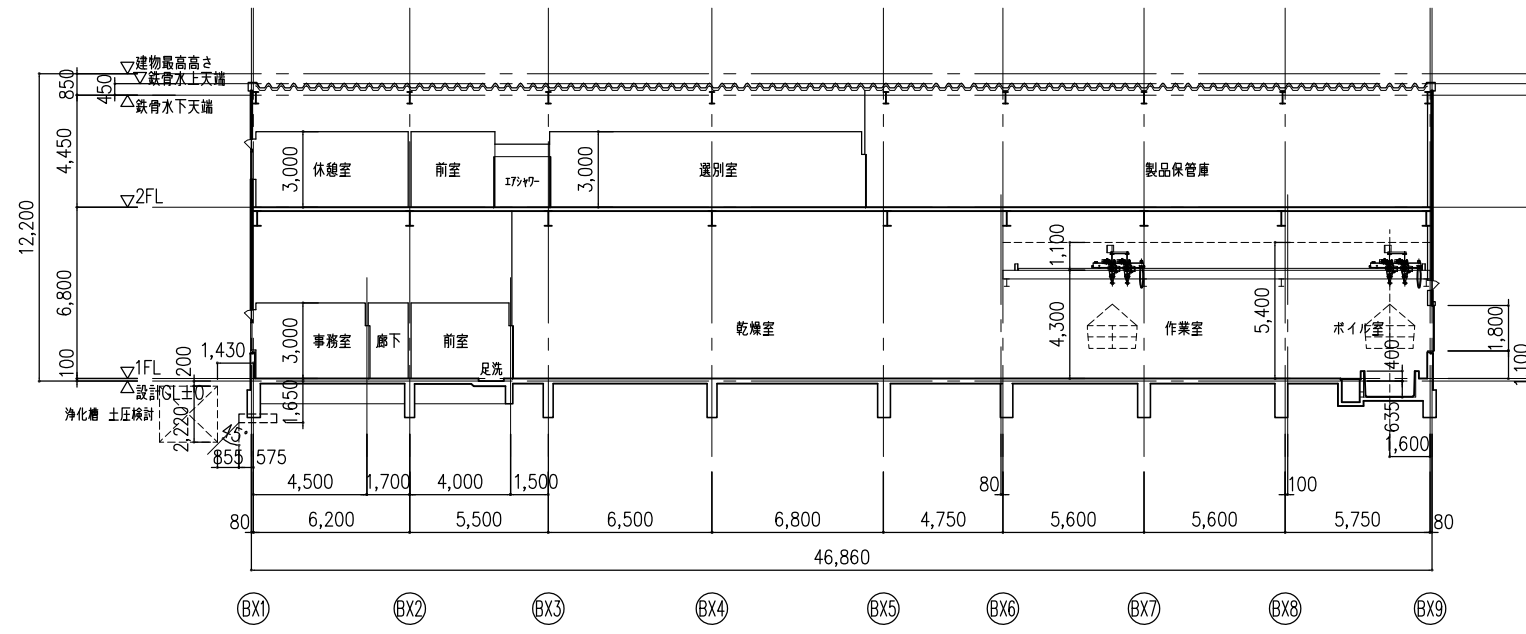


 株式会社 朝日設計 一級建築士事務所 1級建築士事務所 東京都登録 第45991号 1級建築士登録 第278653号 高橋義弘	PROJECT	東安房漁業協同組合 加工処理施設(ヒジキ加工場)整備工事	DATE	23.02.28	NO. A-15
	PRJ-NO.	00-00	TITLE	屋根伏図	



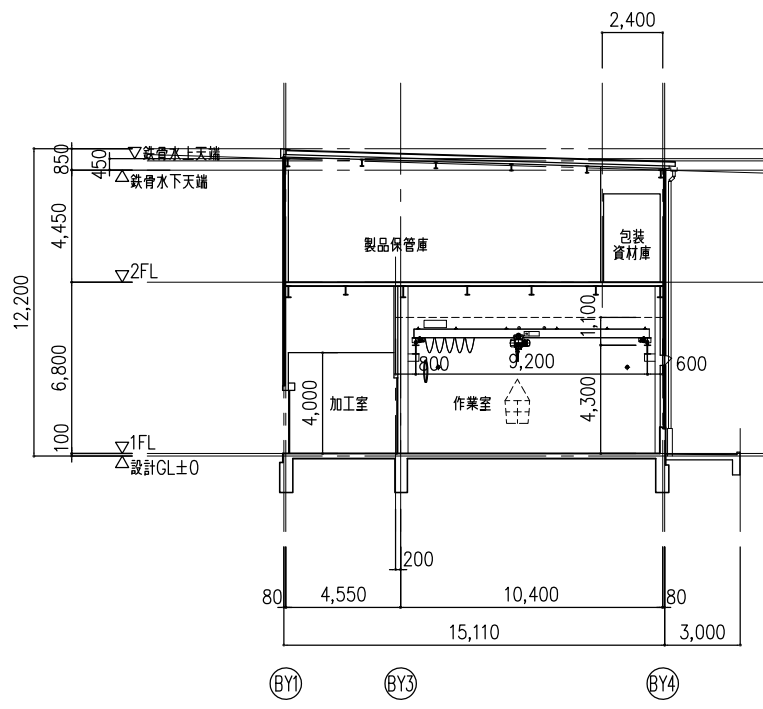
凡 例		
記号	部位	材質・仕様
Ⓐ	屋根	超耐候性ダブルバック折板 上弦材: t=0.8 下弦材: t=0.6 H=160 グラスウール 10K t=100
Ⓑ	水上、クワン包	超耐候性鋼板 t=0.8
Ⓒ	外壁	押出成形セメント板 t=60 縦貼り 吹付タイル仕上(複層塗材RE)
Ⓓ	水切	カラーアルミ曲げ加工 t=2.0
Ⓔ	腰壁	コンクリート打放補修(増打 t=20) 防水はっ水剥塗布
Ⓕ	誘発目地	ポリサルファイド系シーリング
Ⓖ	軒樋	耐蝕被覆鋼板 t=0.6(折り曲げ加工) 250×150
Ⓗ	壁樋	(高排ホシステム) カラーVP 100φ 網み金物: SUS @1,200
Ⓘ	養生管	SGP管 190.7φ 溶融垂鉛メッキ仕上
Ⓙ	庇	アルミ押出材既製品 D=1,000. 800
Ⓚ	クワン	背カゴ付 W=400 溶融垂鉛メッキ仕上
	屋外鉄部	溶融垂鉛メッキ仕上



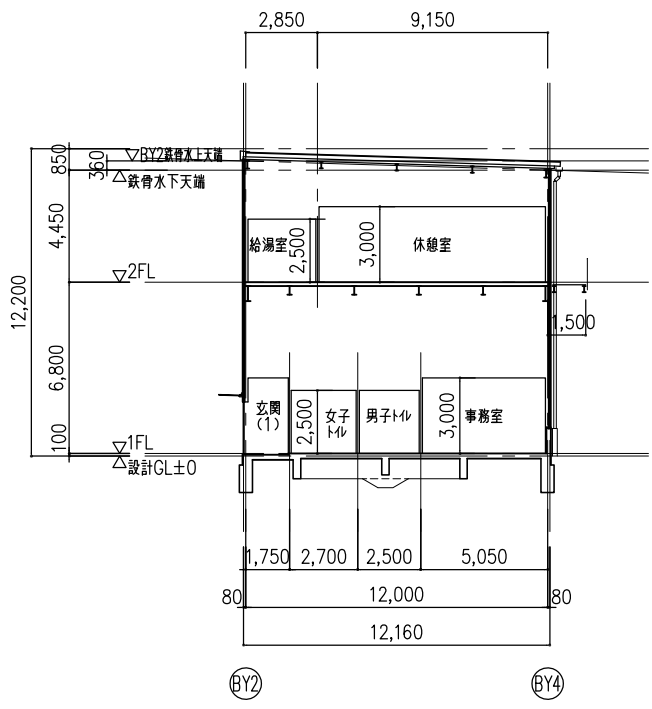


a-a断面図

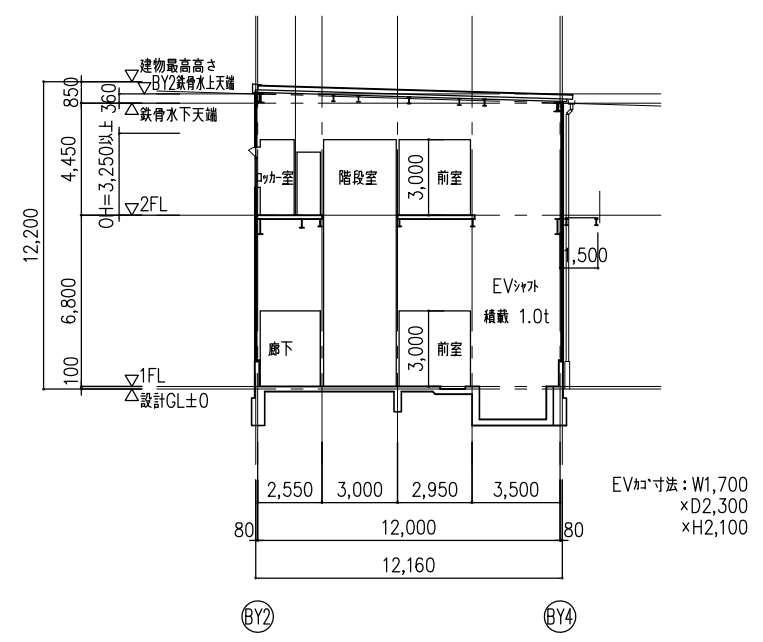
平均地盤面：設計GL-200
 平均地盤面からの建物最高高さ：12.40m
 平均地盤面からの軒高：12.00m



b-b断面図



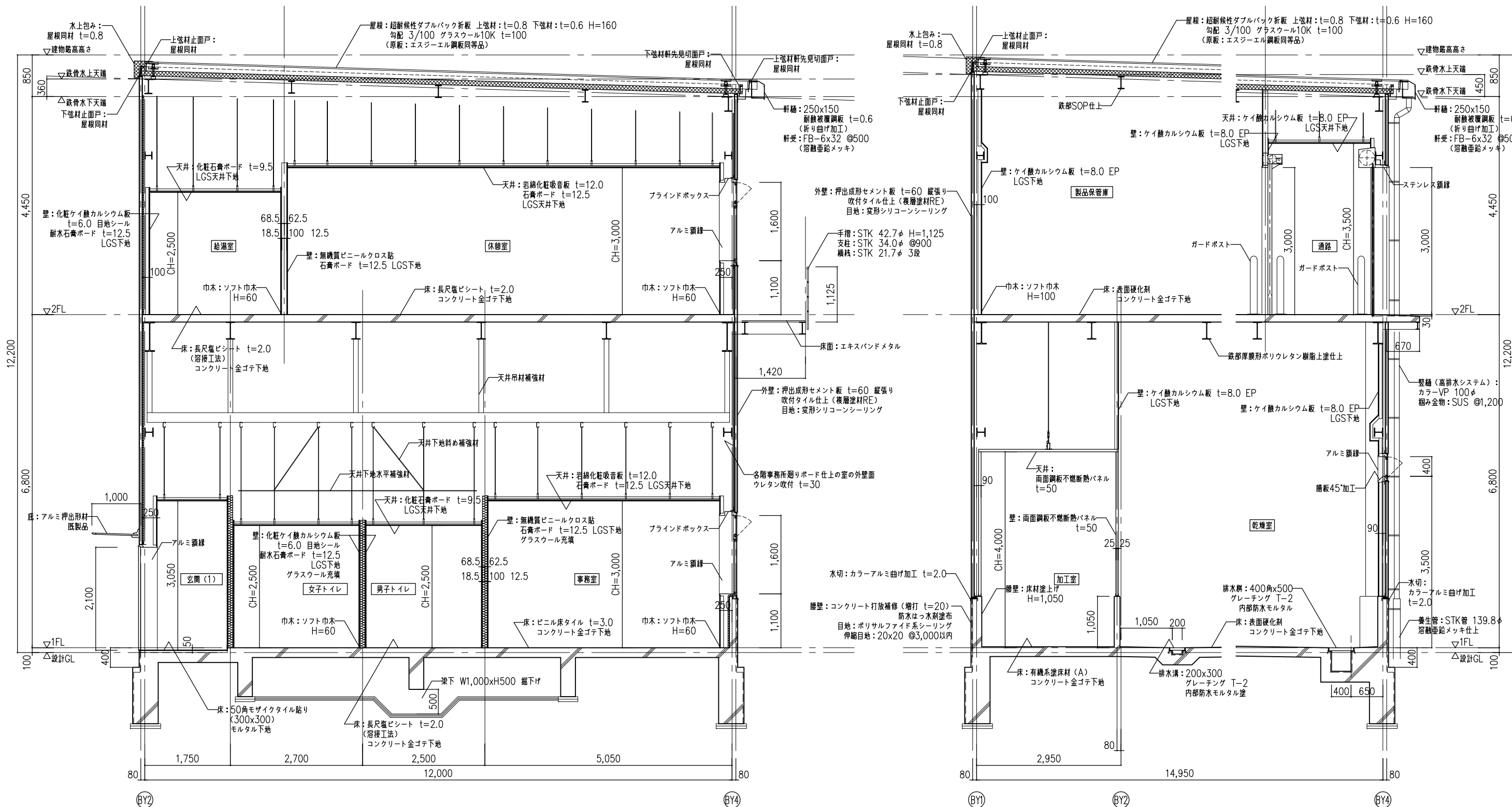
c-c断面図

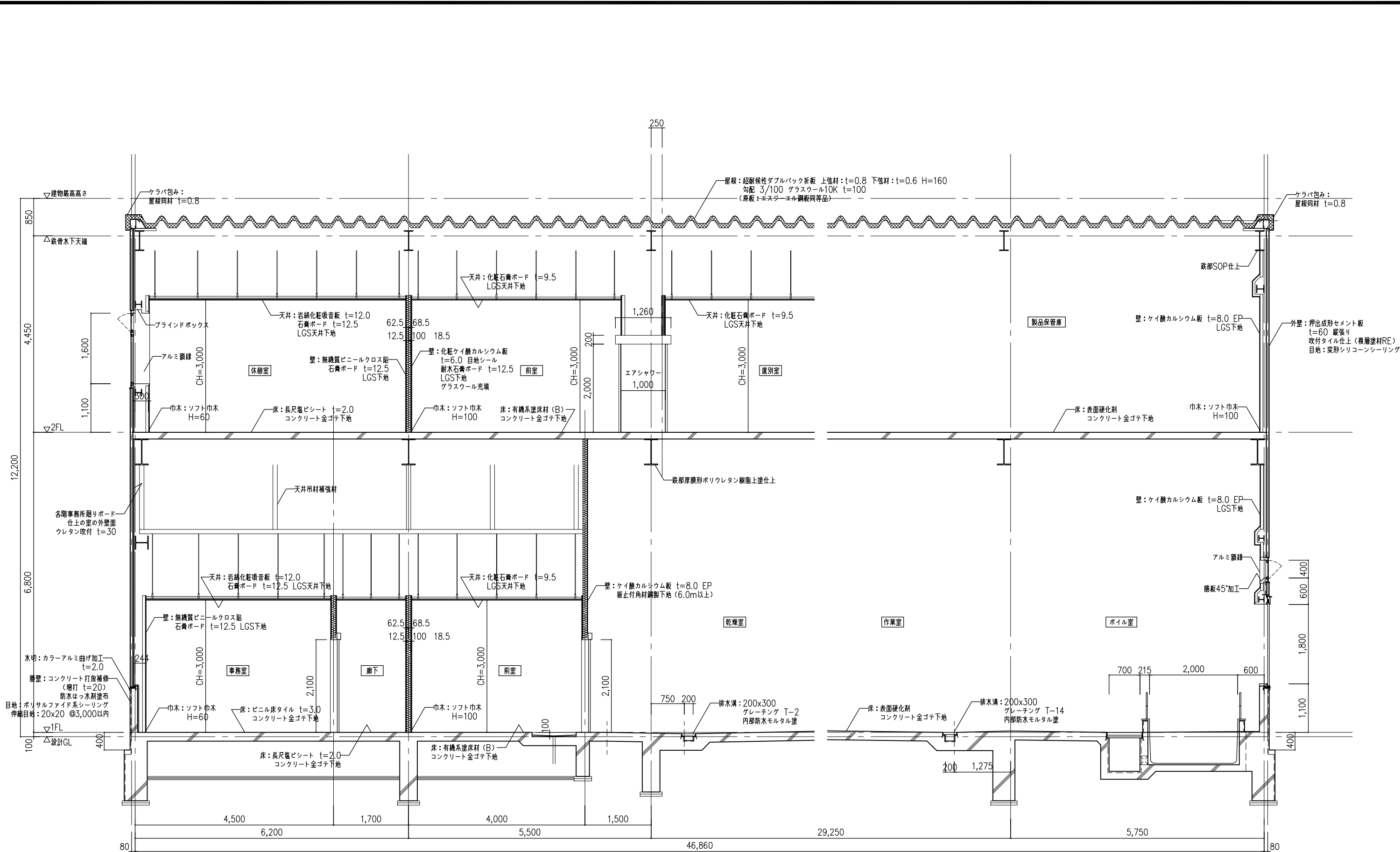


d-d断面図

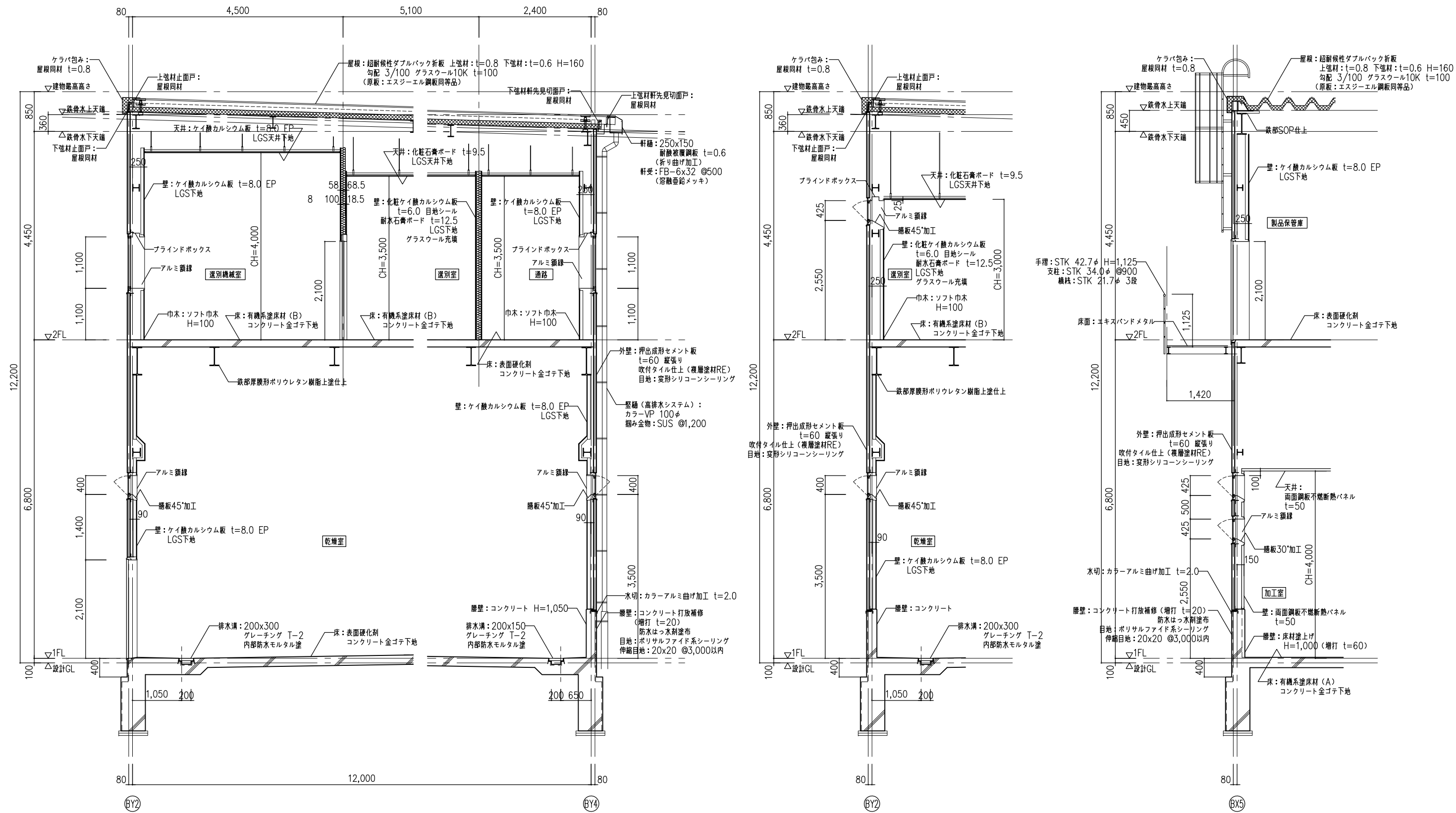
EV充電
 積載 1.0t
 EV充電寸法：W1,700
 ×D2,300
 ×H2,100

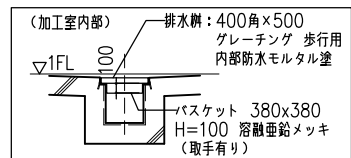
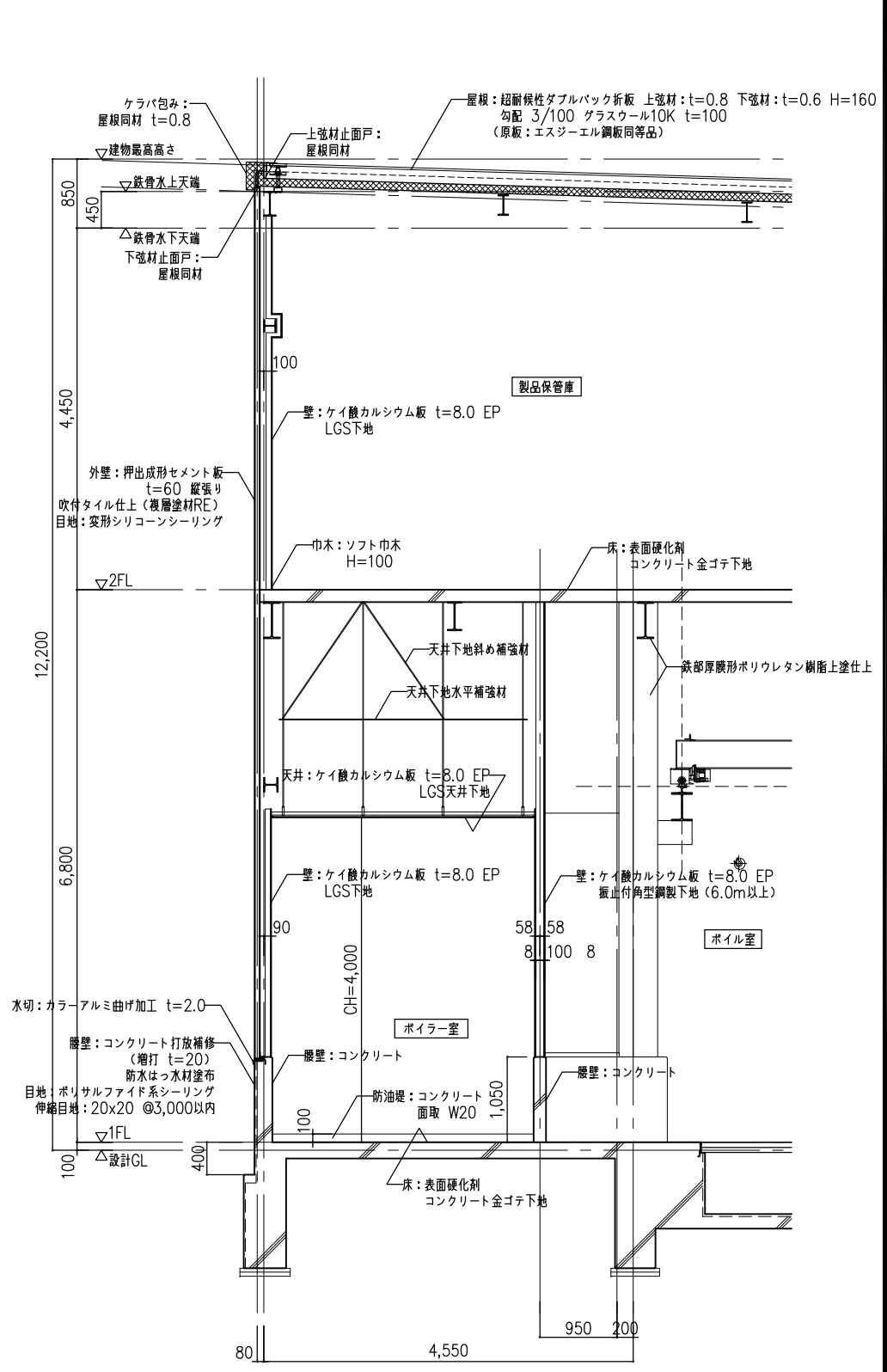
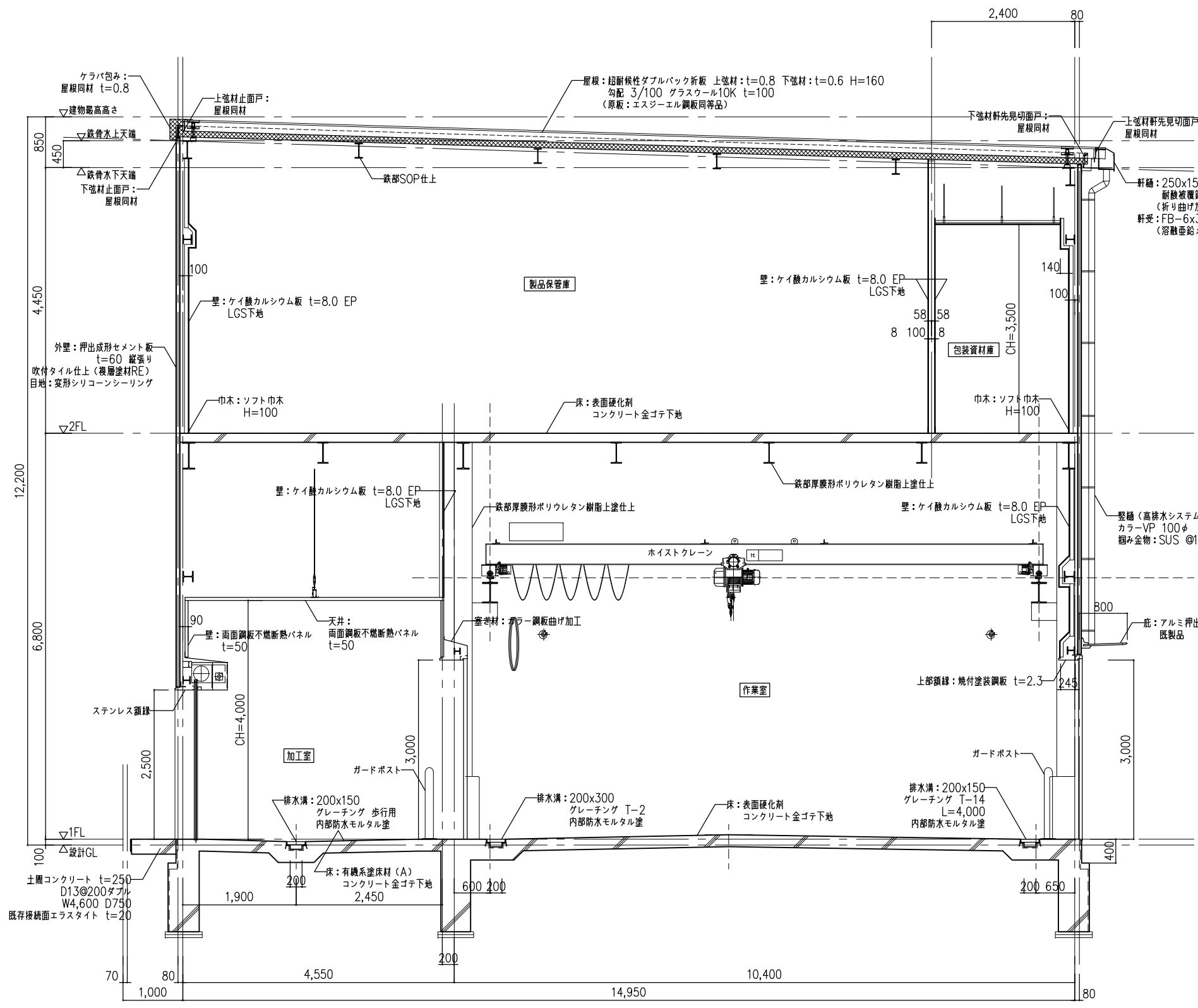
※外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上

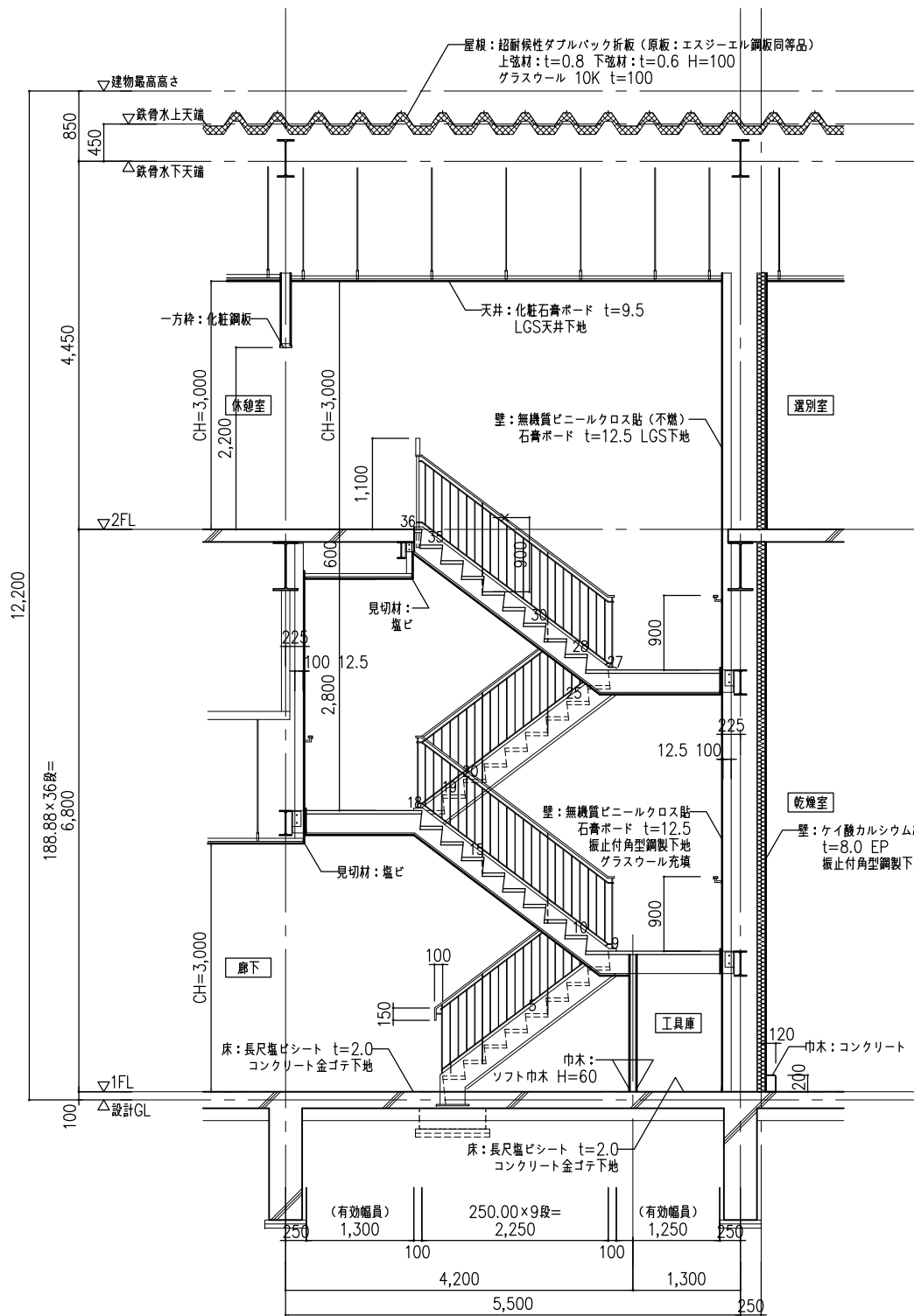
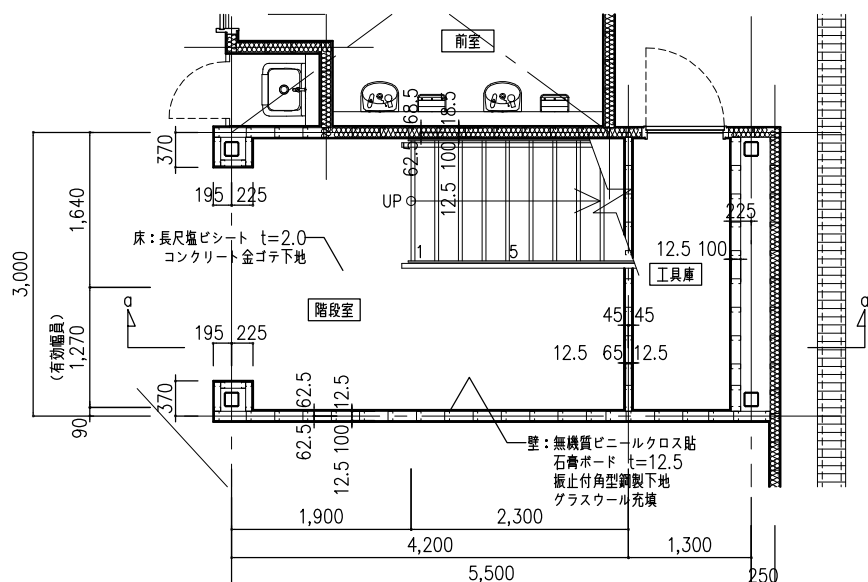
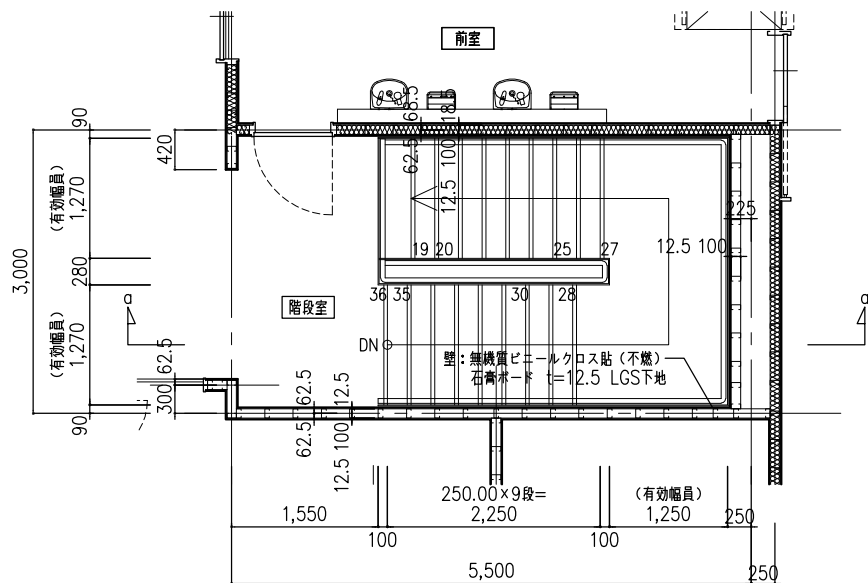




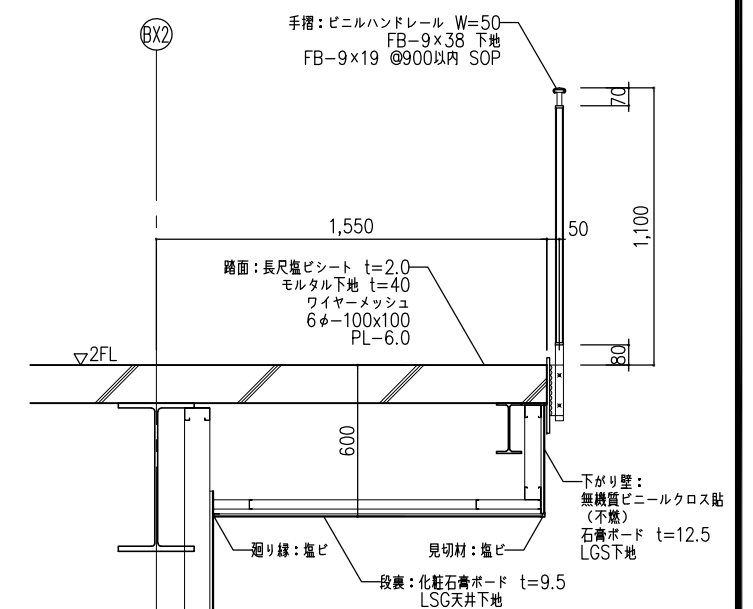
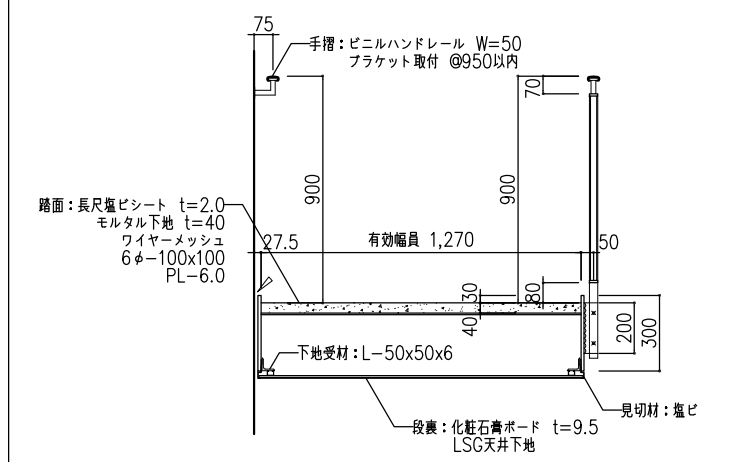
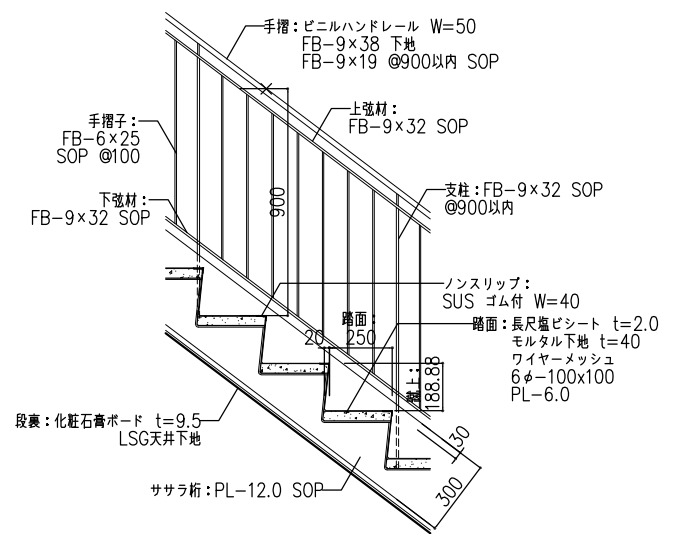
※外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上







部分詳細図 (Scale=1:30)



エレベーター仕様		
号機名	NO.1	
型式	機械室レスロープ式荷物用エレ BSF-1000-2S45	
用途	荷物用	
定格積載質量	1000kg	
定格速度	45m/min	
運転方式	単式自動方式(乗り捨て方式)	
制御方式	インバータ制御方式	
停止階	2箇所 (1, 2階) 一方向	
かご寸法	開口 1700mm 奥行 2300mm 天井高さ 2100mm	
出入口寸法	幅 1400mm 高さ 2100mm	
戸型式	2枚戸片開き	
電動機	AC 4.6kW	
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz	
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz	
連絡装置	同時通話式インターホン 設置場所「 」	
管制運転	地震	有り (P波およびS波感知)
	火災	有り (火報と連動した検点による自動式)
	停電	有り
	自家発電	無し
乗場仕様	三方枠	全階 大枠 (インジケータ組込み) 鋼板単色塗装仕上
	乗場戸	全階 鋼板塗装仕上
	敷居	全階 鋼板製 グレー
	インジケータ	全階 縦型デジタル表示 カバー: 樹脂成型品
	ホールボタン	全階 クリックボタン インジケータ組込み
	天井	化粧鋼板 アイボリー 照明: 荷物用標準 (BS-11)
かご仕様	前柱	無し
	側板	化粧鋼板 アイボリー
	戸	化粧鋼板 アイボリー
	出入口上部	無し
	床	床用鋼板 グレー
	幅木	無し
	敷居	鋼板製 グレー
	操作盤	クリックボタン カバー: 樹脂成型品
	インジケータ	デジタル表示
	監視盤	無し
	耐震クラス	A14
特記仕様	昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
	遮煙性能付乗場戸 (大臣認定番号: CAS-0216) (火災、停電付) (全階)	
	マルチビームドアセンサー付	
	運転休止スイッチ付 (1階)	
	かご内荷摺り付 (ステンレスヘアライン仕上、H=1150)	
	かご内換気装置付	
	かご内停電灯付	
	煙感知器点検用ドアスイッチ付 荷役: 台車等含み 1000kg以下/1回	
手動インテグ付		

工事区分表		工 事 名								
号機名	NO.1	範囲	項目	建屋構造 工事区分						
				RC	S	建築	電気	空調	ELV	
昇降路	1	昇降路の築造と誤差是正工事 1) 壁または囲いは間隙なきものとする 2) 昇降路の壁又は囲い及び出入口の戸は、任意の5cm ² の面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3) コンクリート厚さは150mm以上とする 4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm ² 以上とする	○	○	○					
	2	昇降路内鉄骨構造階の構造耐火処理工事および補修工事		○	○					
	3	各階出入口床の敷居取り付け用かき込みまたは敷居受け持ち出し工事	○	○						
	4	各階出入口まわり壁の穴あけ工事 (出入口、押しボタン、かご位置表示灯、ホールモニターなど)	○	○	○					
	5	エレベーター据付後の出入口壁および床その他建築仕上げ及び補修工事	○	○	○					
	6	三方枠、インジケータなどと壁間の防火区画処理	○	○	○					
	7	三方枠、インジケータなどと壁間のすきま塞ぎ工事 (ふきぎ板またはフス材)	○	○				○		
	8	ピット内防水仕上げ工事 (ピット仕上げ面の水平度は 1/200 以下)	○	○	○					
	9	併設されたエレベーターの最下階が異なる場合のピット廻り切り工事 (H=1800以上)	○	○						
	10	オーバーヘッド・ピット寸法が図面と異なる場合のはつり・埋め戻し工事	○	○	○					
	11	ピット点検用タラップまたは梯子の設置工事	○	○				○		
	12	ピット点検用コンセント設置工事 (各1ヶ所/台)	○	○		○				
	13	インターホンならびにその他の機器 (放送 (一般・非常)・自家発商用電源識別接続・火災警報用接続・防犯カメラ等) 用配管、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○	○		○				
	14	昇降路内の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぎ込み工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○	○		○				
	15	監視盤がある場合の監視盤用配管配線工事 (監視盤設置場所より昇降路最下階の制御盤位置まで引き込み)	○	○		○				
	16	昇降路頂部の煙感知器設置工事 (昇降路外部から保守点検可能な構造) (点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製)	○	○		○				
	17	昇降路頂部の煙感知器点検扉ELV連動停止スイッチ取付	○	○				○		
	18	かご内直話・遠隔故障監視用として電話中継機から昇降路までの配管 (最小直径25mm)、配線工事 (配線サイズ、本数は電気設備欄による)	○	○		○				
	19	二方向の場合、昇降路出入口側内壁とかご前壁が125mm以上離れる場合の転落防止プレート取付用鋼材 (L鋼)	○	○	○					
	20	二方向の場合、昇降路出入口側内壁とかご前壁が125mm以上離れる場合の転落防止プレート設置工事	○	○				○		
	21	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事	○	○		○				
	22	昇降路頂部への吊りフックの設置工事	○		○					
	23	昇降路頂部への吊りビーム設置工事			○	○				
	24	昇降路内の中間ビーム設置工事 (コンクリート階)		○	○					
	25	昇降路内の中間ビーム及び立柱設置工事 (鉄骨階)			○	○				
	26	レール・三方枠・敷居・ホールボタン・インジケータなどの固定用鋼材設置工事および誤差是正工事			○	○				
	27	PC構造に於けるインサート埋め込み工事またはプレート設置工事		○						
	28	不停止階の昇降路出入口扉の設置工事 (施行令 129条の7の1による)	○	○	○					
	29	かごドレン式クーラー設置時のピット排水工事	○	○	○					
	30	昇降路内温度が40℃超過の場合のガラリ設置工事	○	○	○					
	31	昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事	○	○		○				
	32	昇降路内温度が5℃未満又は40℃超過の場合の空調設備設置工事	○	○				○		
その他	1	エレベーター部品搬入経路の確保 (必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め戻し工事)	○	○	○					
	2	エレベーター重量部品搬入の際の仮設搬重機の貸与	○	○	○					
	3	エレベーター据付工事員現場詰所および材料置場の確保	○	○	○					
	4	エレベーター据付工事に電力の供給 (動力用および照明用電源)	○	○	○	○				
	5	エレベーター運転調整用電力の供給 (動力用および照明用電源ともに本設電源配管経路で引き込み)	○	○	○	○				
	6	医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事	○	○		○				
	7	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事	○	○	○					
	8	昇降路内建築工事仮設床 (水平養生) 用の金網、デッキプレートなどの撤去工事	○	○	○					
	9	エレベーター着工前の各階出入口開口部の塞ぎ材支給および施工	○	○	○					
	10	出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事 (庇、水切り等)	○	○	○					
	11	昇降路内仮設足場の設置および解体工事	○	○	○					
	12	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○	○	○					
	13	昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事	○	○	○					
	14	A.L.C継目の補修、セパボルトの撤去	○	○	○					
	15	監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事	○	○		○				

電気設備				
号機名	NO.1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 線サイズ×1回路 (CV-D) /台			
	線サイズ (mm ²)	8.0	14.0	22.0
	最大引込距離 (m)	60	103	157
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	17kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 2mm ² × 1回路 2.0kVA/台			
アース線	3.5mm ² (D種) /台			
インターホン用配管配線	FCPEV 0.9-5P/台			
かご内直話・遠隔故障監視用配管配線	CPEV 0.9-1P/台, 配管サイズφ25			
ピット点検用コンセント	AC 100V 1.5kVA以上 × 1個 /台 (最下階FL+200の出入口付近に設置)			
火災報知信号無電圧α接続支線及び配管配線	印加電圧 DC24V 接続容量 1A/台 HP1.2-3C			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み			
	上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

労基法適用 (本設用) : 有 (設置届・設置報告) ・ 無

荷物用エレベーターの荷役制限について
・ 荷物積み込み質量は、台車等含みで1000kg以下/回。

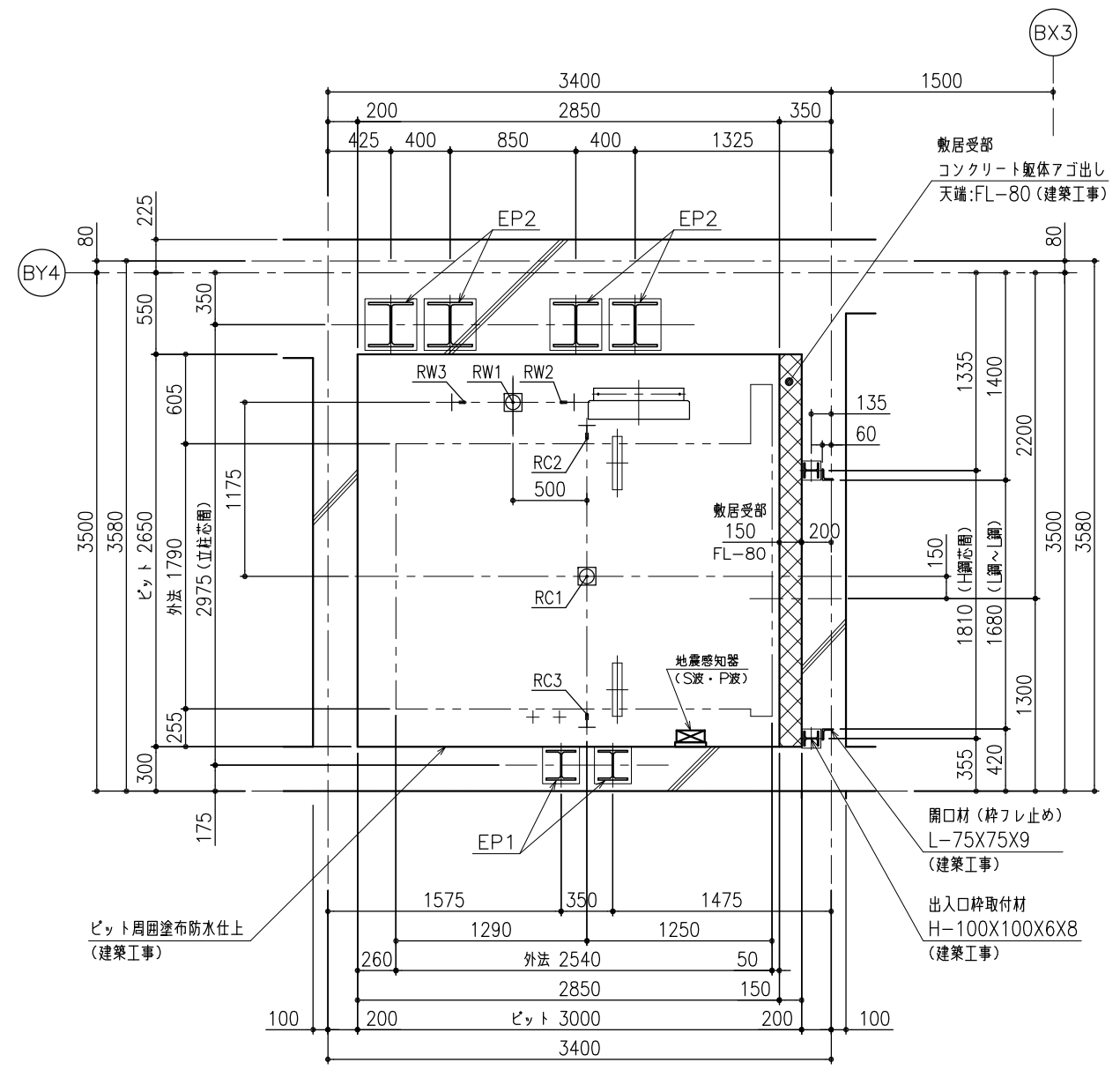
注) フォークリフトによる荷物積み込みは対応していません。

【注意事項】

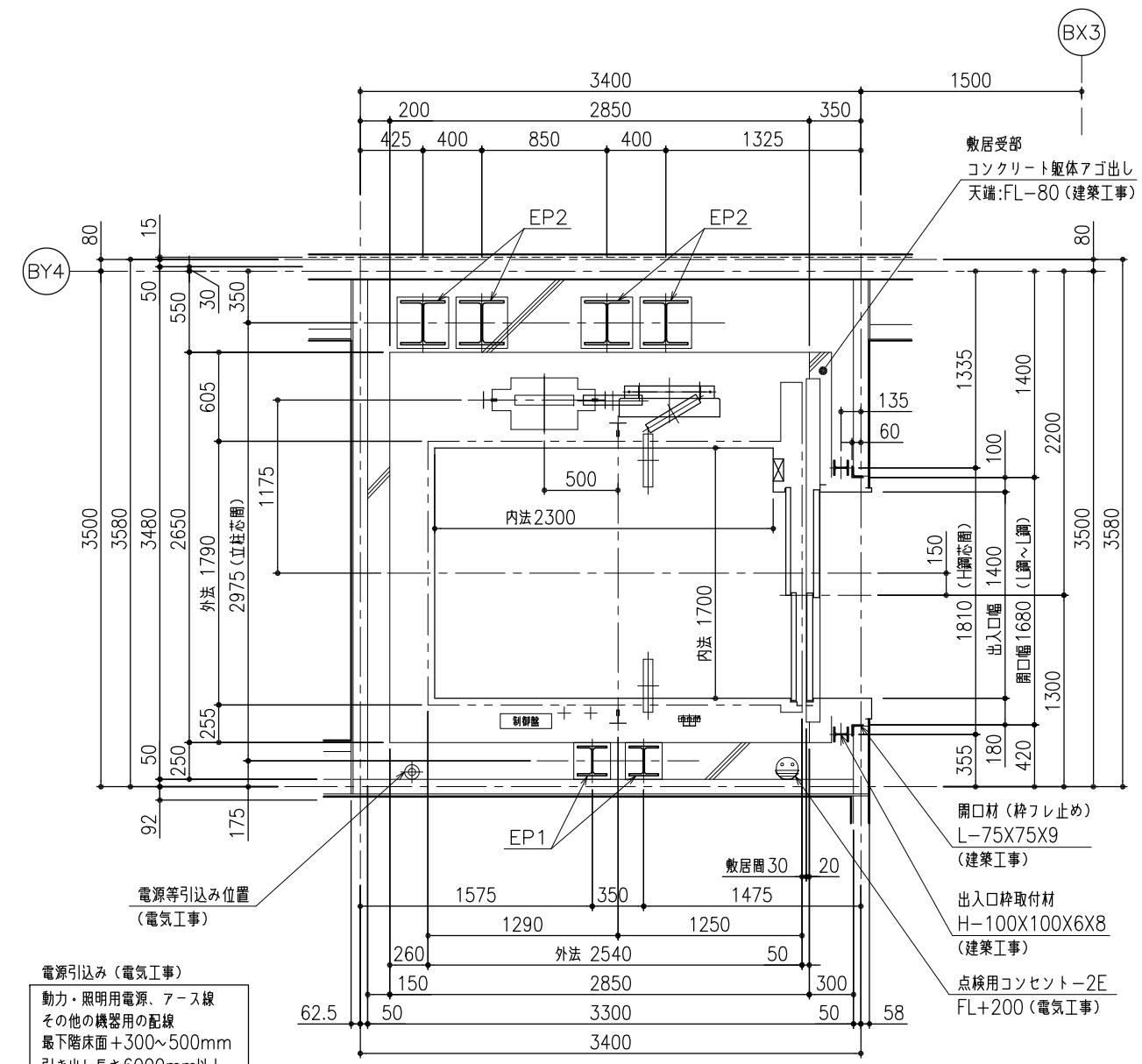
- エレベーター設備計画にあたっては、以下の事項にご注意願います。
- 昇降路内にエレベーターに関係のない用途の配管・ダクトなどが露出しないようにしてください。
 - 昇降路内温度は最低+5℃、最高40℃以内とし、湿度は月平均90%、日平均95%を超えないようにしてください。
 - 昇降路は有毒ガスや、はなはだしい塵埃などが入らないようにしてください。
 - 昇降路内壁や鉄骨部材に使用する塗料、接着剤、モルタルなどはホルムアルデヒドの発散が少ない材料を使用してください。
 - 電源電圧の変動は-10%~+10%以内、電圧不平衡率5%以内に保つよう電源を設置願います。
 - 冷凍冷蔵庫近くに設置する場合、ホールに勾配をとり、昇降路内に水が流れ込まないようにしてください。
 - 昇降路が冷凍冷蔵庫に隣接するときは、昇降路が結露しないように配慮してください。

フーチング、柱脚等は、ピット内に出張らせない下さい。

基礎天(コン天)・レール取付用立柱下端 = 1FLとして下さい。



ピット平面図



1階 昇降路平面図

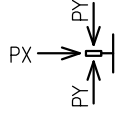
ピット反力値 (N)

短期荷重		長期荷重			
RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
93000	74500	32500	32000	47500	13500

レール取付用立柱 (建築工事)
 EP1: H-200X200X8X12 ~ 2本
 EP2: H-300X300X10X15 ~ 4本

電源引込み (電気工事)
 動力・照明用電源、アース線
 その他の機器用の配線
 最下階床面+300~500mm
 引き出し長さ6000mm以上

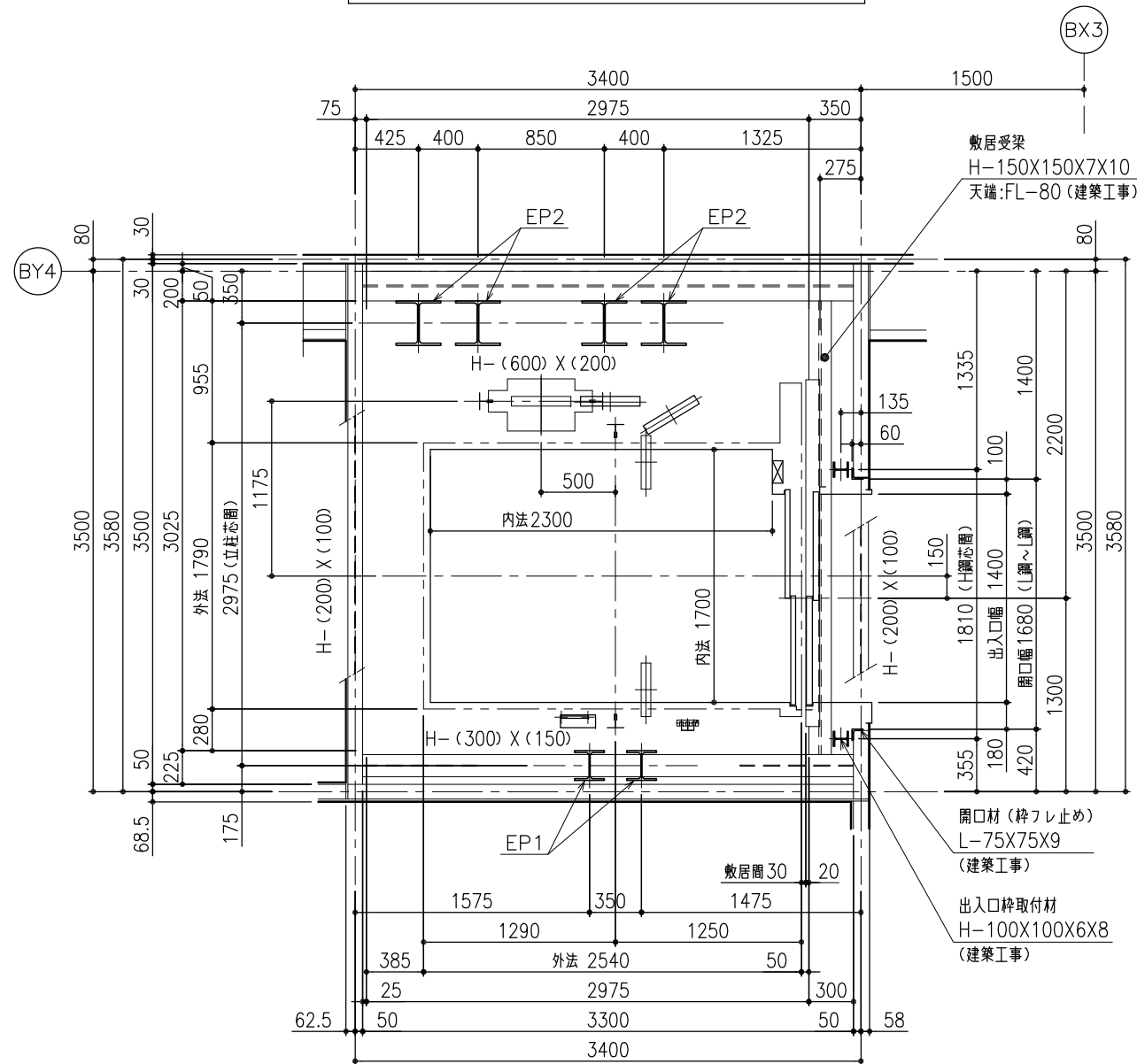
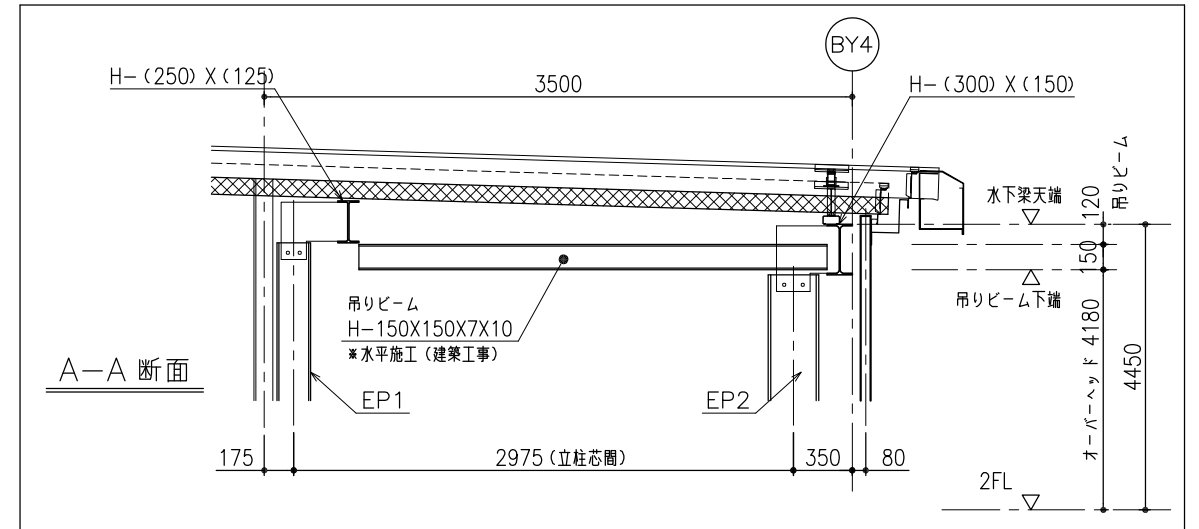
耐震クラス：A14



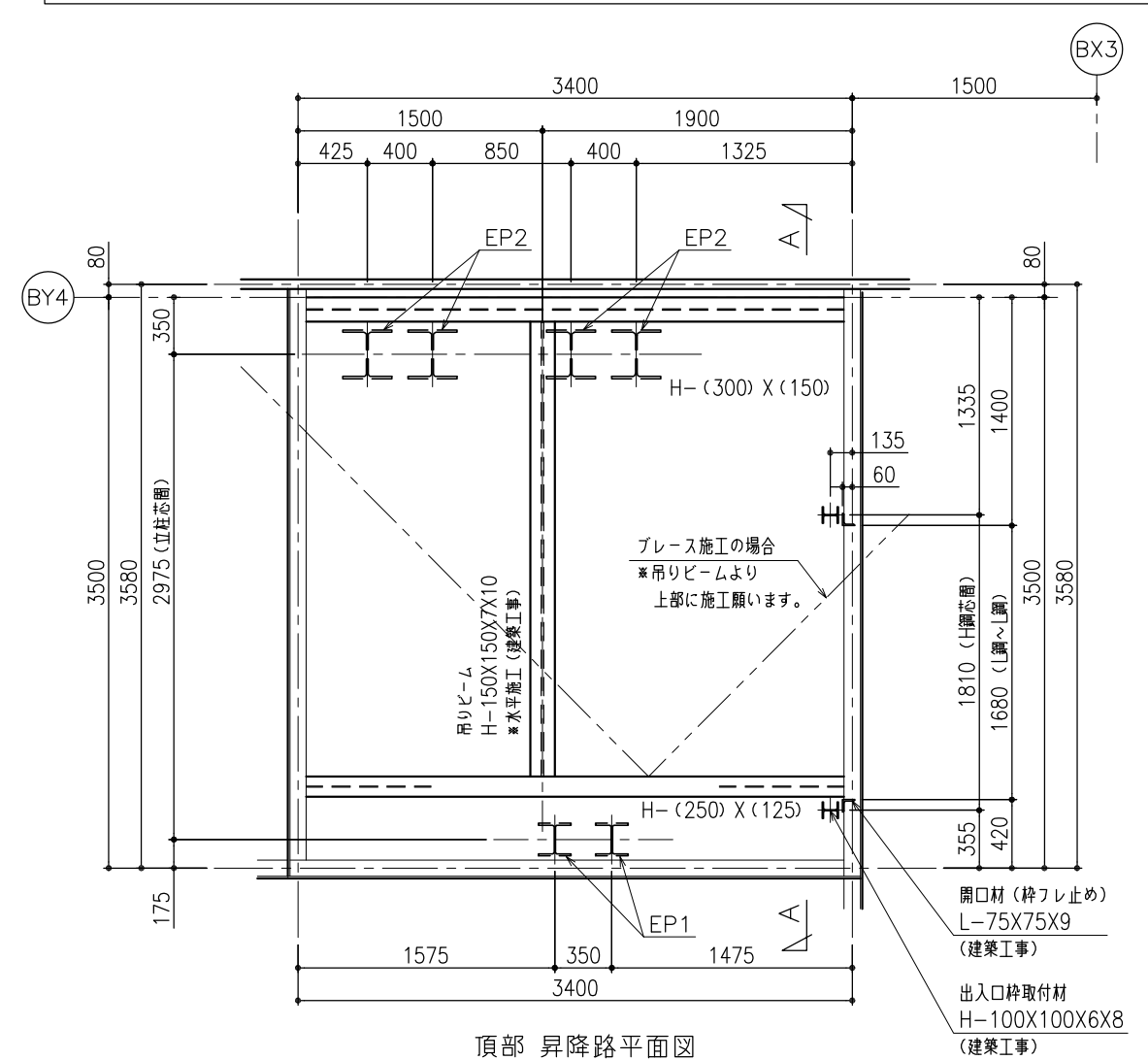
ガイドレール 部分荷重 (N)	かご側		おもり側	
	PX	PY	PX	PY
NO.1	7100	4000	9450	4750

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計のこと
地震時建物に掛る荷重

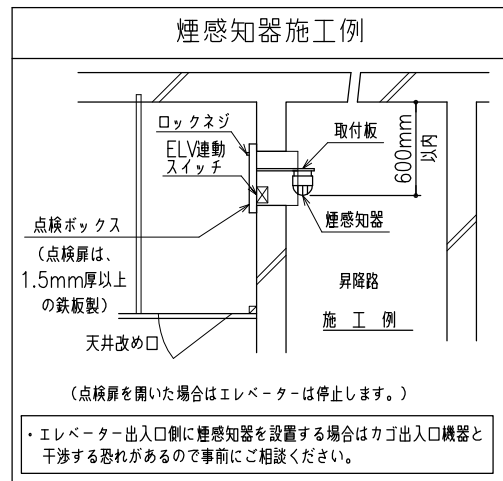
レール取付用立柱 (建築工事)
EP1: H-200X200X8X12 ~2本
EP2: H-300X300X10X15 ~4本



2階 昇降路平面図



頂部にプレースを施工される場合は、吊りビームより上部に施工下さい。



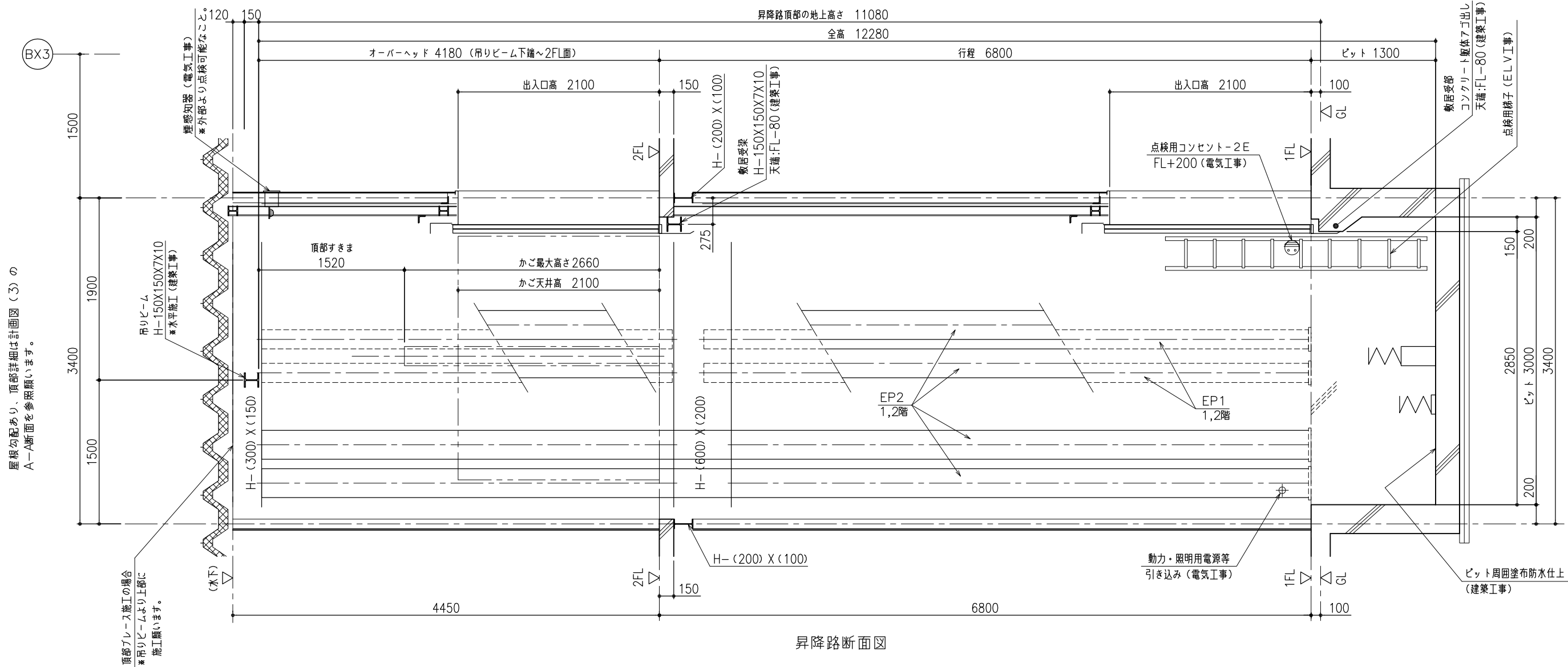
煙感知器について（昇降路頂部に設置・別途工事）

- 1, 外部より点検可能な構造として下さい。
- 2, 煙感知器点検ボックスは下記エレベーター昇降路専用品として下さい。
 - ・ パナソニック（株）BV95351, BV95381H
 - ・ ホーチキ（株）KUS-1C

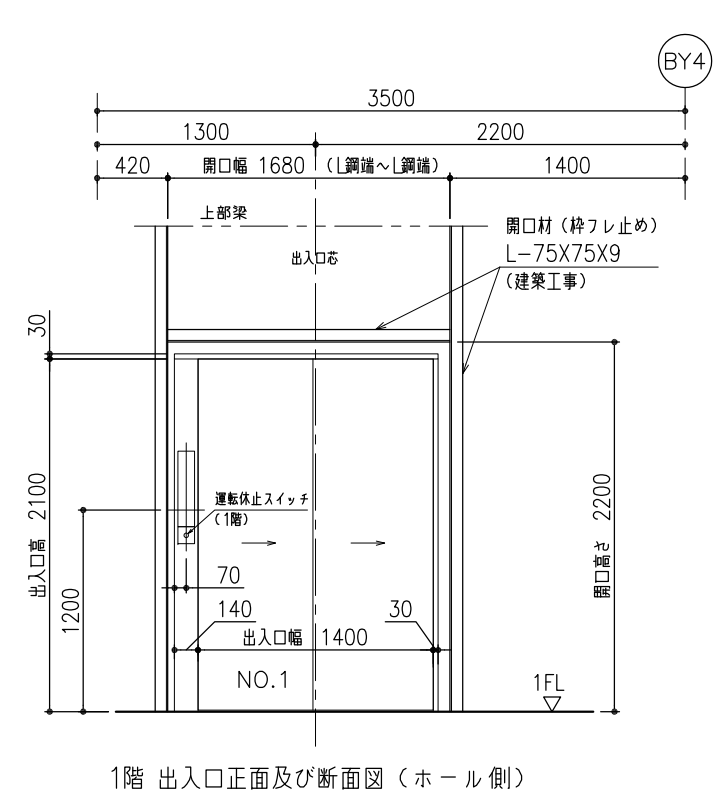
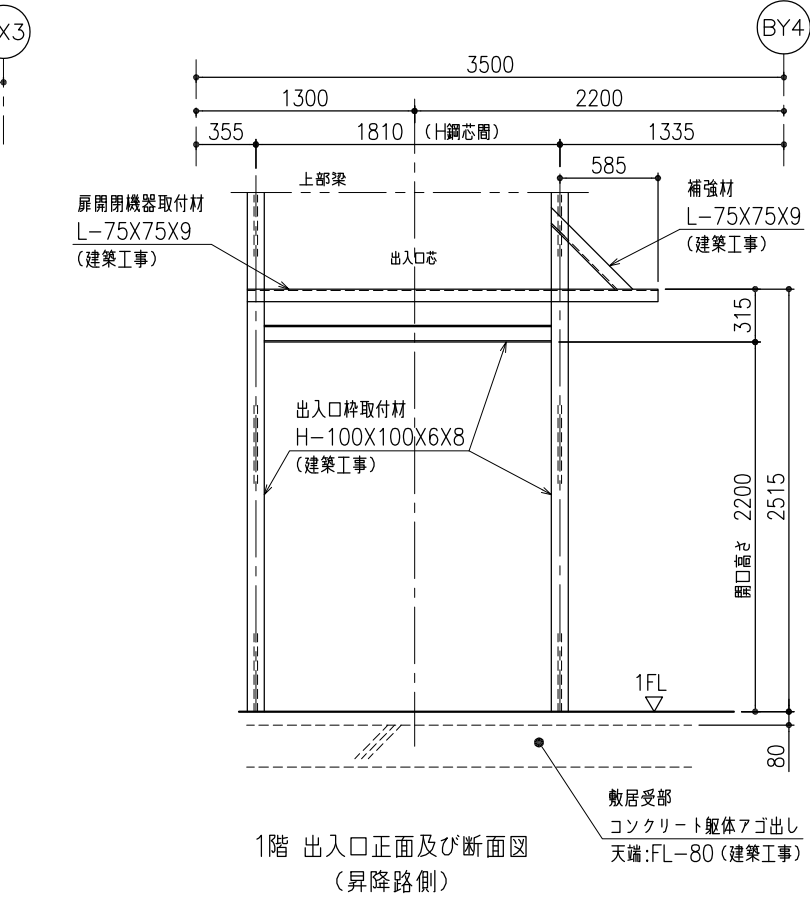
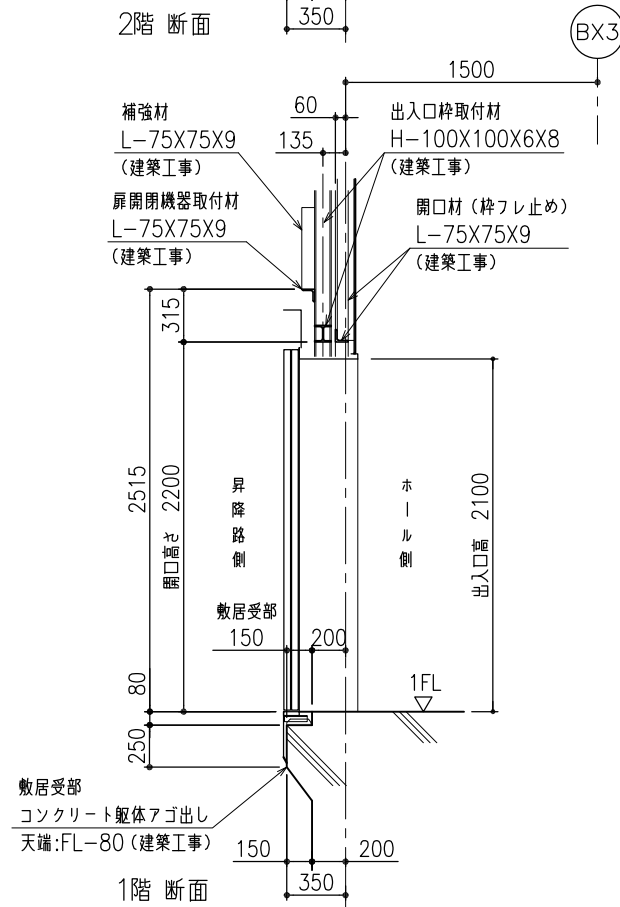
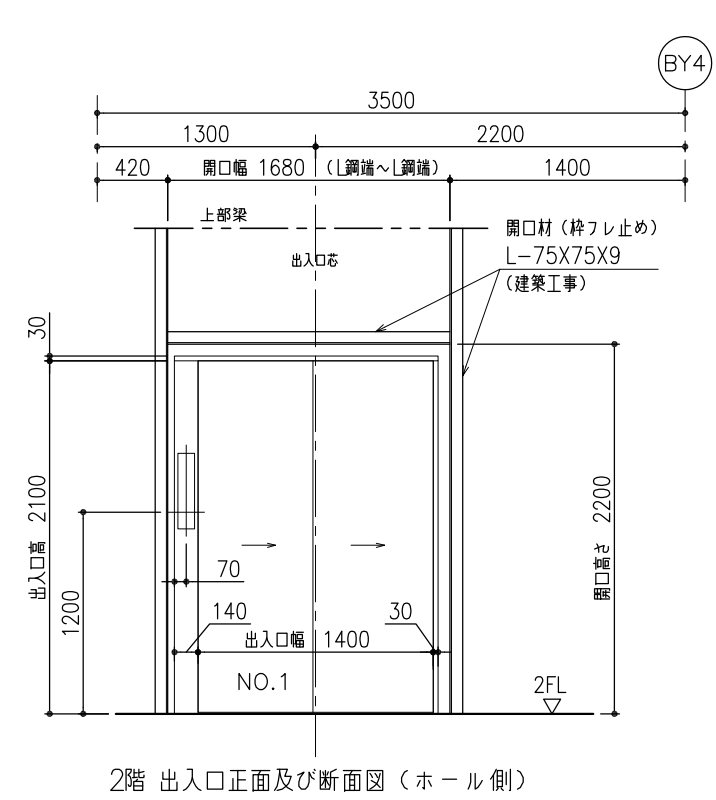
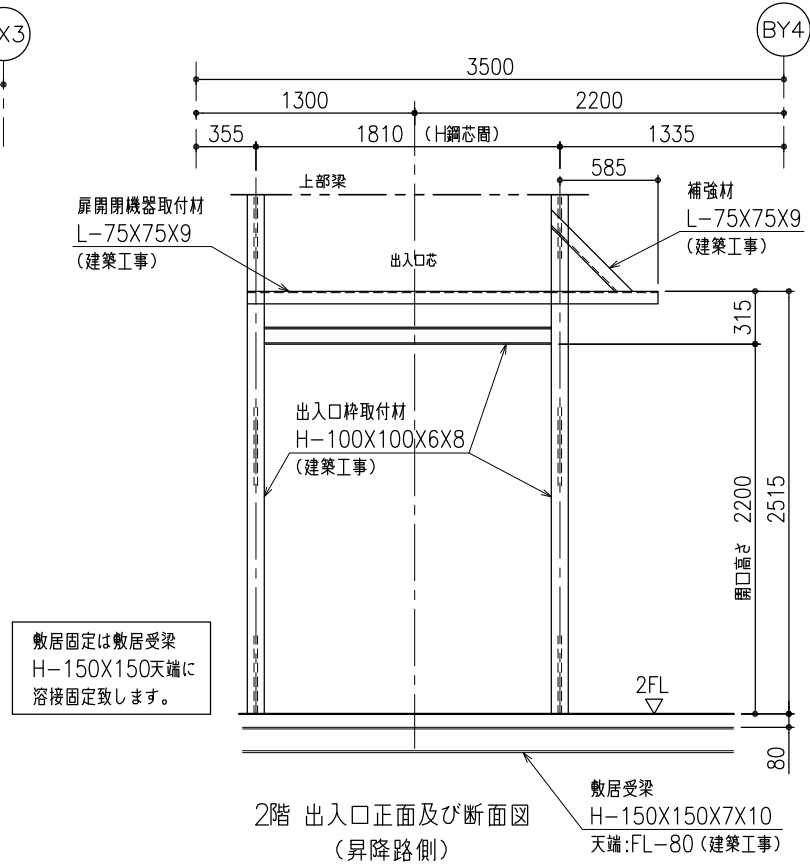
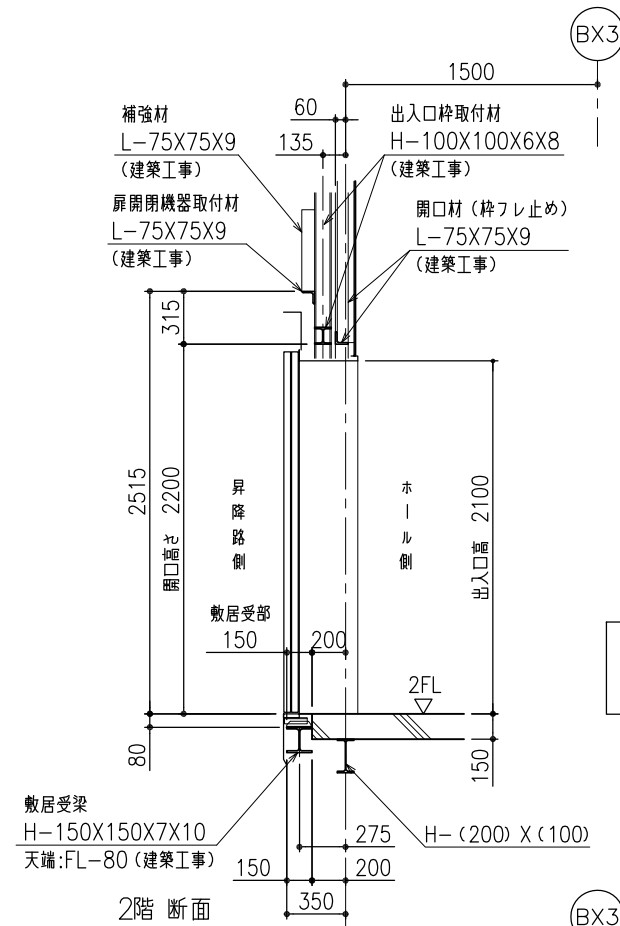
下記留意下さい。

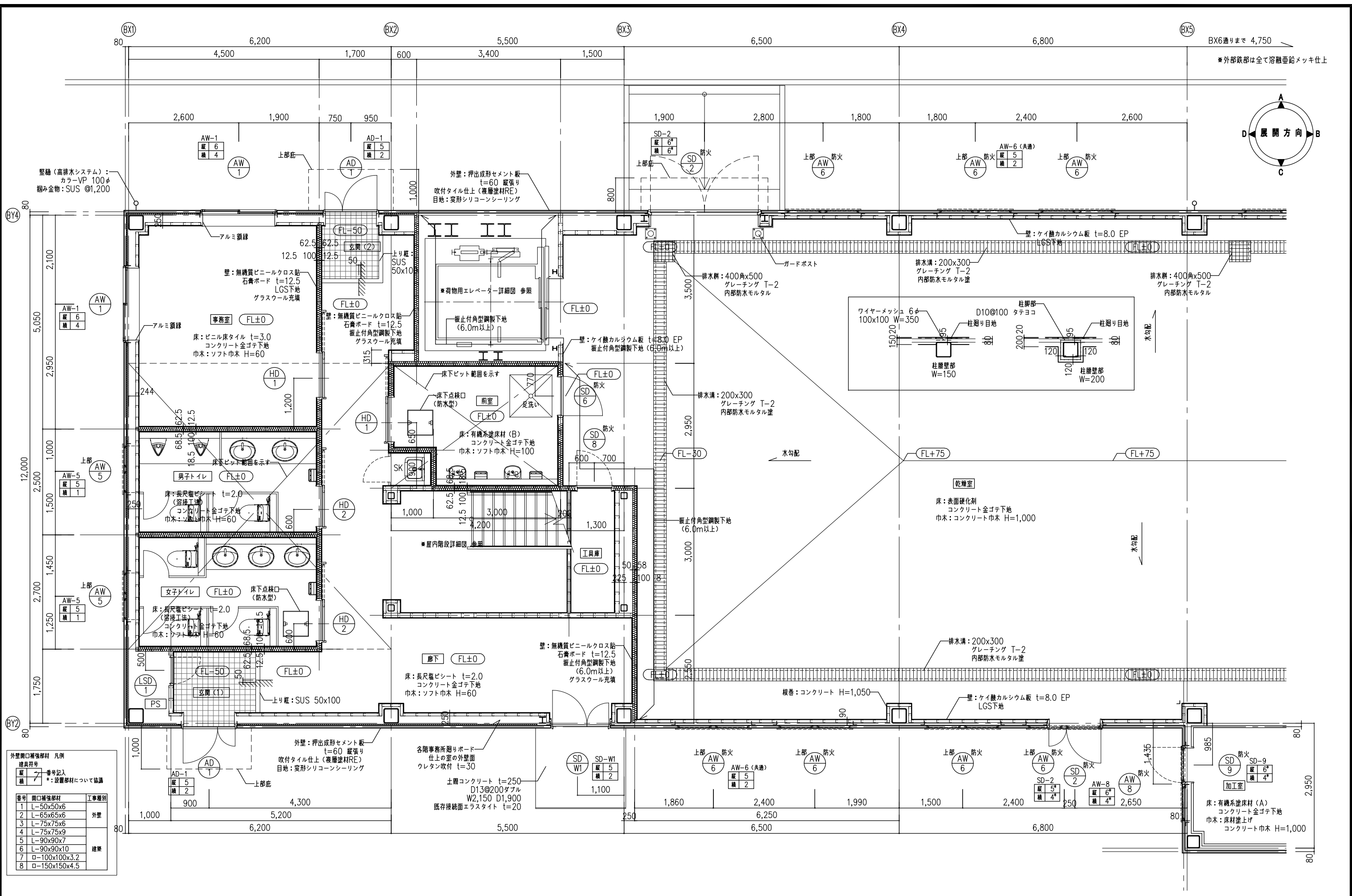
- 1, 昇降路囲い壁、ボードは天上裏まで施工、隙間無き構造として下さい。
- 2, 頂部にプレスを施工される場合は、吊りビームより上部に施工下さい。
- 3, 昇降路内にエレベーターに関係の無い配管・配線はしないで下さい。

レール取付用立柱（建築工事）
 EP1: H-200X200X8X12 ~2本
 EP2: H-300X300X10X15 ~4本

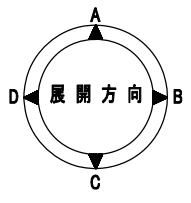


昇降路断面図





*外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上

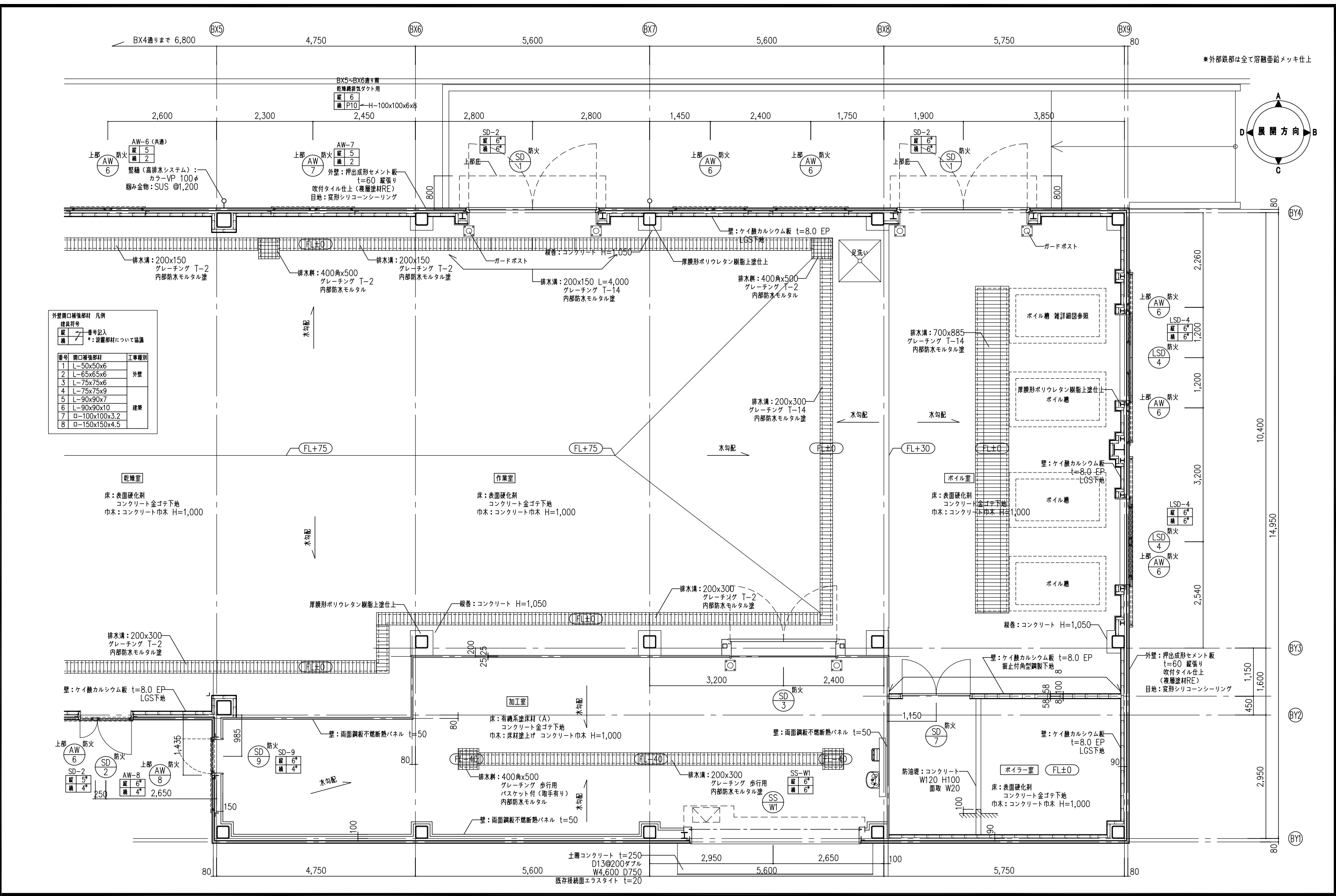


外壁開口補強部材 凡例

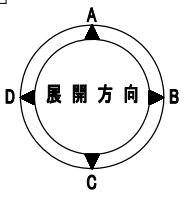
建具符号

番号記入
*:設置部材について協議

番号	開口補強部材	工事種別
1	L-50x50x6	外壁
2	L-65x65x6	
3	L-75x75x6	
4	L-75x75x9	建築
5	L-90x90x7	
6	L-90x90x10	
7	□-100x100x3.2	
8	□-150x150x4.5	



*外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上



外壁開口補強部材 凡例

器具符号
 縦 1 番号記入
 横 2 設置部材について協議

番号	開口補強部材	工事種別
1	L-50x50x6	外壁
2	L-65x65x6	
3	L-75x75x6	
4	L-75x75x9	
5	L-90x90x7	建築
6	L-90x90x10	
7	□-100x100x3.2	
8	□-150x150x4.5	

乾燥室

床：表面硬化剤
 コンクリート金ゴテ下地
 巾木：コンクリート巾木 H=1,000

作業室

床：表面硬化剤
 コンクリート金ゴテ下地
 巾木：コンクリート巾木 H=1,000

加工室

床：有機系塗床材(A)
 コンクリート金ゴテ下地
 巾木：床材塗上げ コンクリート巾木 H=1,000

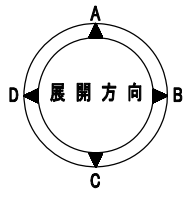
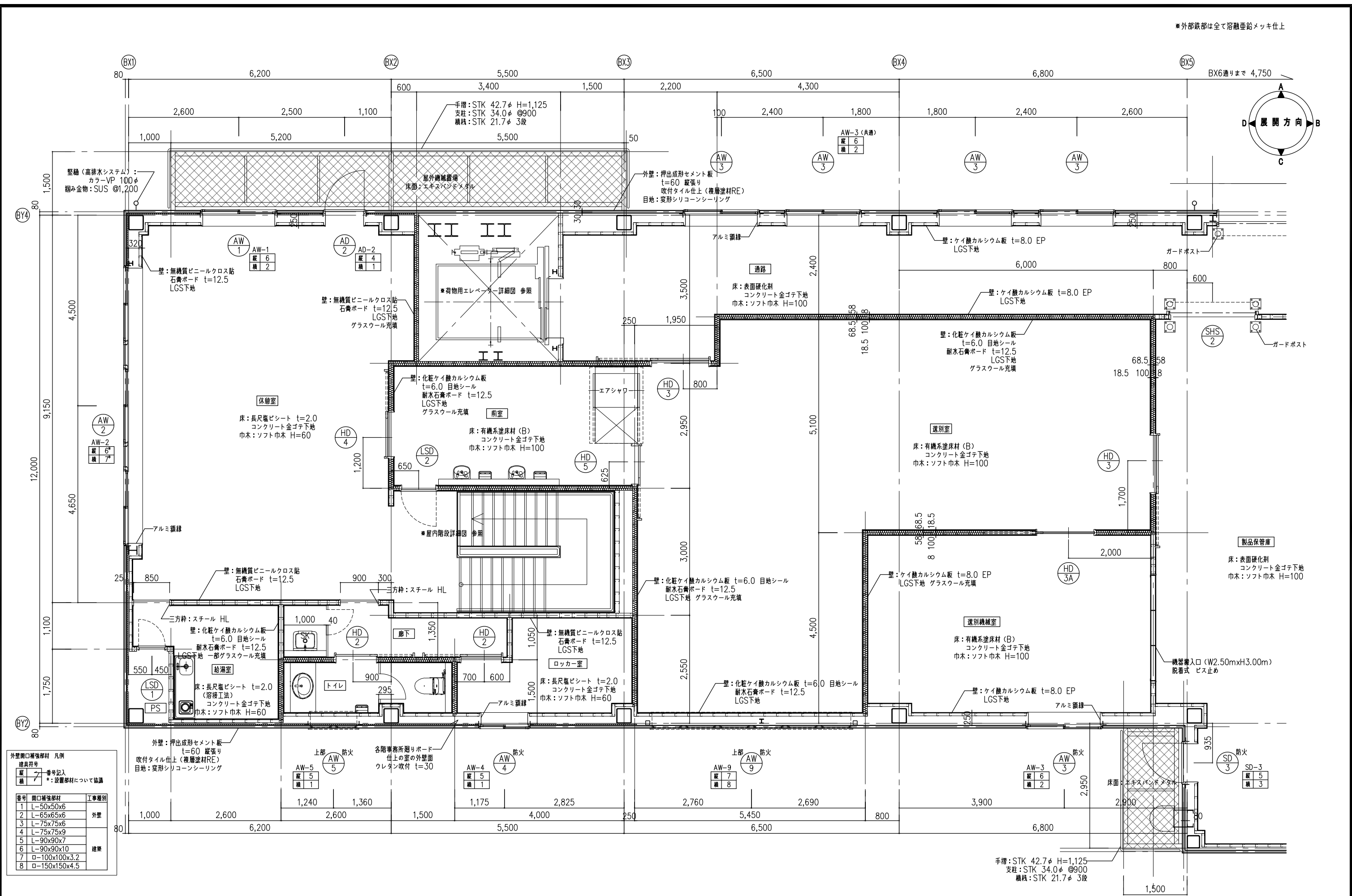
ボイラールーム

床：表面硬化剤
 コンクリート金ゴテ下地
 巾木：コンクリート巾木 H=1,000

ボイラールーム

床：表面硬化剤
 コンクリート金ゴテ下地
 巾木：コンクリート巾木 H=1,000

※外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上

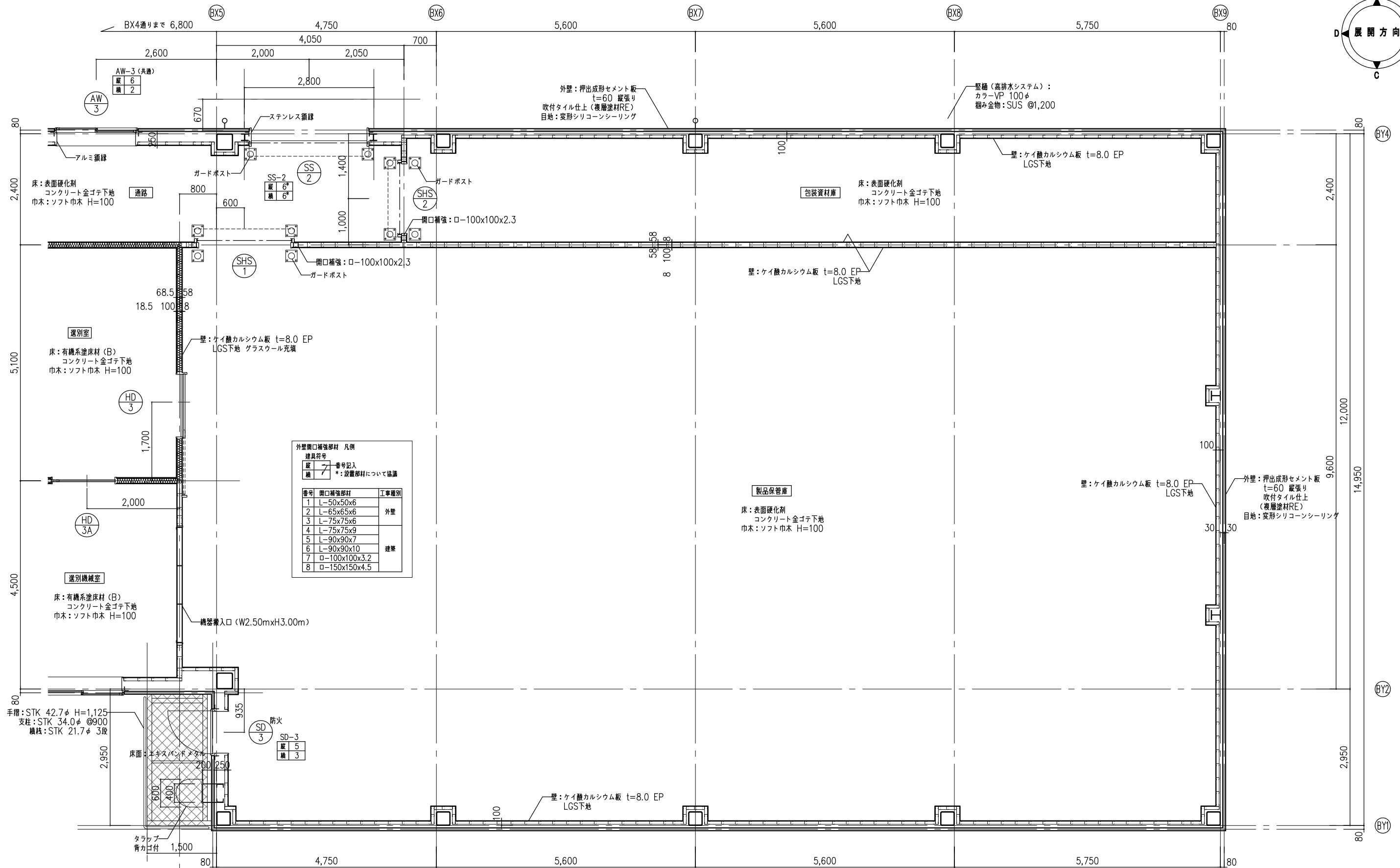
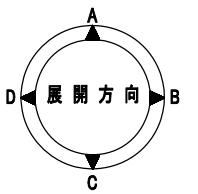


外壁開口補強部材 凡例

番号	開口補強部材	工事種別
1	L-50x50x6	外壁
2	L-65x65x6	
3	L-75x75x6	
4	L-75x75x9	建築
5	L-90x90x7	
6	L-90x90x10	
7	□-100x100x3.2	
8	□-150x150x4.5	

番号記入
*:設置部材について協議

※外部鉄部は全て溶融亜鉛メッキ仕上



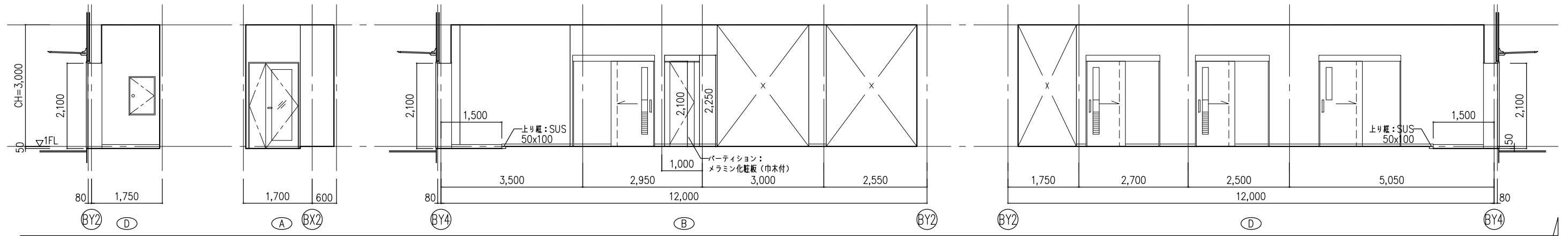
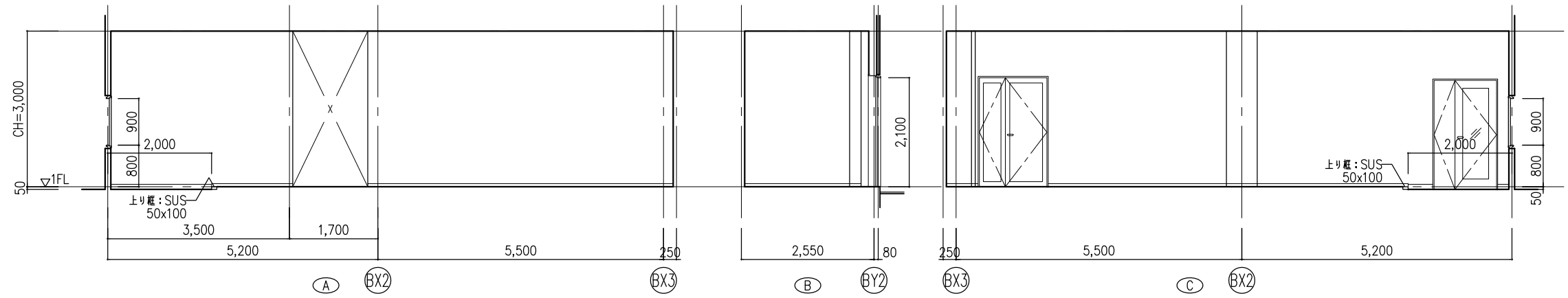
外壁開口補強部材 凡例

建具符号
 破線 番号記入
 実線 * : 設置部材について協議

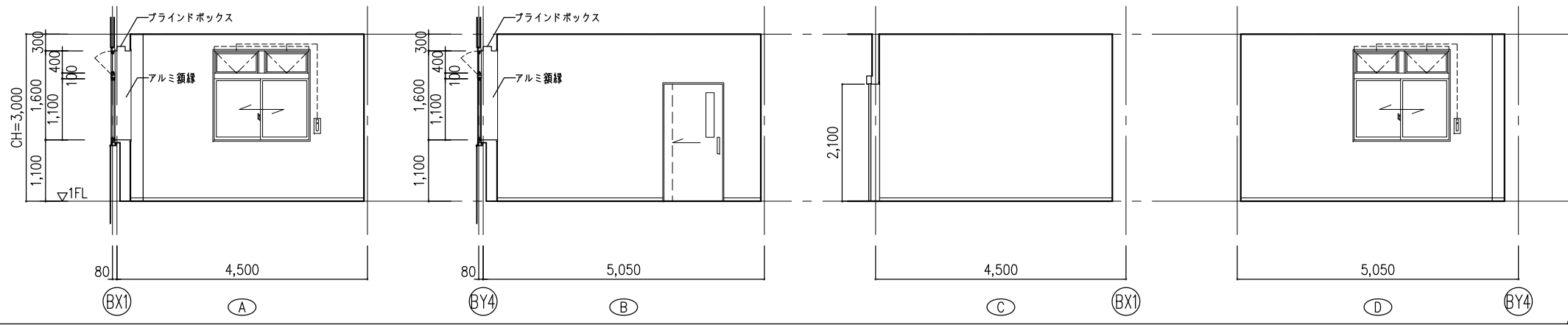
番号	開口補強部材	工事種別
1	L-50x50x6	外壁
2	L-65x65x6	
3	L-75x75x6	
4	L-75x75x9	建築
5	L-90x90x7	
6	L-90x90x10	
7	ロ-100x100x3.2	
8	ロ-150x150x4.5	

玄関 (1, 2)	CH=3,050
床	50角モザイクタイル貼り (300x300) モルタル下地
巾木	磁器質タイル貼り H=100
壁	無機質ビニルクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	

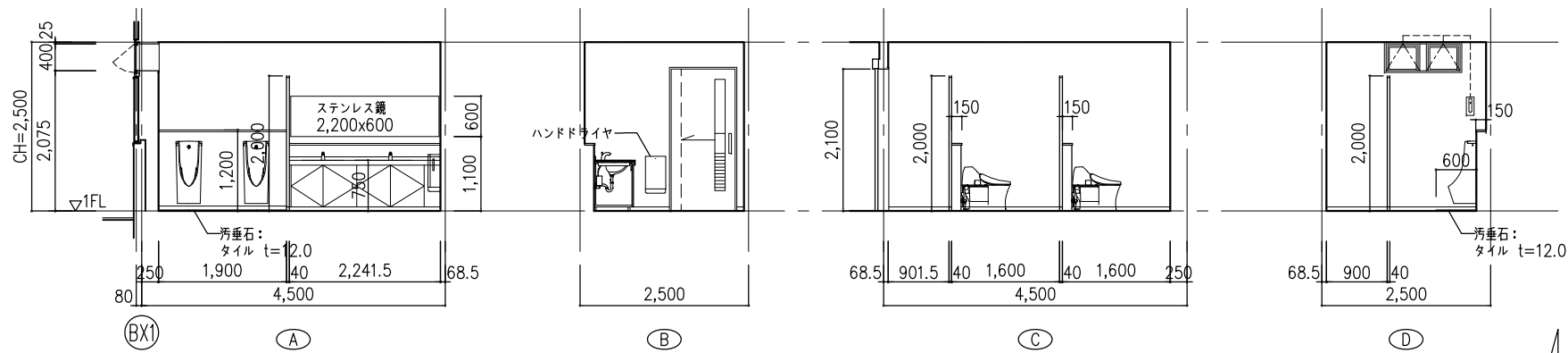
廊下	CH=3,000
床	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	無機質ビニルクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	上り靴



事務室	CH=3,000
床	ビニル床タイル t=3.0 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	無機質ビニルクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	岩綿化粧吸音板 t=12.0 石膏ボード t=12.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ブラインドボックス

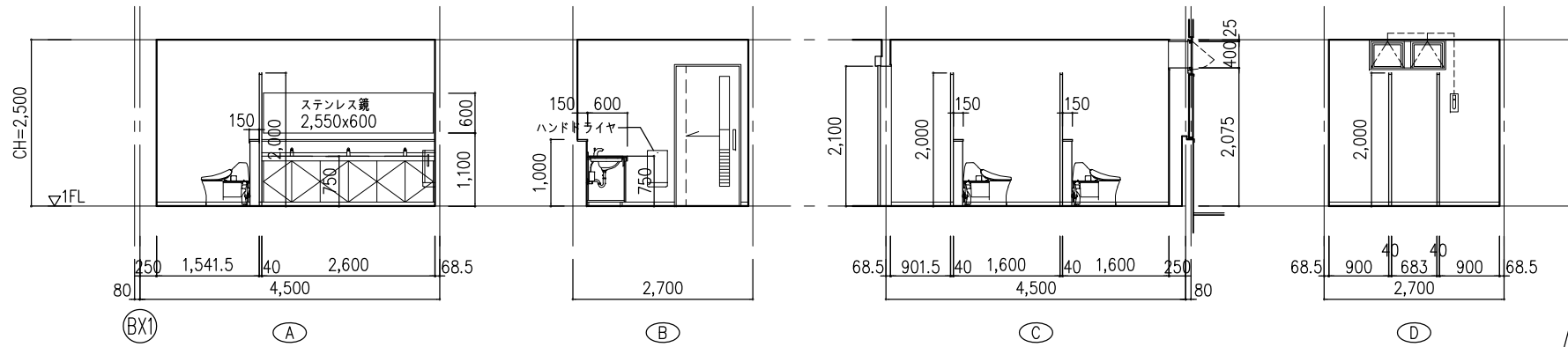


男子トイレ	CH=2,500
床	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	アルミ
備考	トイレブース、ライニング、 洗面カウンター、排水口、鏡、 汚垂石：タイル



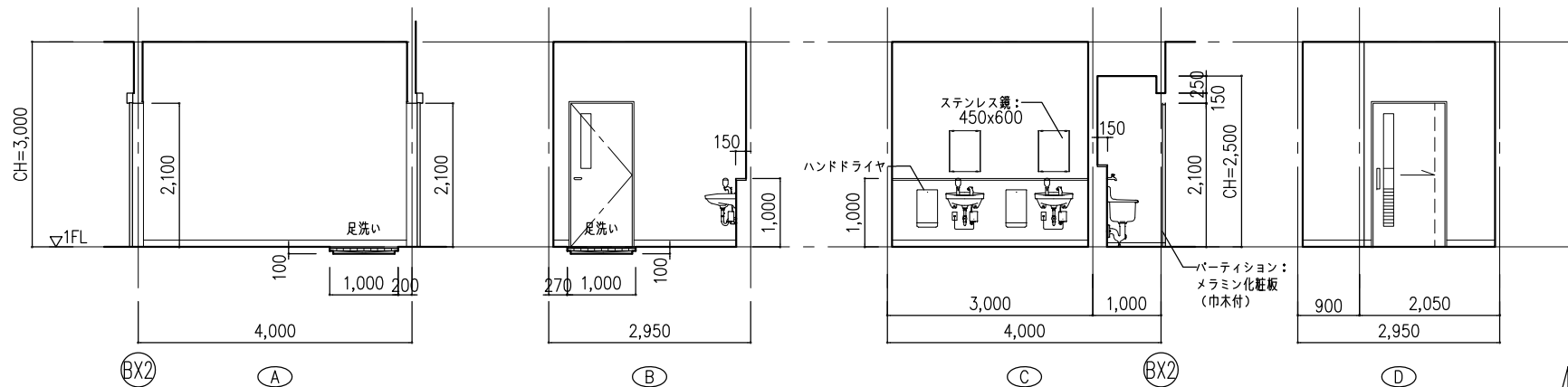
共通事項
 フロントパネル：メラミン化粧板
 トイレブース：メラミン化粧板（巾木付）
 ライニング：メラミンポストフォーム

女子トイレ	CH=2,500
床	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	アルミ
備考	トイレブース、ライニング、 洗面カウンター、排水口、鏡

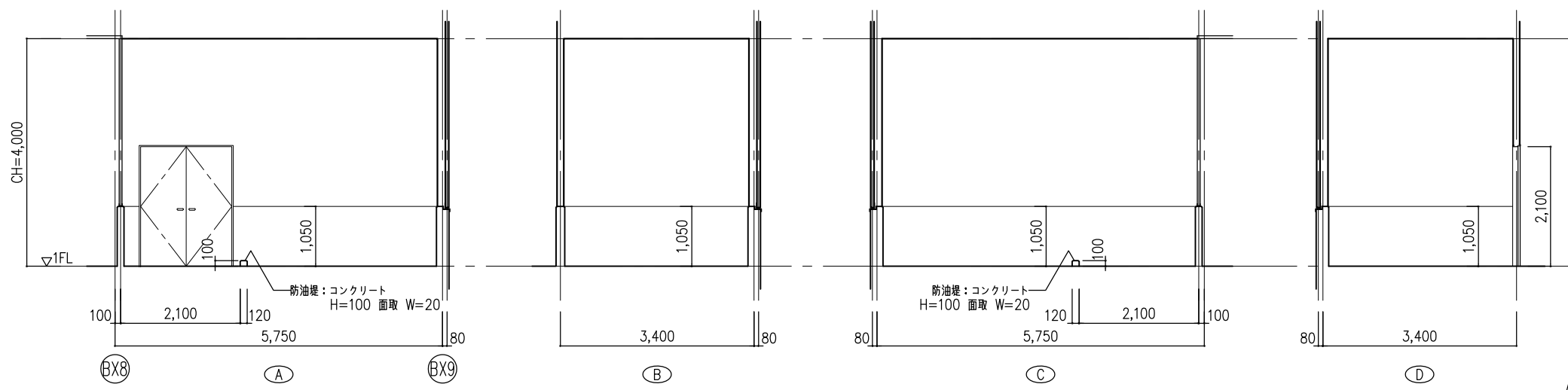


共通事項
 フロントパネル：メラミン化粧板
 トイレブース：メラミン化粧板（巾木付）
 ライニング：メラミンポストフォーム

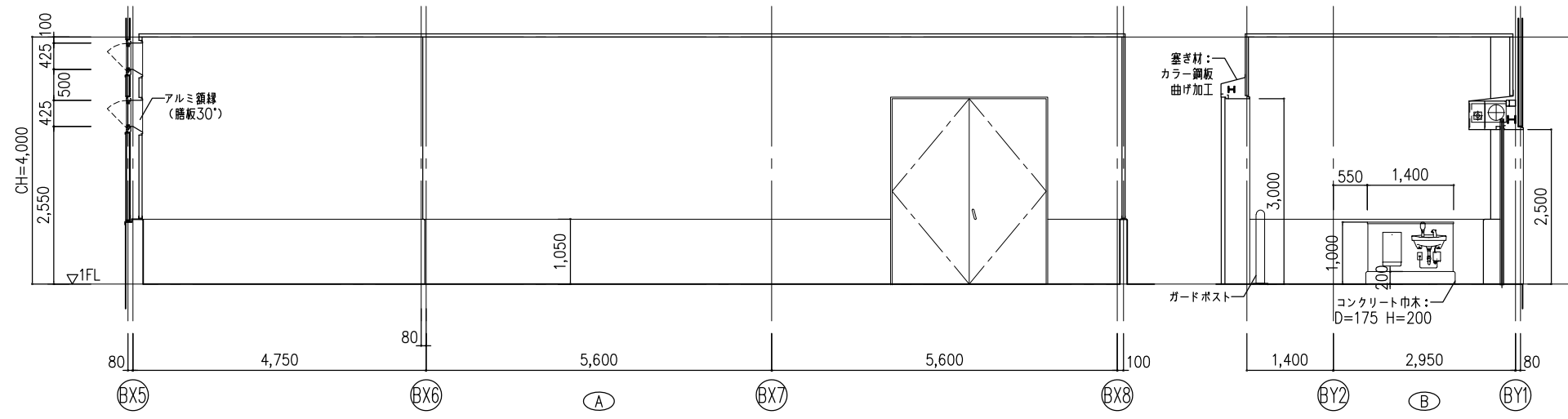
前室	CH=3,000
床	有機系塗料材 (B) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	アルミ
備考	ライニング、排水口、鏡、足洗い



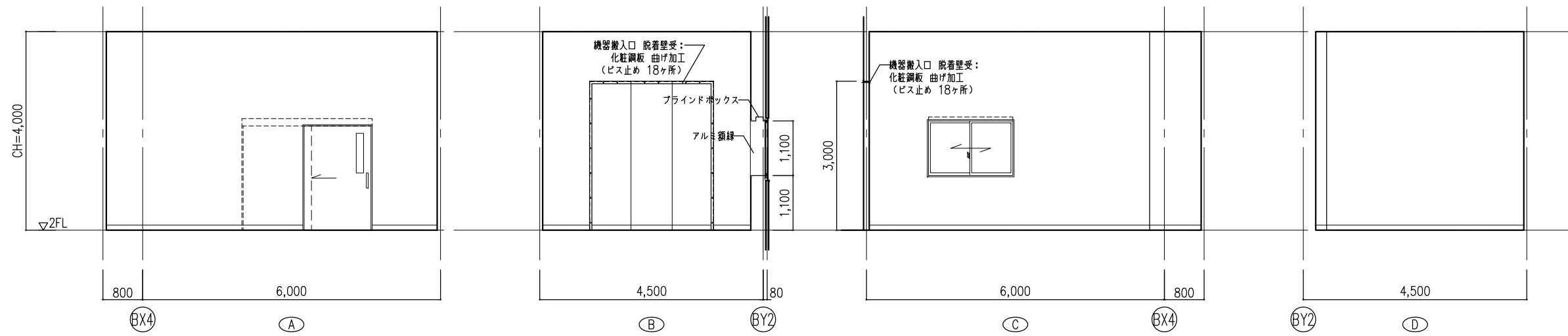
ボイラー室	CH=4,000
床	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地
壁	コンクリート H=1,000
天井	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地
天井	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地
廻縁	アルミ
備考	排水溝



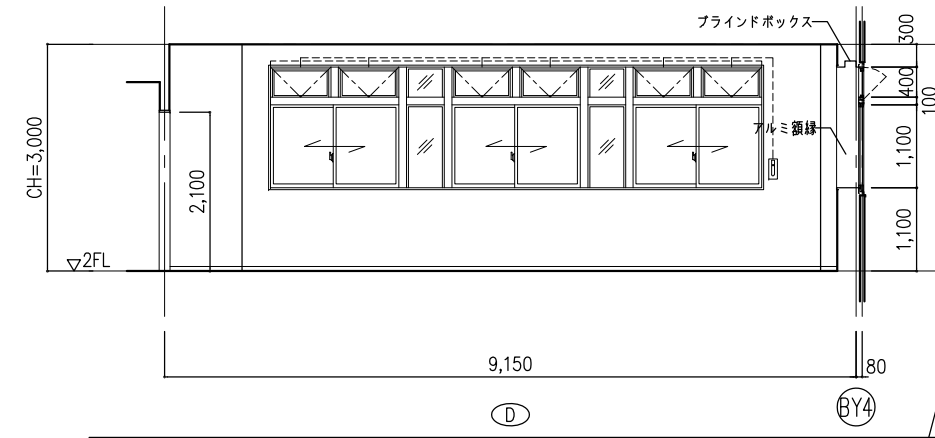
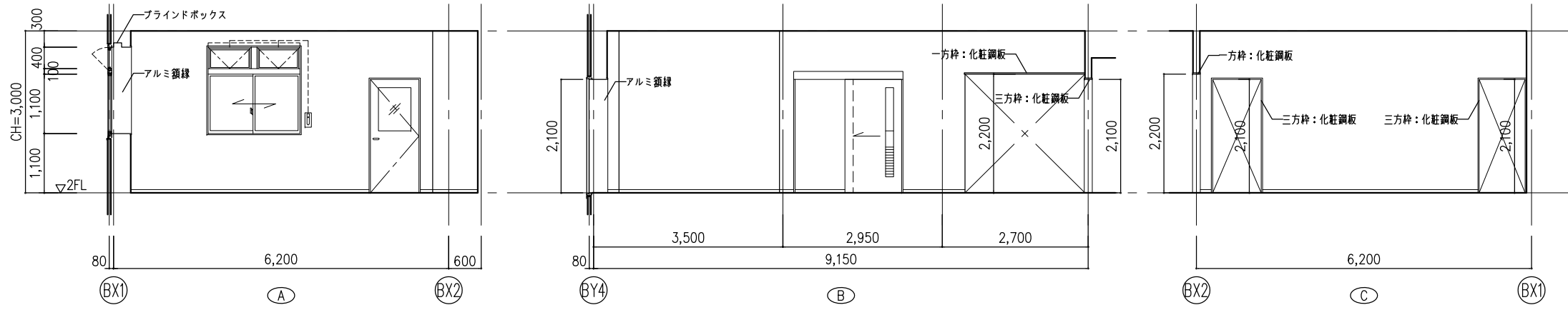
加工室	CH=4,000
床	有機系塗床材 (A) コンクリート金ゴテ下地
腰壁	コンクリート H=1,000
壁	高面調板不燃断熱パネル t=50
天井	高面調板不燃断熱パネル t=50
廻縁	
備考	ライニング、排水溝、排水斜



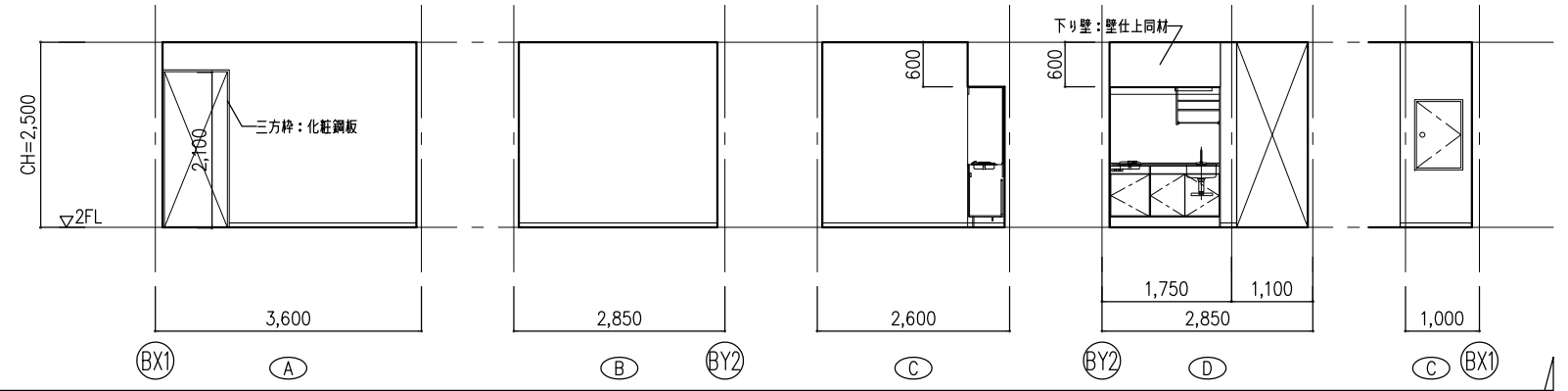
選別機械室	CH=4,000
床	有機系塗床材 (B) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地
天井	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	



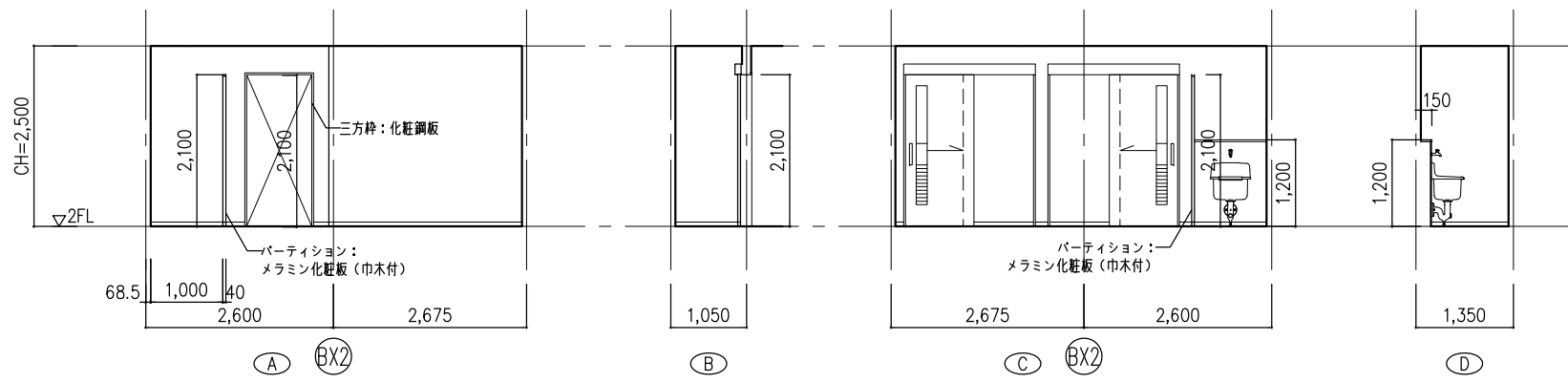
休憩室	CH=3,000
床	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	無機質ビニルクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	岩綿化粧吸音板 t=12.0 石膏ボード t=12.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ブラインドボックス



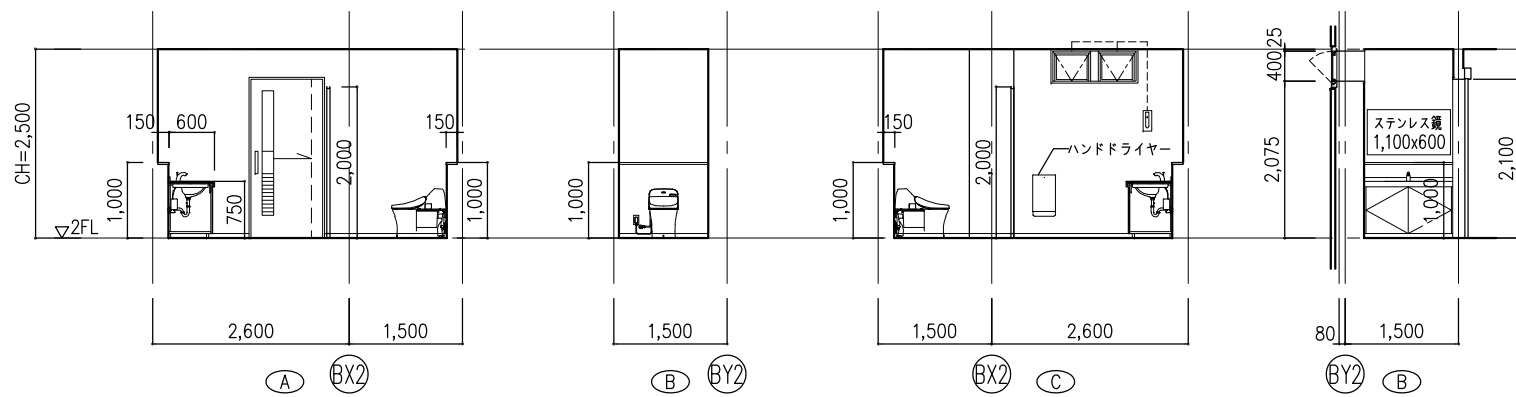
給湯室	CH=2,500
床	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ミニキッチン



廊下	CH=2,500
床	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	無機質ビニルクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ライニング

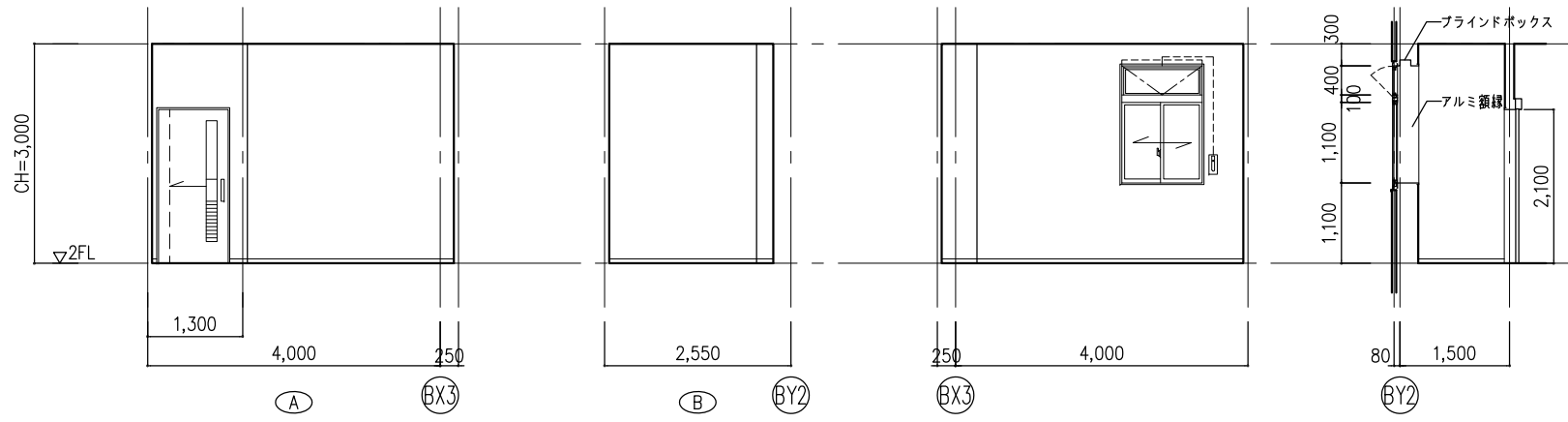


トイレ	CH=2,500
床	長尺塩ビシート t=2.0 (溶接工法) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	トイレブース、ライニング、 洗面カウンター、排水口、鏡

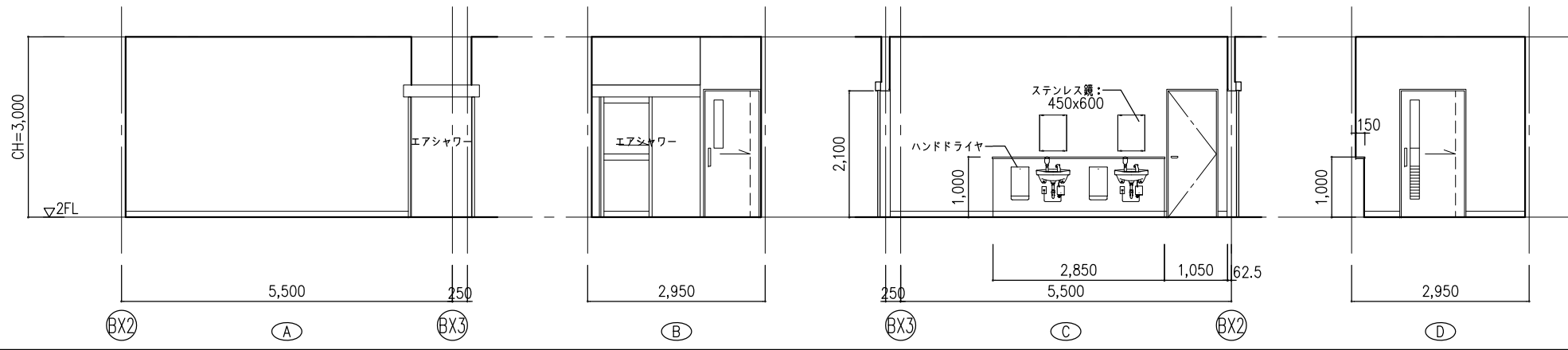


共通事項
 フロントパネル：メラミン化粧板
 トイレブース：メラミン化粧板（巾木付）
 ライニング：メラミンポストフォーム

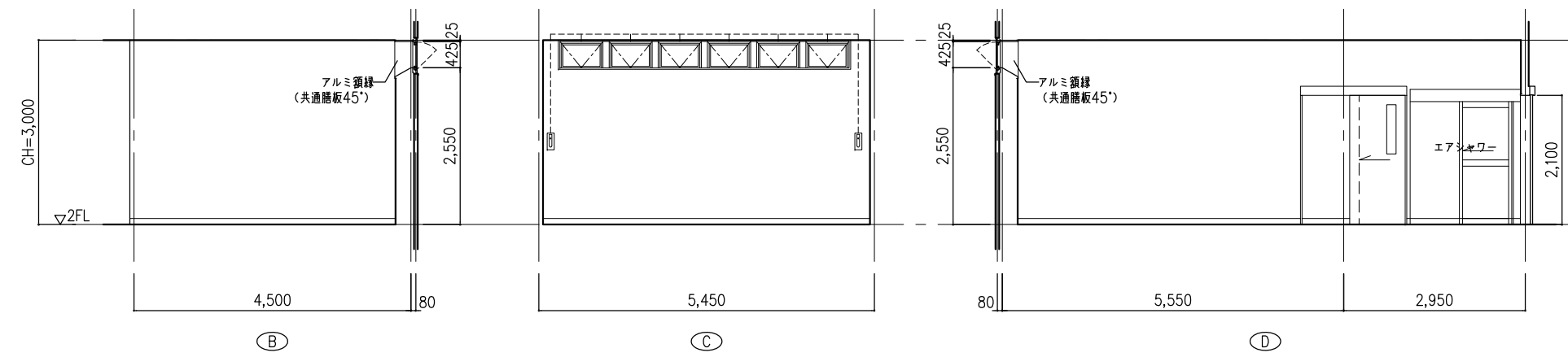
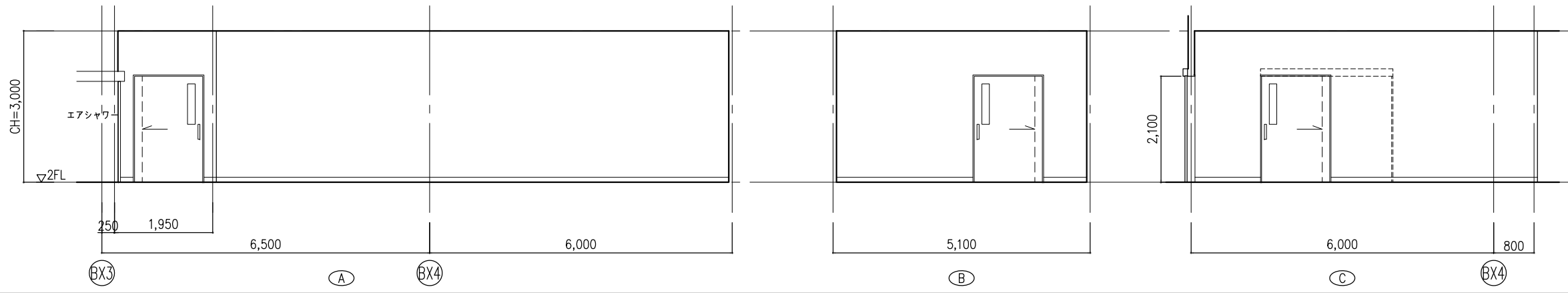
ロッカー室	CH=3,000
床	長尺塩ビシート t=2.0 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	無機質ビニールクロス貼 石膏ボード t=12.5 LGS下地
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ブラインドボックス



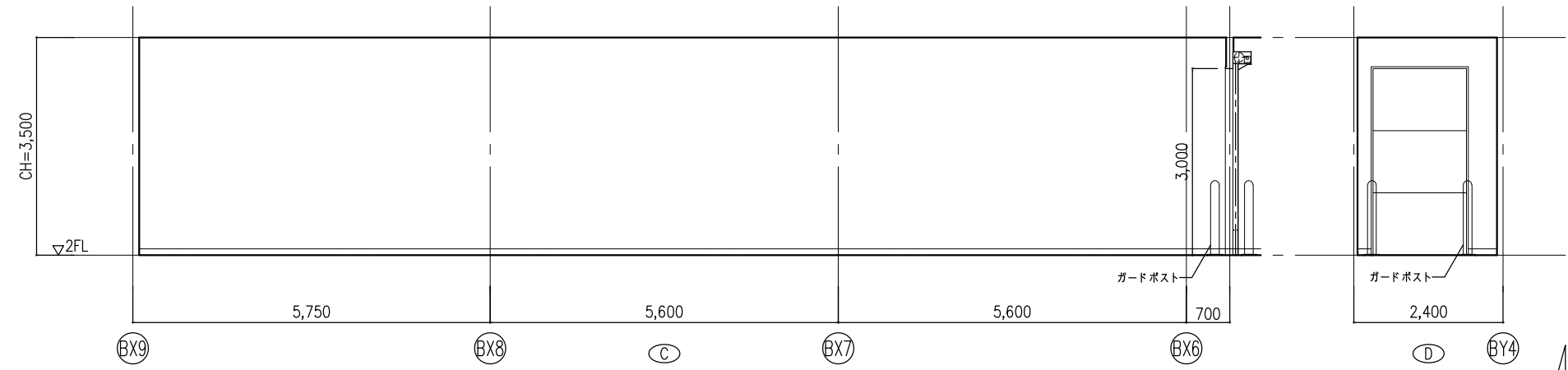
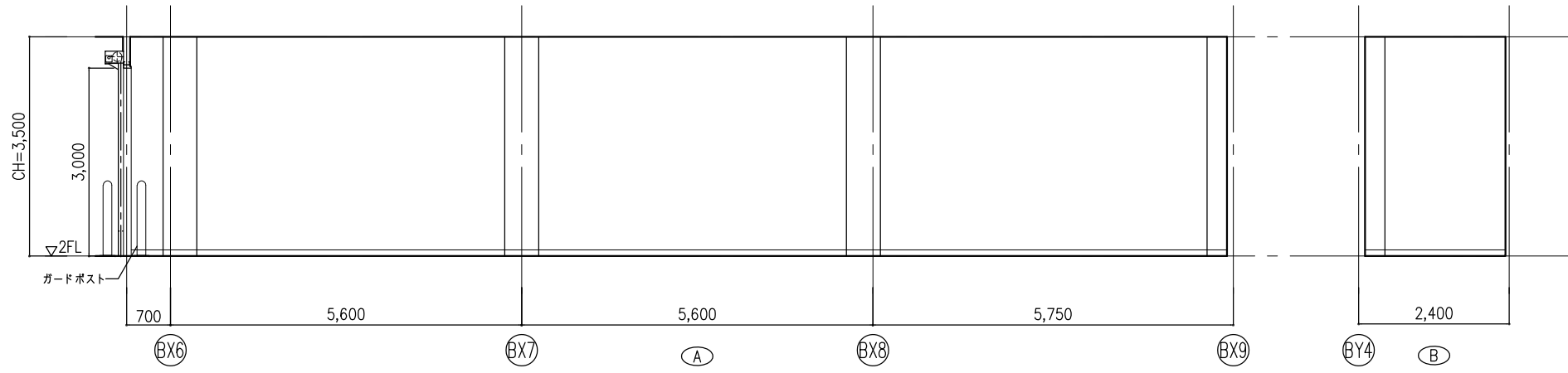
前室	CH=3,000
床	有機系塗料材 (B) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	アルミ
備考	ライニング、排水口、鏡、エアシャワー



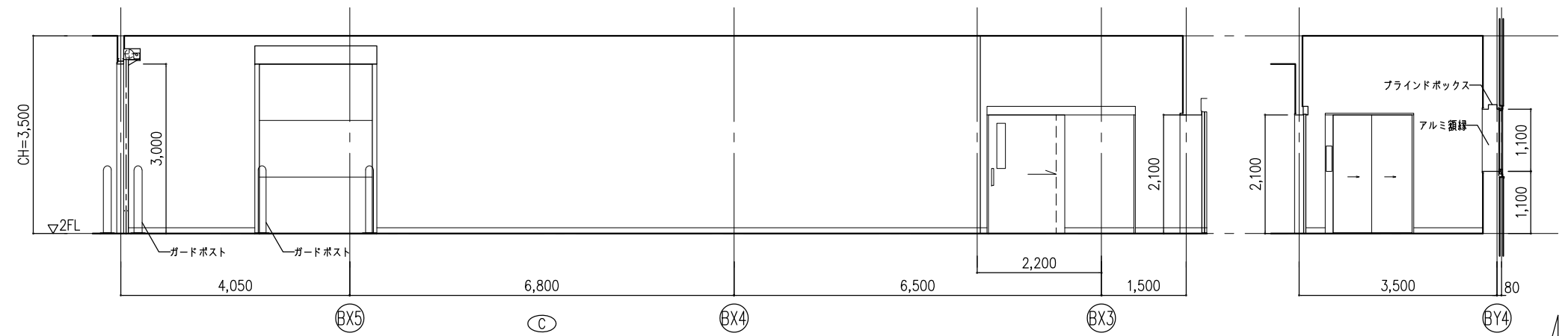
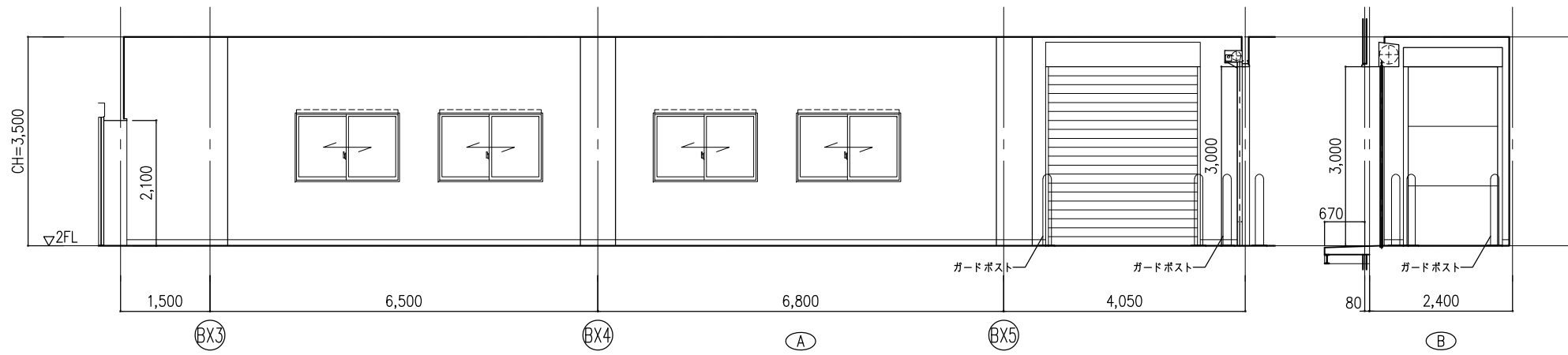
選別室	CH=3,000
床	有機系塗料材 (B) コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0 目地シール 耐水石膏ボード t=12.5 LGS下地 グラスウール充填
天井	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	

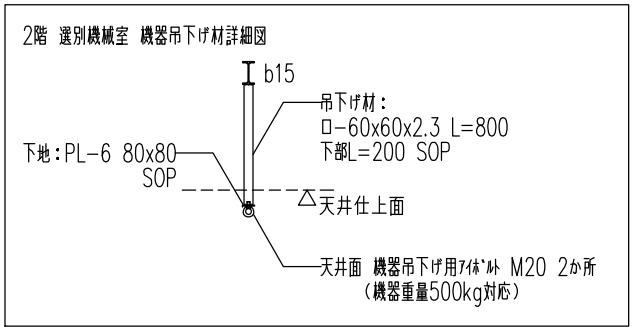
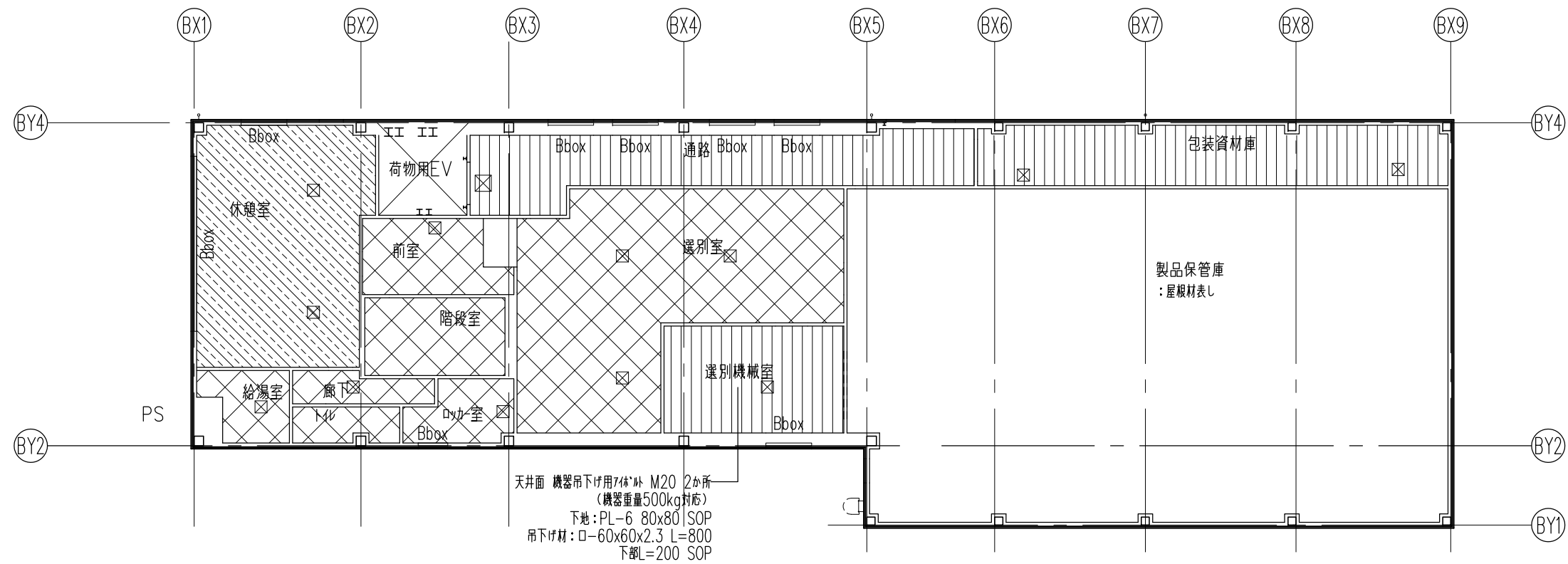


包装資材庫	CH=3,500
床	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地
天井	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	

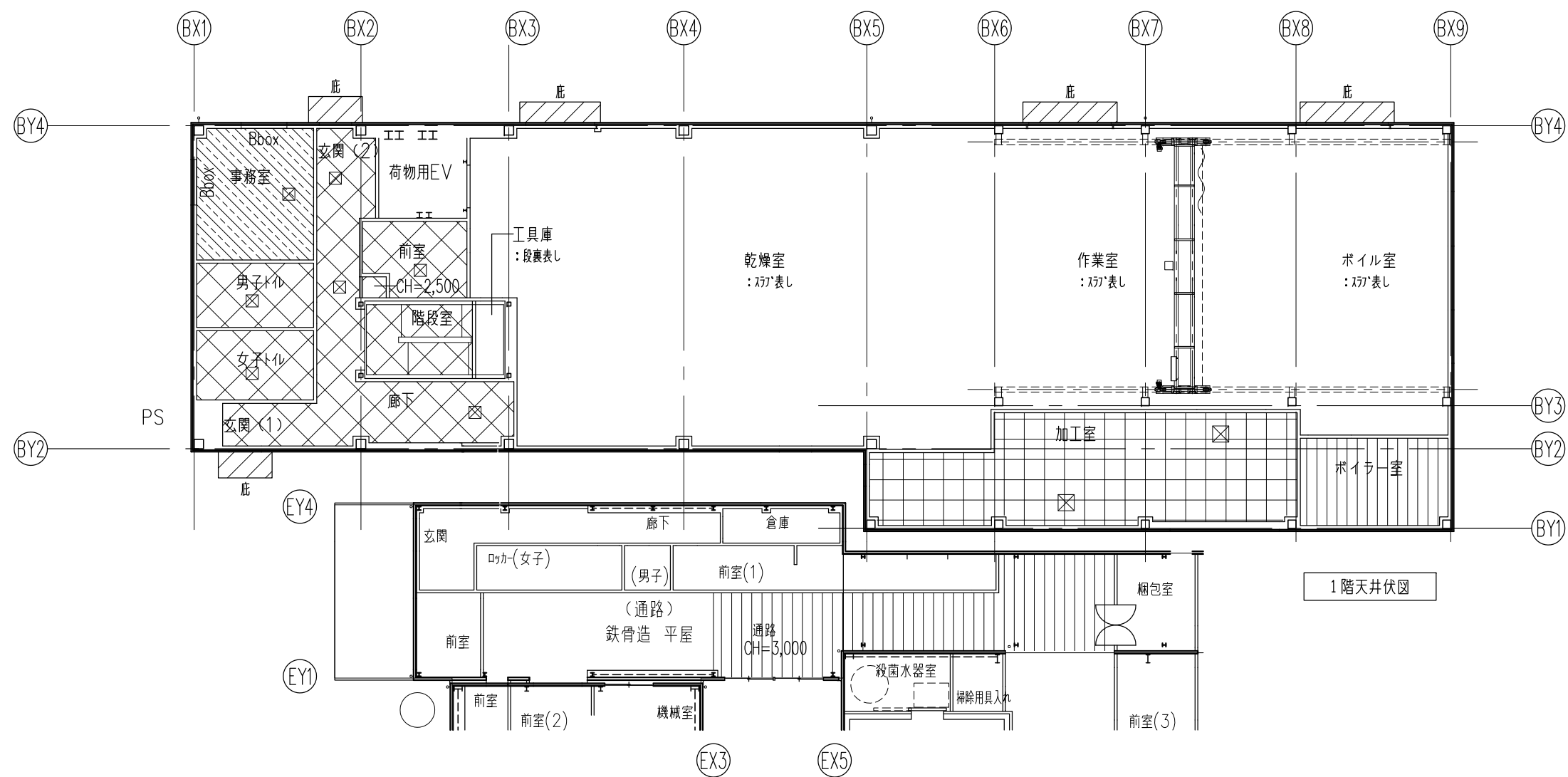


通路	CH=3,500
床	表面硬化剤 コンクリート金ゴテ下地
巾木	ソフト巾木 H=100
壁	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS下地
天井	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地
廻縁	塩ビ
備考	ブラインドボックス





2階天井伏図

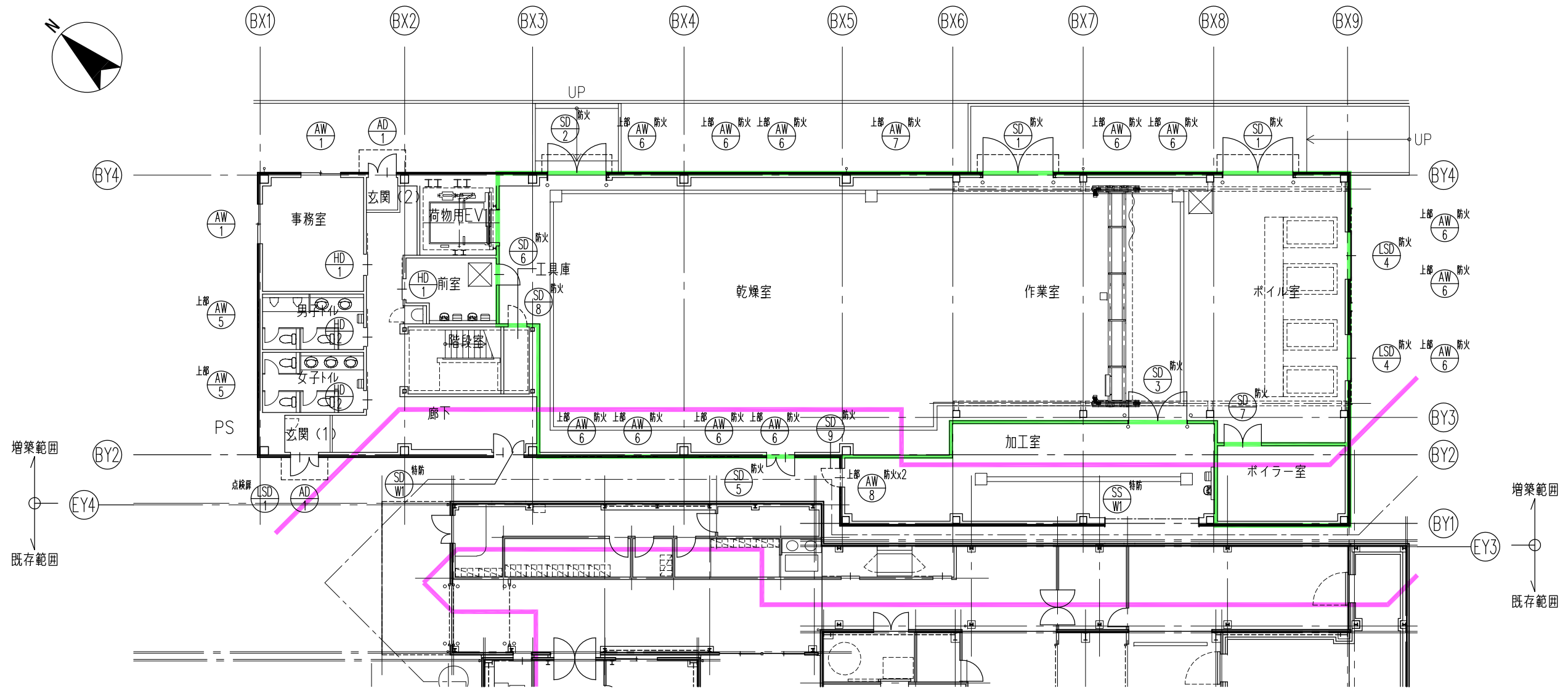
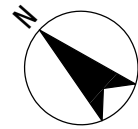


天井仕上凡例

	化粧石膏ボード t=9.5 LGS天井下地
	岩綿化粧吸音板 t=12.0 石膏ボード t=12.5 LGS天井下地
	ケイ酸カルシウム板 t=8.0 EP LGS天井下地
	両面鋼板不燃断熱パネル t=50
	既製押出アルミ庇
Bbox	ブラインドボックス
⊠	天井点検口 450角 (2階荷物用EV前は、600角)
⊠	天井パネル点検口 600角 (1階加工室内)

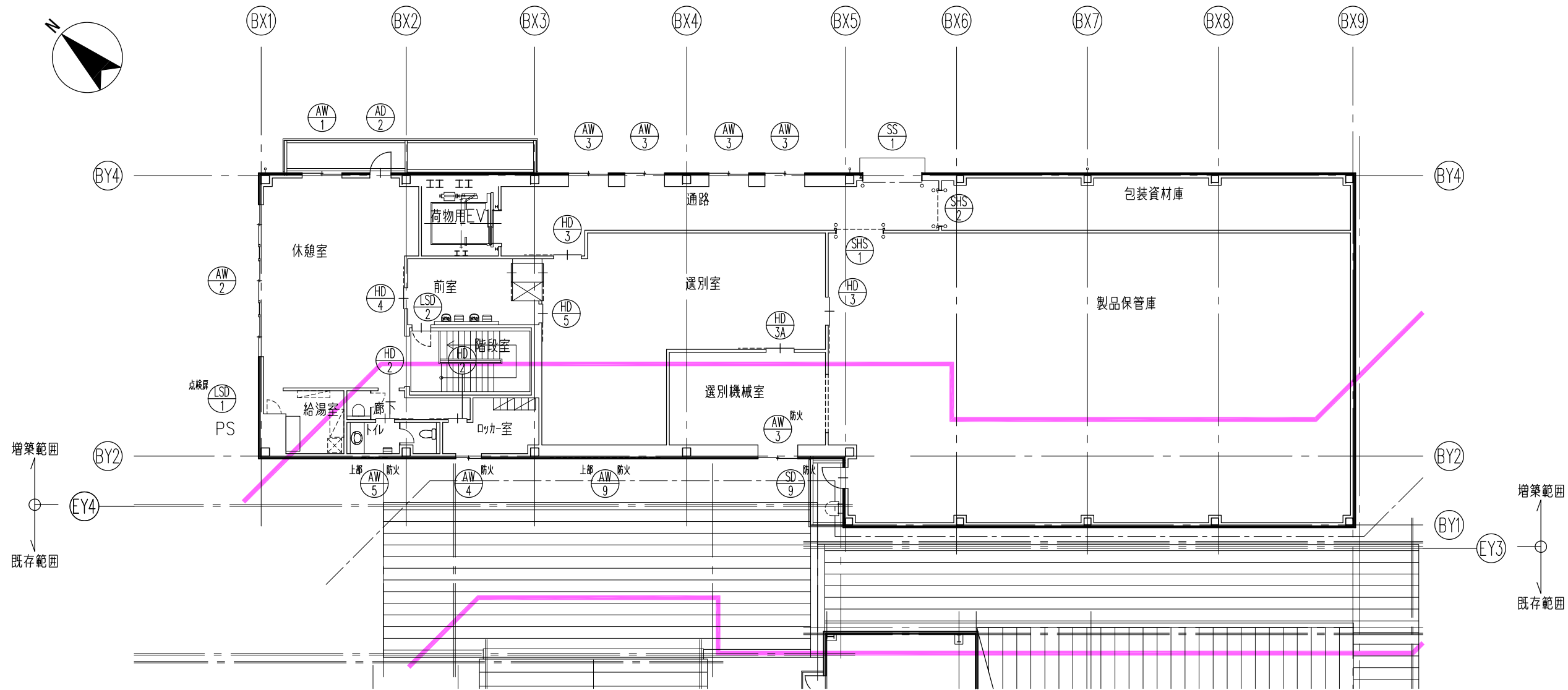
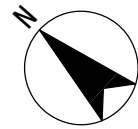
*既存通路部、給水管分岐供給経路となるため、撤去、再設置を行う

1階天井伏図



記号	内容
	延焼の恐れのある部分
	不燃区画
特防	特定防火設備
防火	防火設備

※避難経路上、誘導機設置部の建具は手動開放可能とする

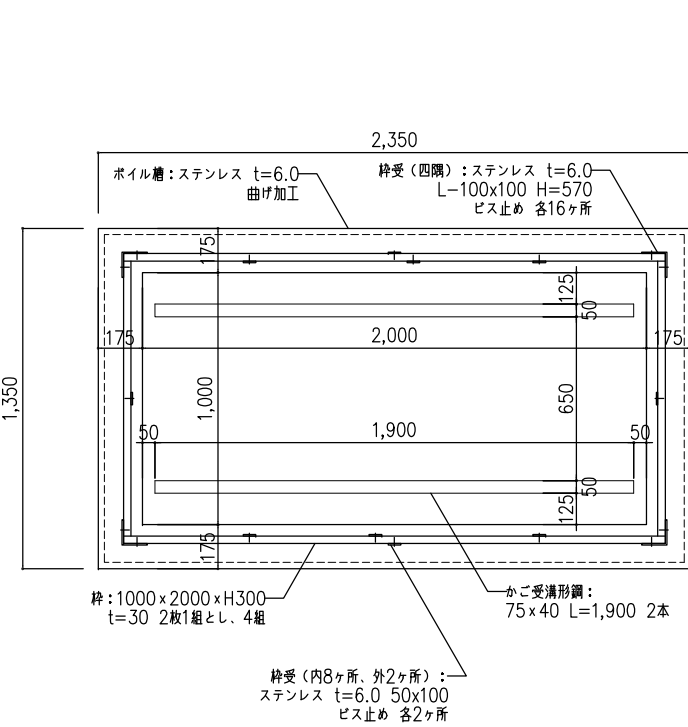


記号	内容
	延焼の恐れのある部分
	不燃区画
特防	特定防火設備
防火	防火設備

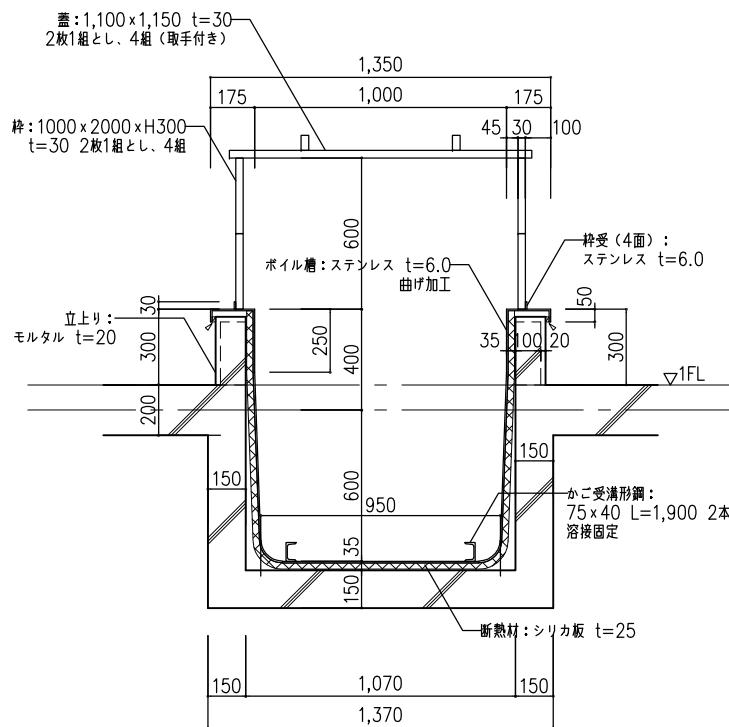
※避難経路上、誘導機設置部の建具は手動開放可能とする

符号・数量	AW 1 1階：事務室 2階：休憩室 3ヶ所	AW 2 2階：休憩室 1ヶ所	AW 3 2階：通路、選別機械室 5ヶ所	AW 4 2階：ロッカー室 1ヶ所
図				
仕様	引違い+外倒しアルミサッシ	引違い+外倒し+FIXアルミサッシ	引違いアルミサッシ	引違い+外倒しアルミサッシ
仕上	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー
摘要	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明ガラスt=4.0)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明ガラスt=4.0)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明ガラスt=4.0)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明網入りガラスt=6.8)
付属品	付属品一式、クレセント、水切り、ステンレス網戸、アルミ額縁、手動オペレーター装置、ブラインドボックス	付属品一式、クレセント、水切り、ステンレス網戸、アルミ額縁、手動オペレーター装置、ブラインドボックス	付属品一式、クレセント、水切り、ステンレス網戸、アルミ額縁、ブラインドボックス	付属品一式、クレセント、水切り、ステンレス網戸、アルミ額縁、手動オペレーター装置、ブラインドボックス
備考	事務室は複層ガラス外側 網入りガラス t=6.8		*選別機械室：防火設備 透明網入りガラス t=6.8	*防火設備
符号・数量	AW 5 1階：男子トイレ、女子トイレ 2階：トイレ 3ヶ所	AW 6 1階：乾燥室、作業室、ボイル室 12ヶ所	AW 7 1階：乾燥室 1ヶ所	AW 8 1階：加工室 2ヶ所
図				
仕様	突出しアルミサッシ2連 (防火設備：外倒しアルミサッシ2連)	外倒しアルミサッシ2連	外倒しアルミサッシ2連	外倒しアルミサッシ2連
仕上	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー
摘要	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明ガラスt=4.0)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明網入りガラスt=6.8)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明網入りガラスt=6.8)	複層ガラス (Low-Eガラスt=6.0+空気層t=6.0+透明網入りガラスt=6.8)
付属品	付属品一式、水切り、ステンレス網戸、手動オペレーター装置、アルミ額縁、	付属品一式、水切り、ステンレス網戸、手動オペレーター装置、アルミ額縁、	付属品一式、水切り、ステンレス網戸、手動オペレーター装置、アルミ額縁、	付属品一式、水切り、ステンレス網戸、手動オペレーター装置、アルミ額縁、ブラインドボックス
備考	*2階トイレ：防火設備 (防火戸連結材を使用) 複層ガラス室内側 透明網入りガラス t=6.8	*防火設備 (防火戸連結材を使用)	*防火設備 (防火戸連結材を使用)	*防火設備 (防火戸連結材を使用)
符号・数量	AD 1 1階：玄関(1)、(2) 2ヶ所	AD 2 2階：休憩室 1ヶ所	LSD 1 1階：PS 2階：PS 2ヶ所	LSD 2 2階：前室 1ヶ所
図				
仕様	親子開きアルミ扉ドア	片開きアルミ扉ドア	片開き軽量スチールフラッシュドア	片開き軽量スチールフラッシュドア
仕上	ステンカラー	ステンカラー	焼付塗装	焼付塗装
摘要	熱線吸収強化ガラス t=6.0	強化ガラス t=5.0		
付属品	丁番、ドアクローサー、水切、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル、フランス落し、	丁番、ドアクローサー、水切、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル、	丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、ケースハンドル	丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、レバーハンドル
備考				*防火設備 引分け軽量スチールフラッシュドア 高耐候性粉体塗装鋼板 (芯材：水酸化アルミコア)

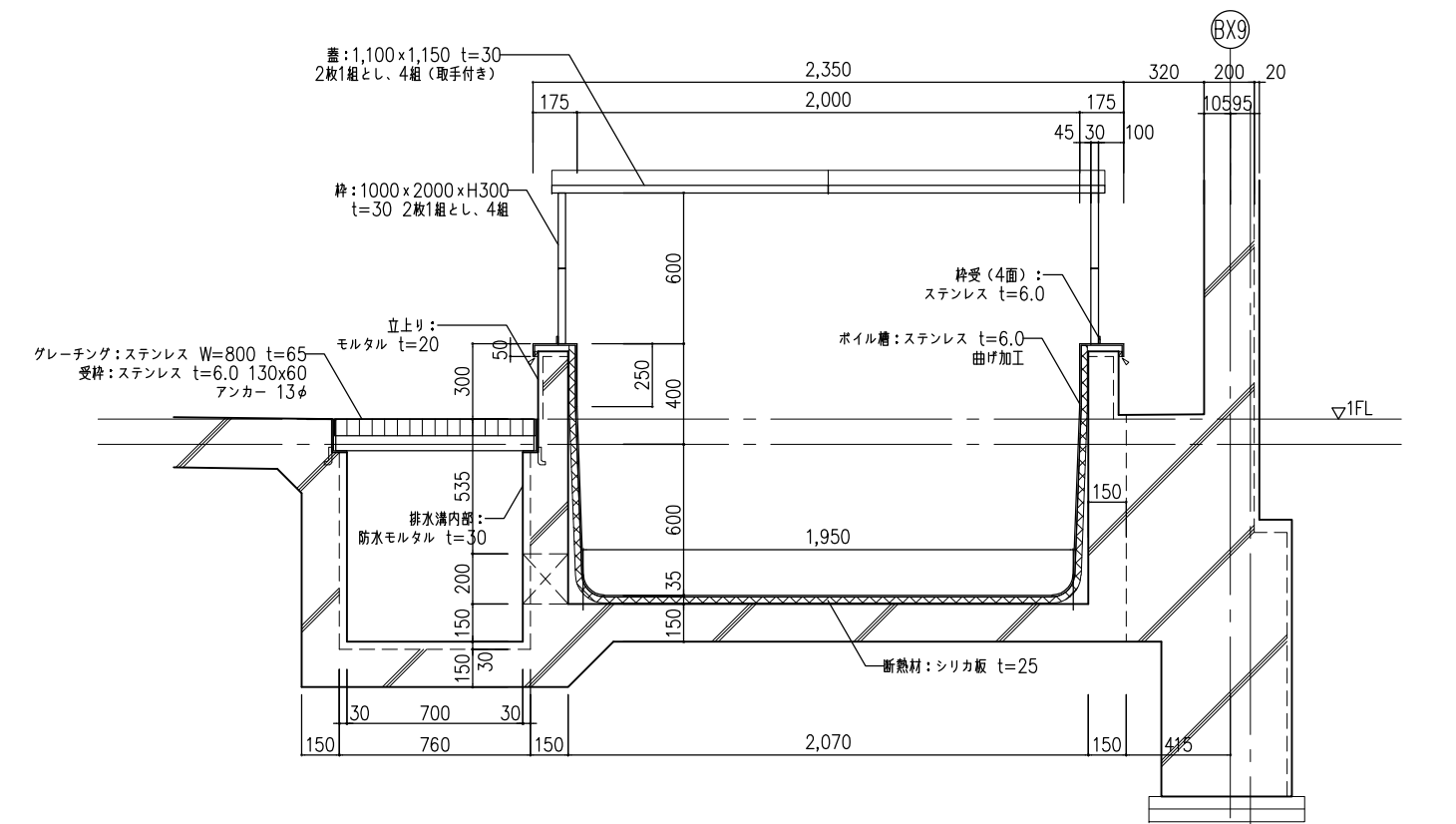
符号・数量	SS 1 2階：通路 1ヶ所	SHS * 2階：通路 2ヶ所	SS W1 1階：既存接続部 1ヶ所	SD W1 1階：渡り廊下 1ヶ所
図				
仕様	手動軽量スチールシャッター	電動シートシャッター	*特定防火設備 手動軽量スチールシャッター	*特定防火設備 親子開きスチールドア
仕上	高耐食カラー鋼板	ポリプロピレン製シート	焼付塗装	焼付塗装
摘要				耐熱強化ガラス t=6.0
付属品	付属金物一式 スラット：高耐食カラー鋼板t=0.8 ガイドレール：アルミ押出材 ケース：高耐食カラー鋼板 三方枠：ステンレス	付属金物一式 レール：スチール ケース：スチール 三方枠：ステンレス 押しボタンスイッチ、制御盤、非常時脱出対応	付属金物一式 スラット：ステンレス ガイドレール：ステンレス ケース：スチール 三方枠：ステンレス 押釦 手動閉鎖装置 障害物検知装置 急降下防止装置	丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル、 フランス落し、
備考	三和シャッター工業㈱ 潮彩同等品	三和シャッター工業㈱ クイックセーバー-S13タイプ同等品		
符号・数量	SD * 1階：乾燥室、作業室、ポイル室 4ヶ所	SD 5 1階：乾燥室 1ヶ所	SD 6 1階：前室 1ヶ所	SD 7 1階：ボイラー室 1ヶ所
図				
仕様	両開きスチールフラッシュドア	親子開きスチールフラッシュドア	片開きスチールフラッシュドア	両開きスチールフラッシュドア
仕上	焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装
摘要	網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8	
付属品	大型丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、サムターン、グレモンハンドル 順位調整器、	丁番、ドアクローサー、水切、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル フランス落し、	丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、杏摺、サムターン、レバーハンドル 順位調整器、	丁番、ドアクローサー、杏摺、シリンダー錠、ケースハンドル
備考	*防火設備 見込 120	*防火設備 見込 100	*防火設備 見込 100	*防火設備 見込 100
符号・数量	SD 9 1階：加工室 2階：製品保管庫 2ヶ所	HD 1 1階：事務室、前室 計 2ヶ所	HD * 1階：男子トイレ、女子トイレ 2階：トイレ、ロッカー室、選別室 計 6ヶ所	HD 3A 2階：選別室 1ヶ所
図				
仕様	片開きスチールフラッシュドア	片引き軽量スチールハンガードア	片引き軽量スチールハンガードア	片引き軽量スチールハンガードア (戸袋付)
仕上	焼付塗装	化粧鋼板	化粧鋼板	化粧鋼板
摘要		型板ガラスt=5.0	型板ガラスt=5.0	型板ガラスt=5.0
付属品	丁番、ドアクローサー、水切、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル	自閉式装置一式、杏摺、シリンダー錠、サムターン、引棒	自閉式装置一式、杏摺、シリンダー錠、サムターン、引棒	自閉式装置一式、杏摺、シリンダー錠、サムターン、引棒
備考	*防火設備 ()内、数値は1階加工室 見込 100	見込 100	見込 100	見込 100
備考		前室はガラリを設ける	各トイレ、ロッカー室はガラリを設ける	電動片引き軽量スチールハンガードア 付属金物一式、自動ドア装置、杏摺、開閉センサー、本締め錠、 手動切替装置
備考		前室はガラリを設ける		



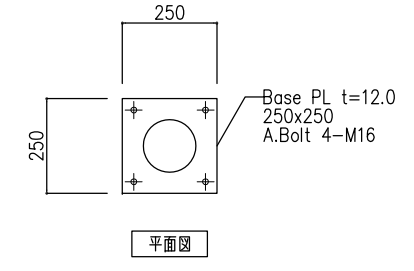
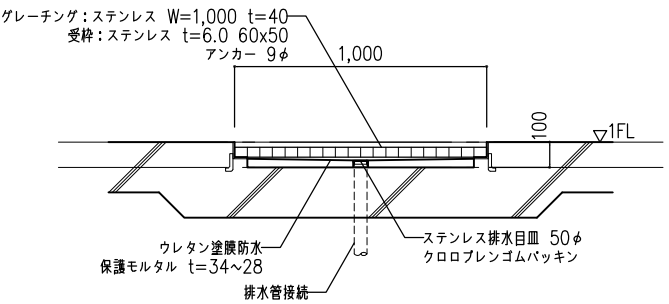
ボイル槽 平面図



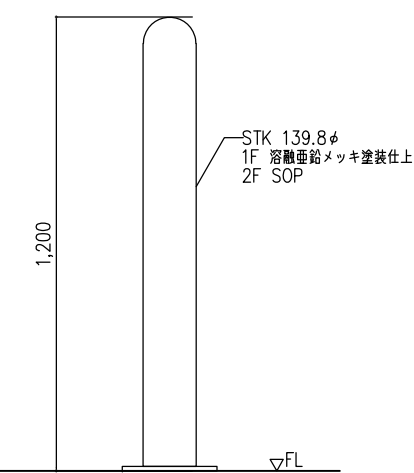
ボイル槽 短辺断面図



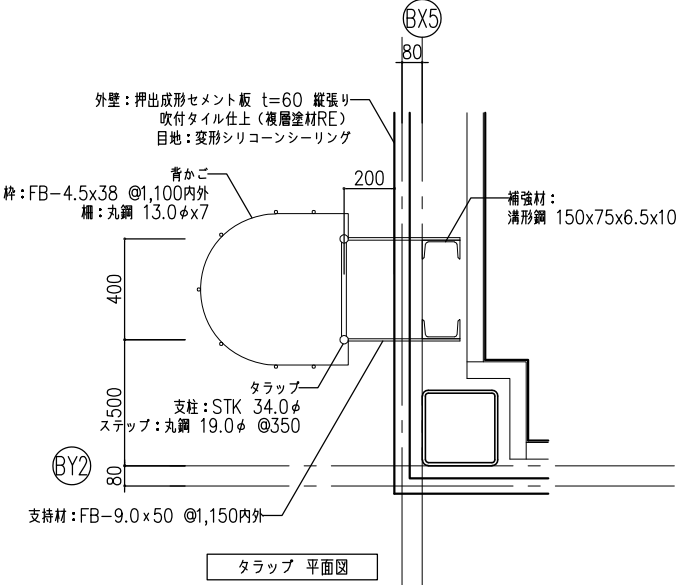
ボイル槽 長辺断面図



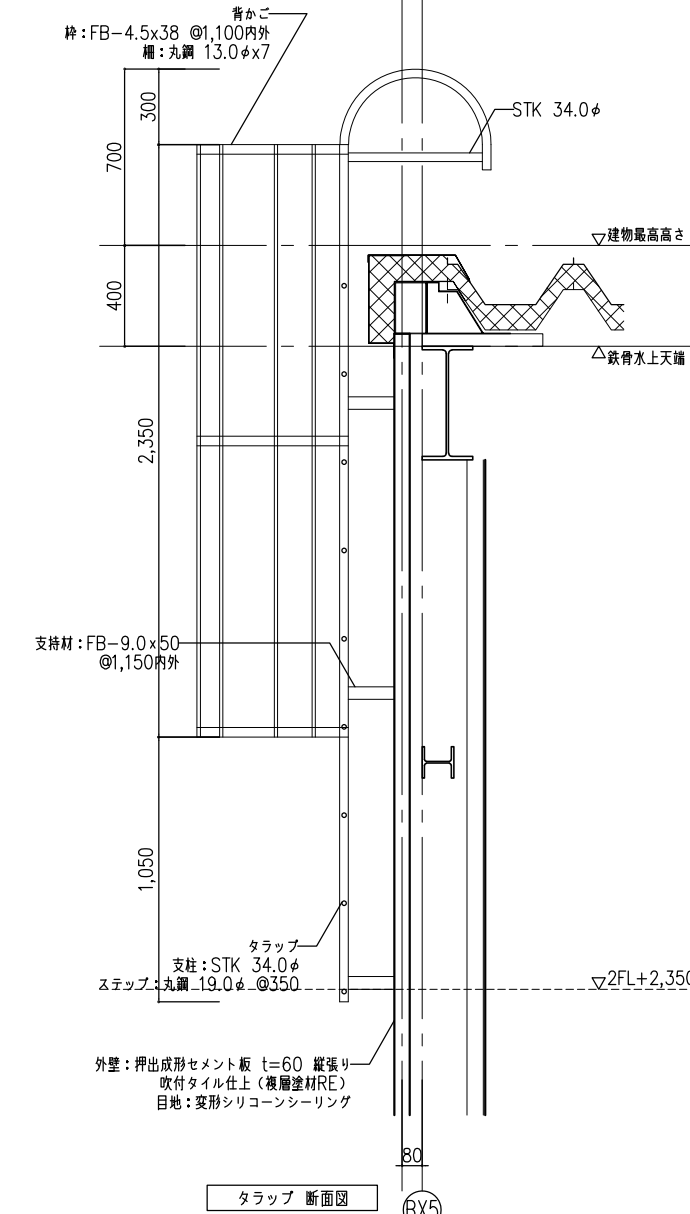
平面図



立面図

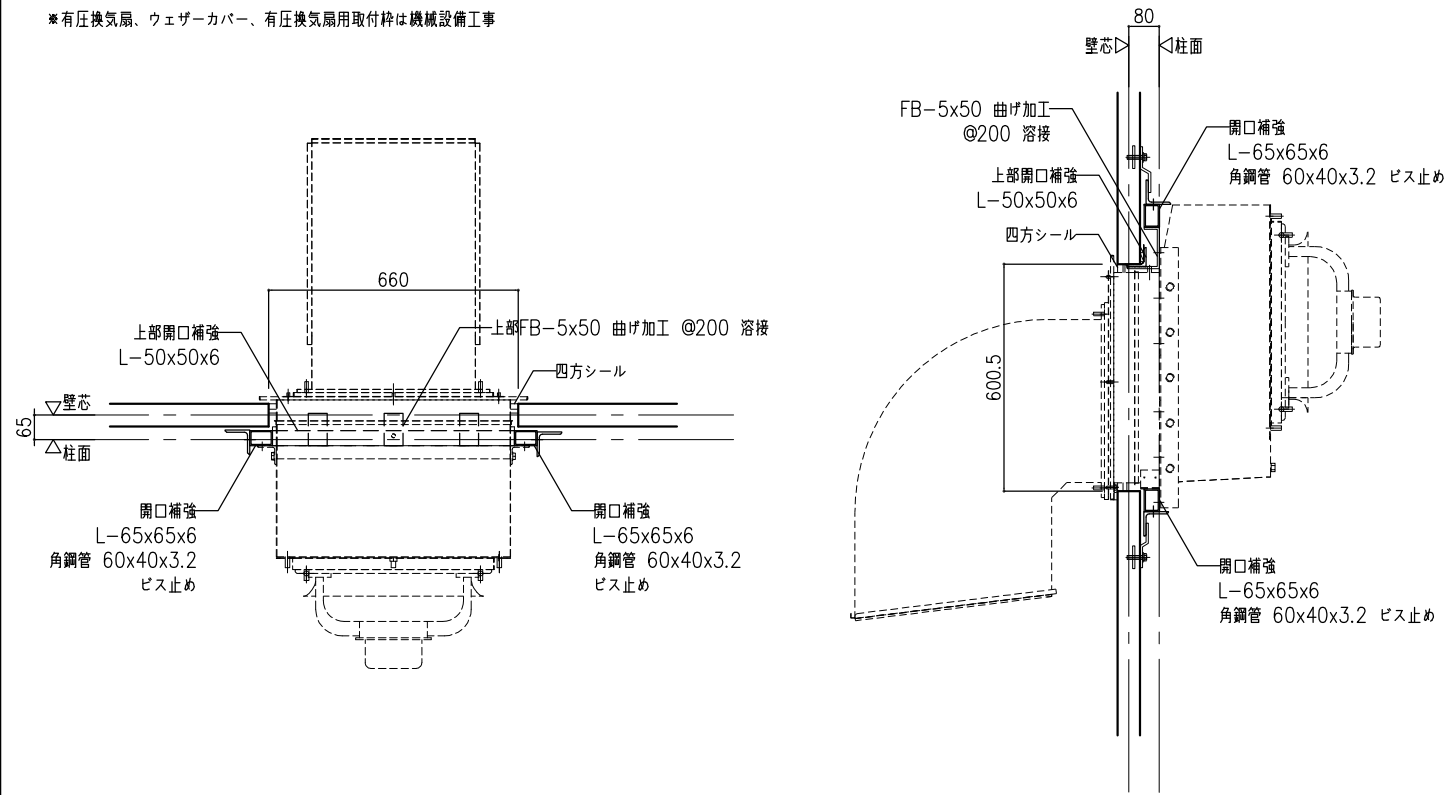


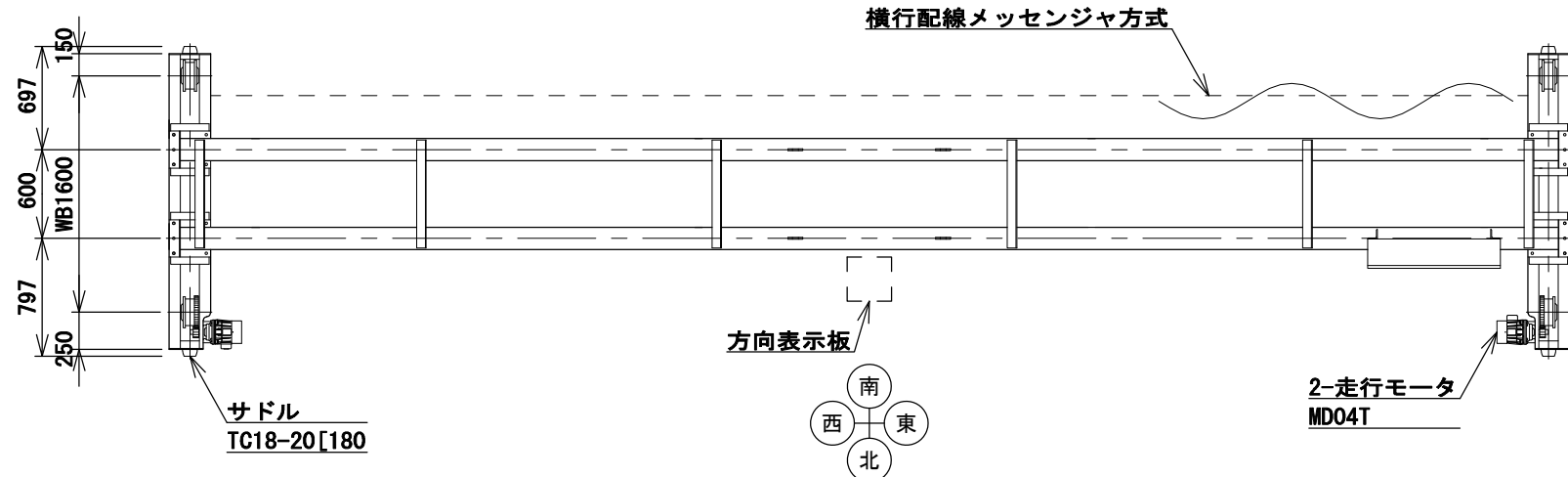
タラップ 平面図



タラップ 断面図

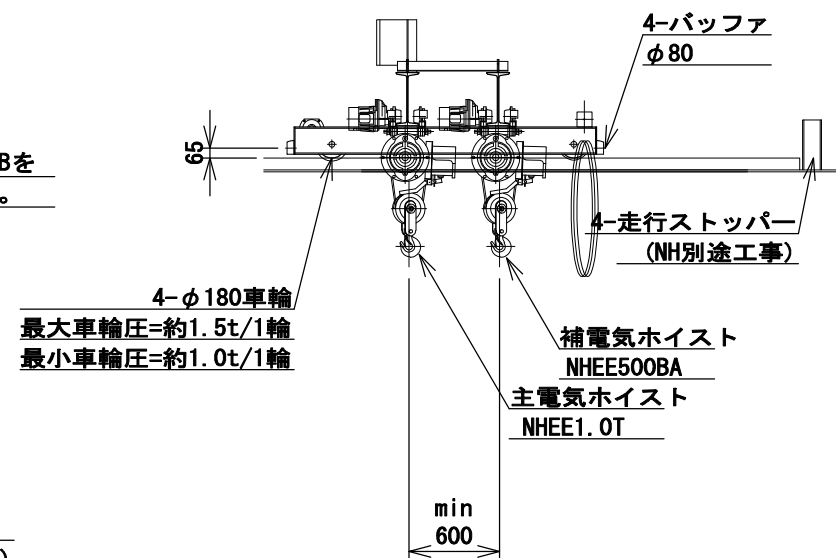
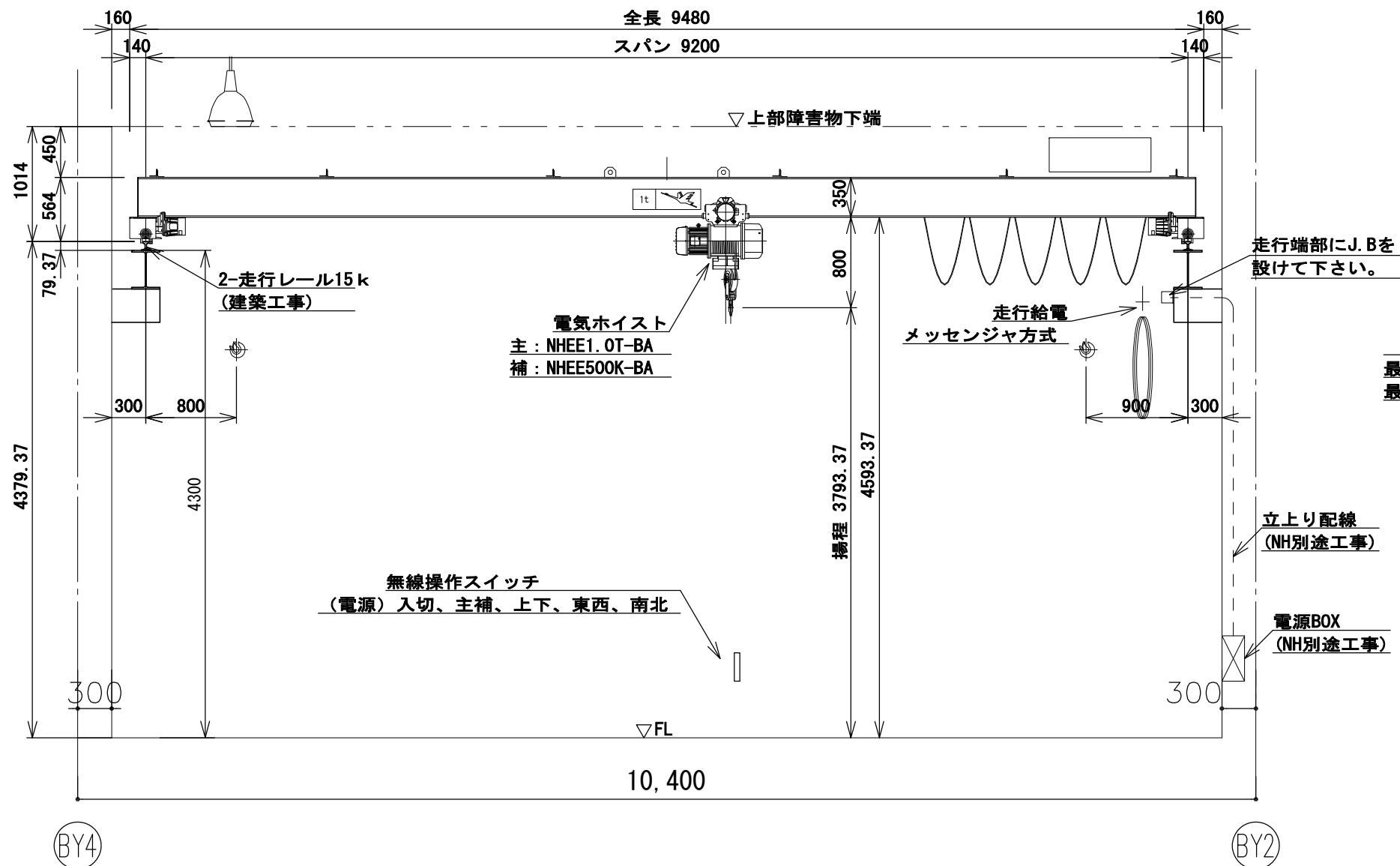
*鉄部共通：一般錆止め
*有圧換気扇、ウェザーカバー、有圧換気扇用取付枠は機械設備工事

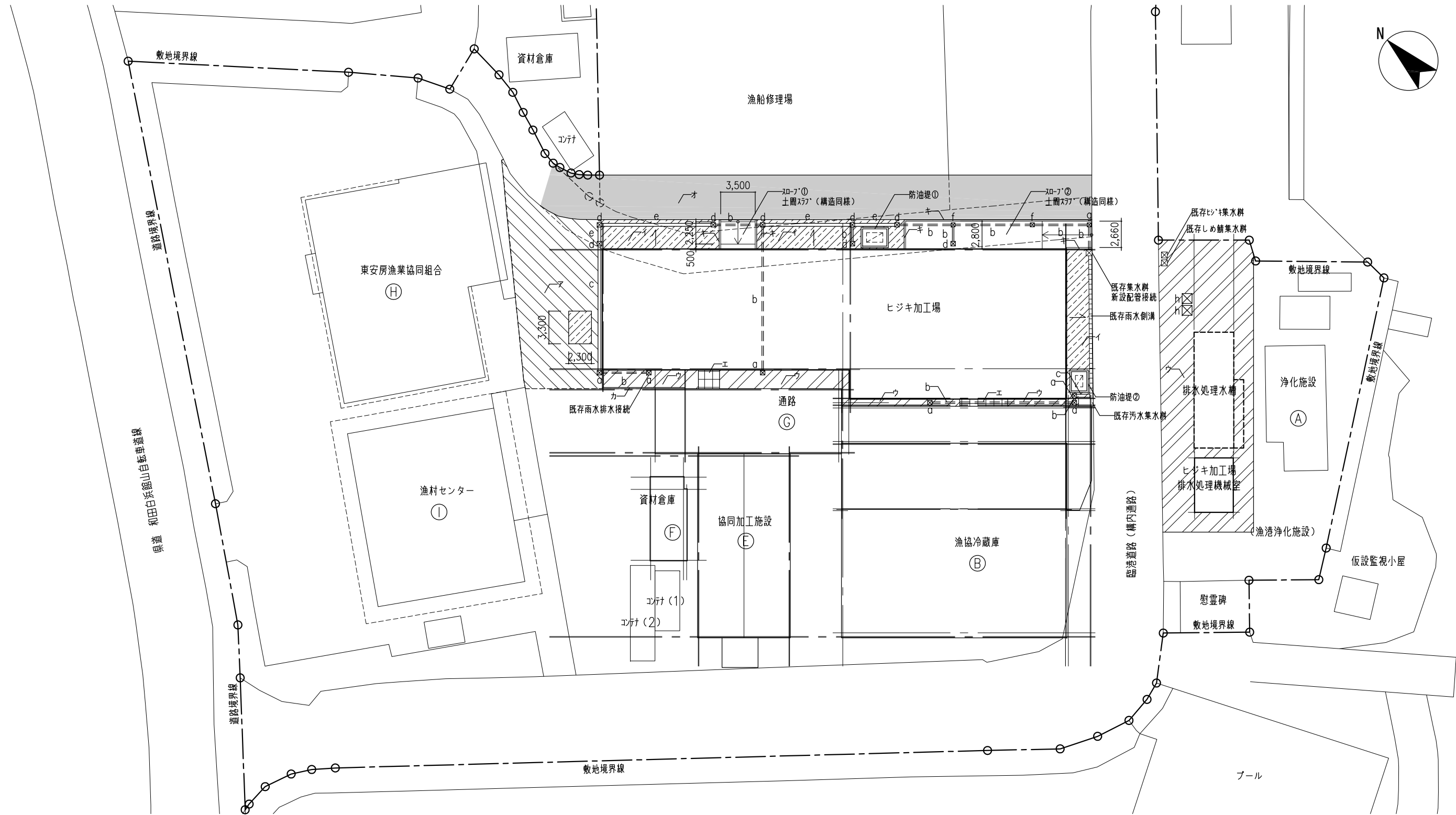




自重	
クレーン	1550 kg
ホイスト	200 kg × 2
サドル	300 kg
合計	2250 kg

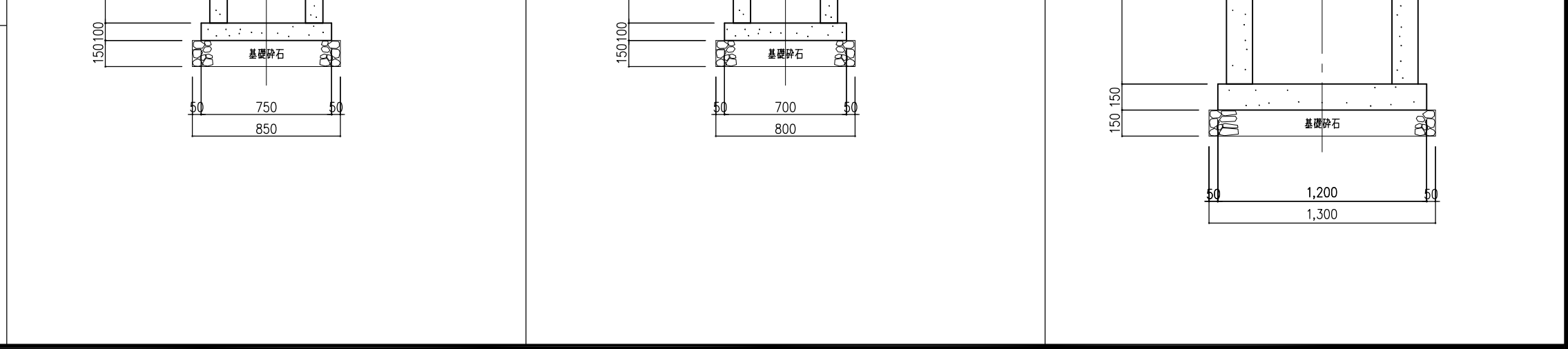
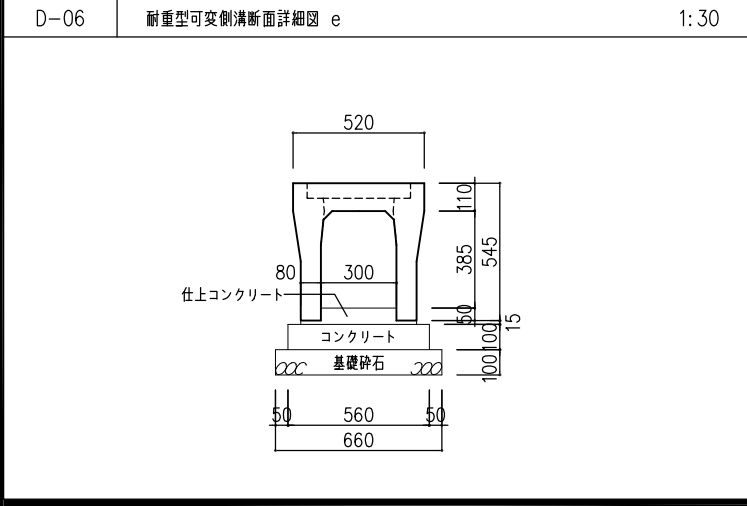
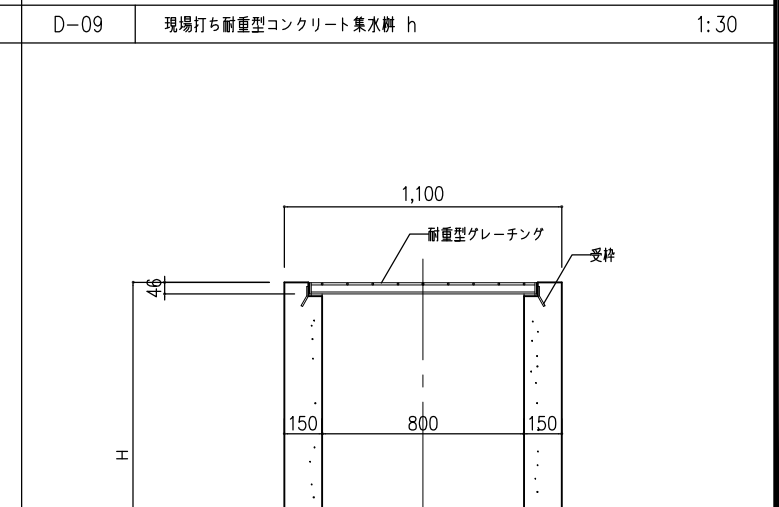
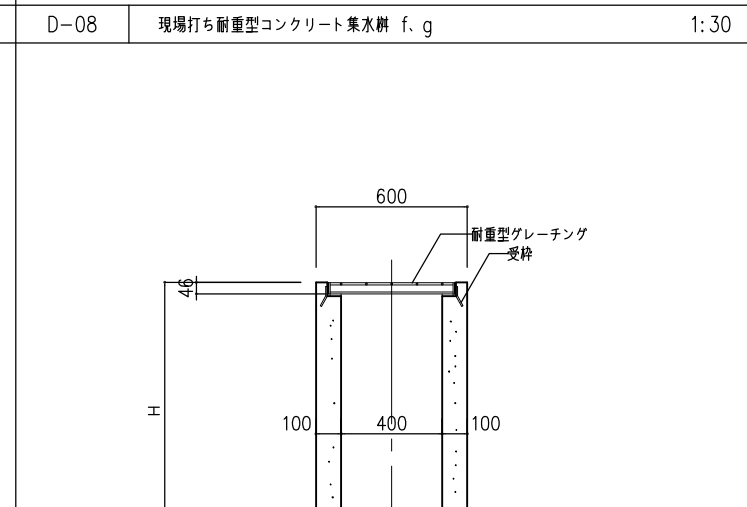
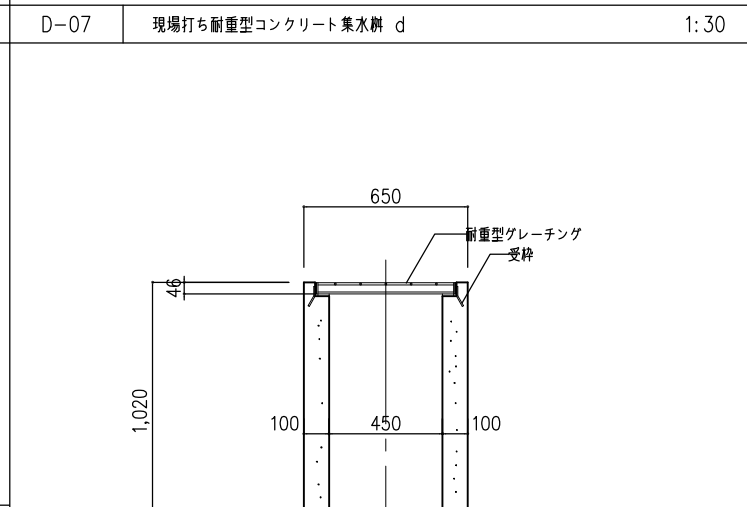
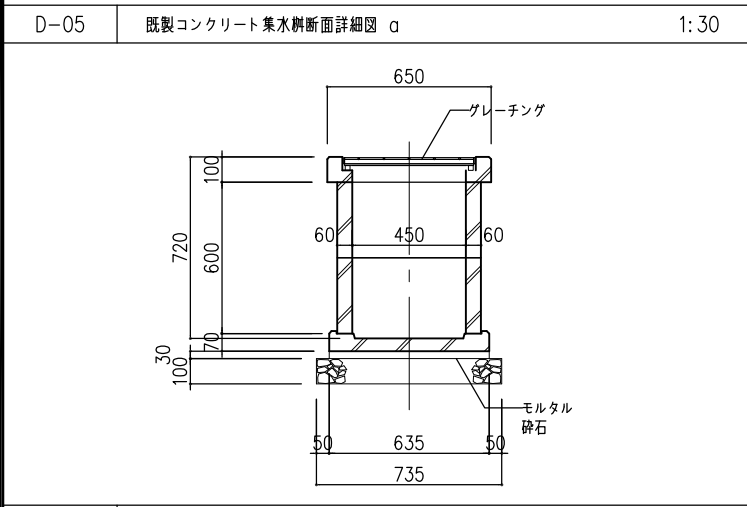
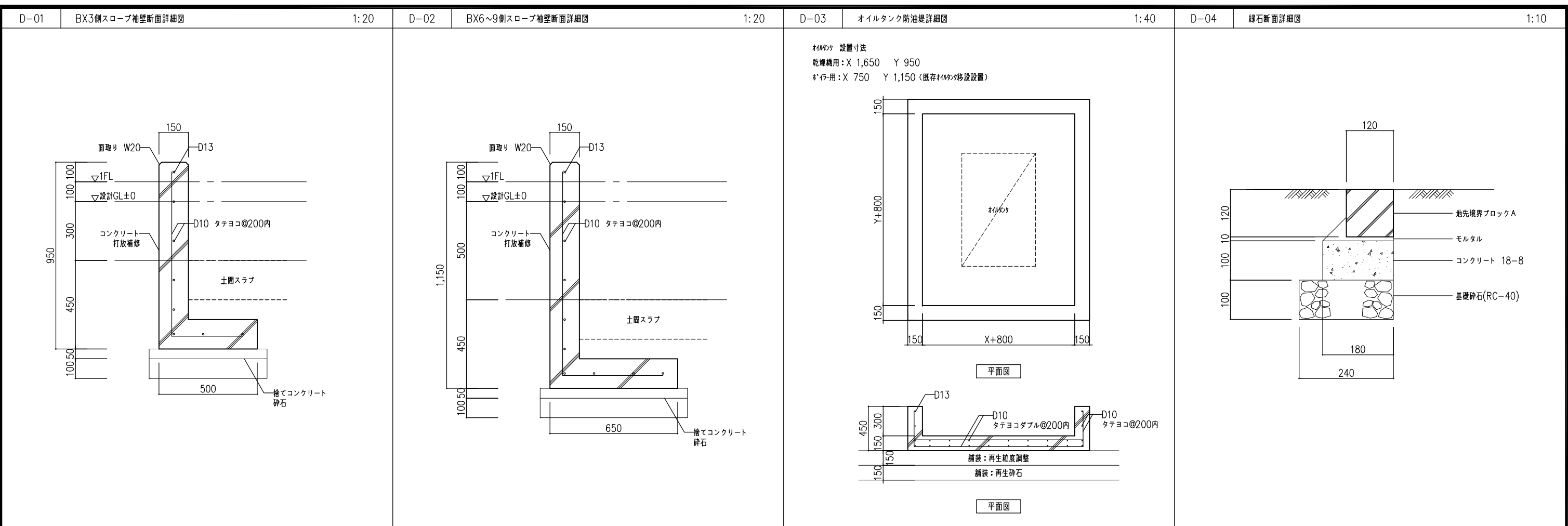
仕様					
定格荷重	1.000/0.500 t				
吊上荷重	1.010/0.510 t				
スパン	9.200 m				
揚程	3.814 m				
	速度		電動機 出力(kW) × 台数 極数	定格 (%ED)	ブレーキ
	(m/s)	(m/min)			
主巻上	0.092	5.5	2 × 1 4	40	電磁ブレーキ
補巻上	0.148	8.9	2 × 1 4	40	電磁ブレーキ
横行	0.350	21	0.4 × 2 4	25	電磁ブレーキ
走行	0.317	19	0.4 × 2 4	25	電磁ブレーキ
走行レール	15kg (H... × ... × ... × ...)				
巻上用ワイヤロープ	6 × Fi (29) B種 φ9 × 2				
操作方式	無線押釦操作				
電源	三相交流 200V 60Hz				
塗装色	クレーン桁本体 亜鉛鍍金				
備考	1. 横行・走行はインバータ制御方式				
	2. 巻上に過負荷停止装置付				
	3. 走行距離 約17m				
	4.				

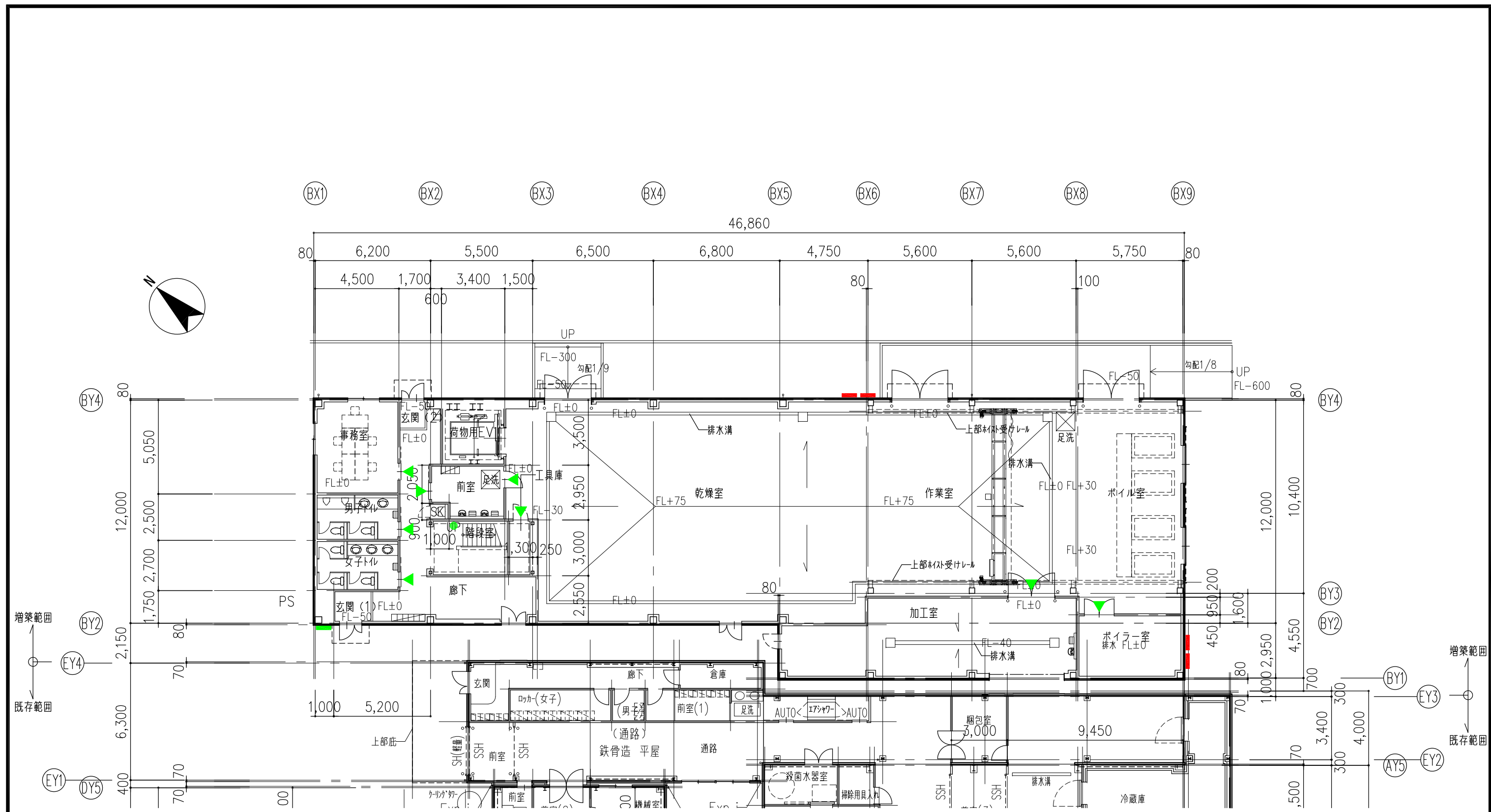




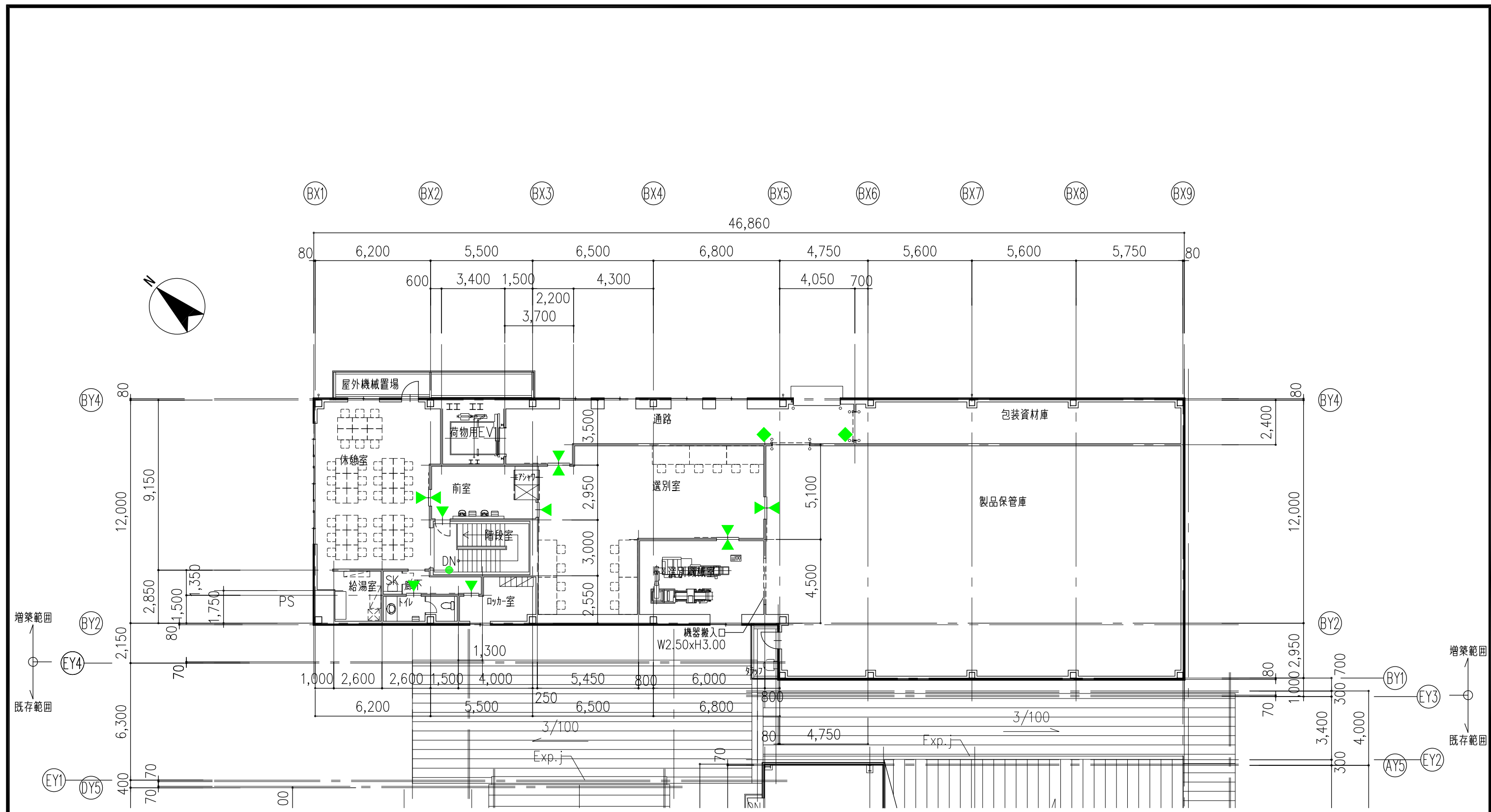
符号	工事項目	工事概要
ア	アスファルト舗装	密粒度アスファルト混合物 t=50 粗粒度アスファルト混合物 t=50 再生粒度調整 t=150 再生砕石 t=150 地盤改良 H=500 (セメント系固化材 (100kg/m ³))
イ	コンクリート舗装	コンクリート t=150 ワイヤーマッシュ 6φ @200 再生粒度調整 t=150 再生砕石 t=150 地盤改良 H=500 (セメント系固化材 (100kg/m ³))
ウ	土間コンクリート	コンクリート t=100 ワイヤーマッシュ 6φ @200 再生砕石 t=150
エ	土間コンクリート	*構造 地中梁+土間コンクリート範囲を示す
オ	別途工事	*北側構内道路について、南房総市役所の工事範囲
カ	縁石	地先境界ブロック 120x120x600 モルタル コンクリート 砕石下地
キ	スロープ袖壁	コンクリート t=150

符号	工事項目	工事概要
a	集水溝	既製コンクリート集水溝 450x450 H=600 グレーチング 500x500 (T-6)
b	排水接続管	硬質塩ビ管 150φ モルタル コンクリート 砕石下地
c	縦断側溝	可変側溝 300x400 グレーチング (T-6)
d	集水溝	現場打ち耐重型コンクリート 450x450 H=600 耐重型グレーチング 500x500 (T-25) 4点固定
e	横断側溝	耐重型可変側溝 300x400 耐重型グレーチング (T-25) 4点固定
f	集水溝	現場打ち耐重型コンクリート 400x400 H=1,200 耐重型グレーチング 450x450 (T-25) 4点固定
g	集水溝	現場打ち耐重型コンクリート 400x400 H=1,000 耐重型グレーチング 450x450 (T-25) 4点固定
h	集水溝	現場打ち耐重型コンクリート 1,000x1,000 H=1,500 耐重型グレーチング 1,050x1,050 (T-25) 4点固定

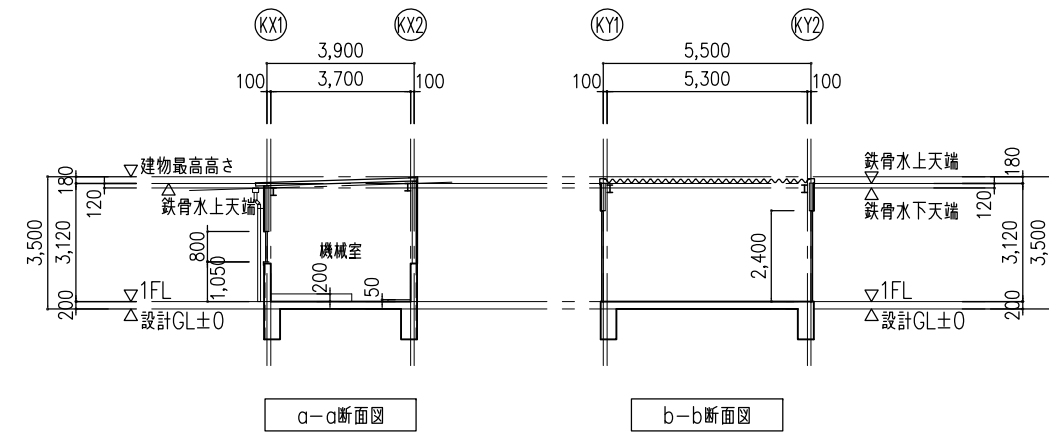
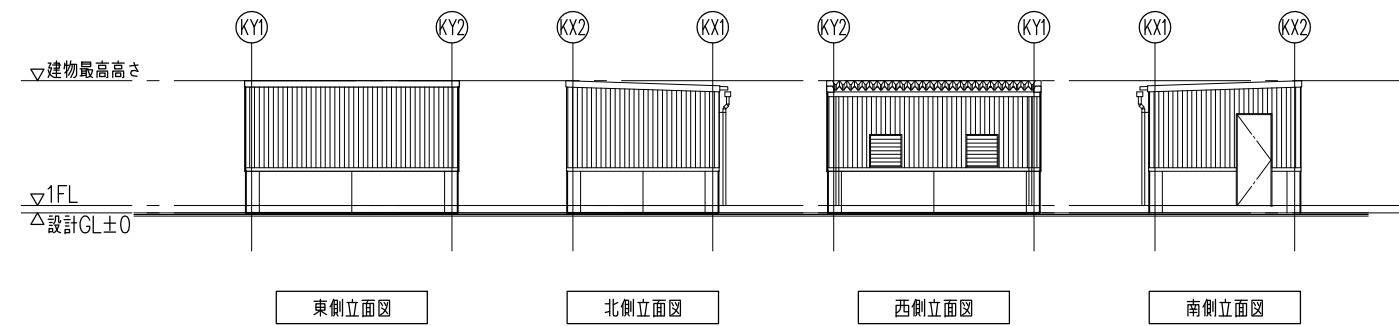
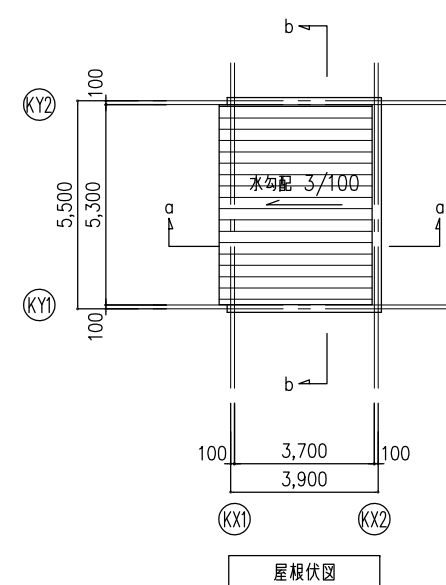
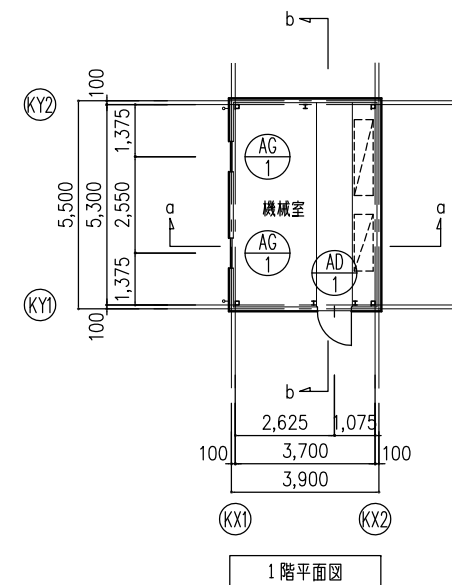




- : 表札 300×1,200 32文字 ステンレス製 (1ヶ所) ■ : 火気厳禁、少量危険物貯蔵取扱所の標識 300×600 アルミ製 (各2ヶ所)
- : 階数表示 SUS板切文字 HL仕上 150×150 (4ヶ所、内中間に2ヶ所)
- ▼ : 室名札 黒カッティングシート 文字高=125 (20ヶ所)
- ◆ : SUS板スクリーン印刷 HL仕上 300×100 (2ヶ所)



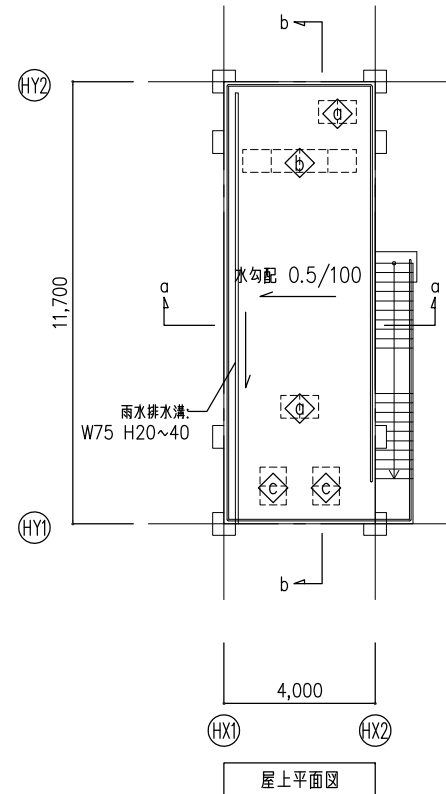
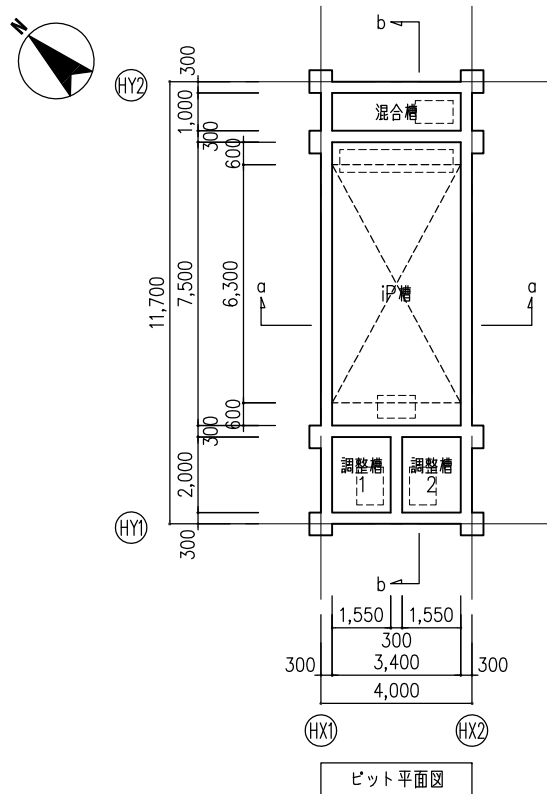
- : 表札 300×1,200 32文字 ステンレス製 (1ヶ所)
- : 階数表示 SUS板切文字 HL仕上 150×150 (4ヶ所、内中間に2ヶ所)
- ▼ : 室名札 黒カッティングシート文字高=125 (20ヶ所)
- ◆ : SUS板スクリーン印刷 HL仕上 300×100 (2ヶ所)



凡例		
記号	部位	材質・仕様
Ⓐ	屋根	超耐候性ルーフデッキ t=0.8 H=85 無機質ガラス繊維シート t=5.0 (FPO30RF-0501)
Ⓑ	水上、ケラバ	超耐候性鋼板 t=0.8
Ⓒ	外壁	波型スレート t=6.3 谷深さ=18 L=720 鋼線 : C-100x50x20x2.3 @600
Ⓓ	軒樋	耐熱被覆鋼板 t=0.6 (折り曲げ加工) 160x120
Ⓔ	堅樋	カラーVP 75φ 組み金物 : SUS @1,200
Ⓕ	水切	カラーアルミ曲げ加工 t=2.0
Ⓖ	壁	コンクリート打放積修 (増打 t=20)

鉄部は全て、溶融亜鉛メッキ仕上とする

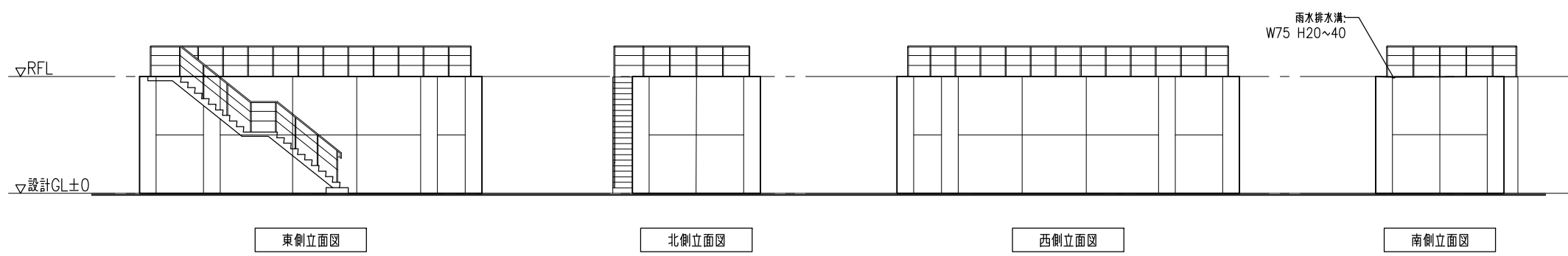
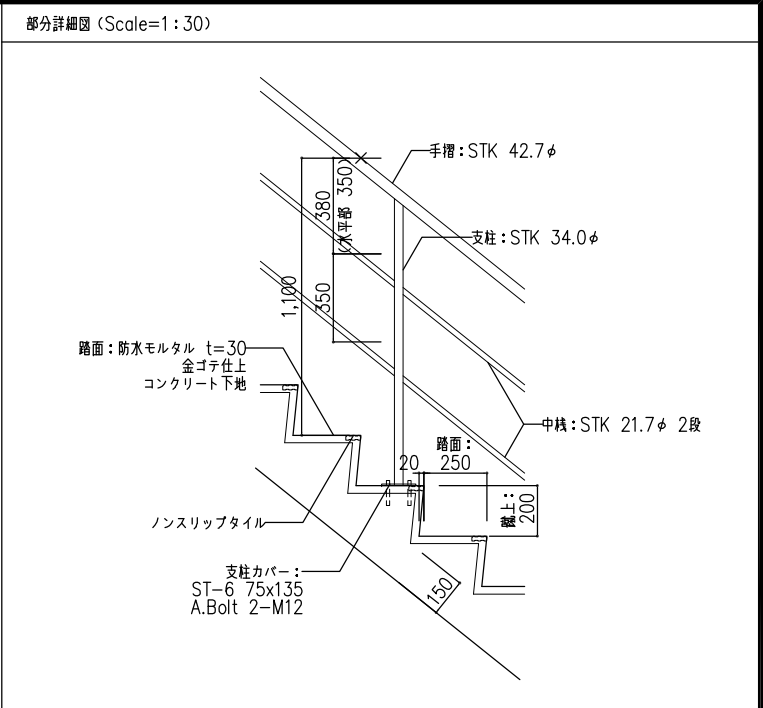
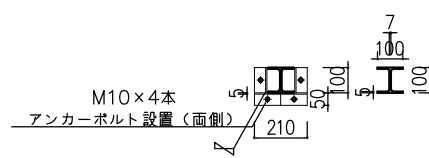
符号・数量	AG 1 1階：機械室 2ヶ所	AD 1 1階：機械室 1ヶ所
姿図	 見込 70	 見込 100
仕様	アルミガラリ	片開きアルミドア
仕上	ステンカラー	ステンカラー
付属品	付属品一式、防虫網	丁番、ドアクローサー、シリンダー錠、サムターン、レバーハンドル、
備考	開口率35%	



(排水処理施設工事)

屋上開口記号	開口寸法	配筋浮き上り防止金具	支持金具 H鋼 本数
◇	600 x 1,000	6 個	1 個
◇	600 x 3,000	8 個	4 個
◇	700 x 1,000	6 個	1 個

開口部枠 L-65x65x5
 支持金具 (H鋼 脱着式)
 H-100x100x7x5xL (a. b=580. c=680)
 設置金具 L-50x50x5



凡 例 (建築工事)

部位	材質・仕様
ピット	コンクリート打放箱修 (増打 t=20)
手摺	溶融亜鉛メッキ仕上 H=1,100
鉄部は全て、溶融亜鉛メッキ仕上とする	
ピット天端 (設計GL+3,950)	防水モルタル t=30~50
階段踏面	防水モルタル t=30
水槽内全面	エポキシ樹脂塗装 (サンユコートA工法同等品 (サンユレックス®))

